

一般社団法人 尾道青年会議所

2022年度 第2回 理事会



日時：2022年 2月 7日（月）19：00～

場所：オンライン（ZOOM）

第2回 理事会

資料一覧

[議事次第]

1. 第2回 理事会

[理事長報告]

[資料]

- | | |
|---|--------|
| 1. 2021年度 一般社団法人尾道青年会議所 収支補正予算 (案) | 1-1~3 |
| 2. 2021年度 一般社団法人尾道青年会議所 事業報告 (案)
並びに収支決算 (案) | 2-1~17 |
| 3. 2022年度 一般社団法人 尾道青年会議所 一般収支修正予算 (案) | 3-1~6 |
| 4. 例会・総会の設営及び運営【定時総会の開催】事業計画 (案) | 4-1~6 |
| 5. 2月例会 事業計画 (案) 予算 (案) | 5-1~32 |
| 6. 3月例会 事業計画 (案) 予算 (案) | 6-1~76 |
| 7. 家族会 事業計画 (案) 予算 (案) | 7-1~21 |

一般社団法人 尾道青年会議所

2022年度 第2回 理事会

日時：2022年 2月 7日（月）19：00～

場所：オンライン（ZOOM）

次 第

1. 開 会
2. 点 鐘
3. JCIクリード唱和
4. JCIミッション並びにJCIビジョン唱和
5. JC宣言文朗読並びに綱領唱和
6. 出席者の確認
7. 配布資料の確認
8. 議事録署名人並びに議事録作成者の指名
9. 議題の確認
10. 理事長挨拶
11. 直前理事長挨拶
12. 理事長報告
13. 委員会報告
14. 審議事項
 - 第 1号議案 2021年度 一般社団法人尾道青年会議所 収支補正予算（案）に関する件
 - 第 2号議案 2021年度 一般社団法人尾道青年会議所 事業報告（案）
並びに収支決算（案）に関する件
 - 第 3号議案 2022年度 一般社団法人 尾道青年会議所 一般収支修正予算（案）に関する件
 - 第 4号議案 例会・総会の設営及び運営【定時総会の開催】事業計画（案）に関する件
 - 第 5号議案 2月例会 事業計画（案）予算（案）に関する件

第 6号議案 その他

15. 協議事項

第 1号議案 3月例会 事業計画（案）予算（案）について

第 2号議案 家族会 事業計画（案）予算（案）について

第 3号議案 その他

16. 報告依頼事項

17. 連絡事項

18. 監事講評

19. 次回開催日の確認

20. 点 鐘

21. 閉 会

理事長報告

1月26日(水)	第1回正副理事長会議	於：301号室
1月28日(金)	新年例会・新理事長挨拶	於：浄土寺 / オンライン (ZOOM)
1月29日(土)	新春会議	於：TKP ガーデンシティ広島駅前大橋 / WEB
2月 2日(水)	2月合同委員会	於：オンライン (ZOOM)
2月 7日(月)	第2回理事会	於：オンライン (ZOOM)

事務局連絡

2月16日(水)	定時総会・2月例会	於：オンライン (ZOOM)
2月24日(木)	第2回正副理事長会議	於：事務局
	上程締切 2月18日(金)	17:00まで
2月26日(土)	会員会議所会議	於：福山市内
3月 2日(水)	3月合同委員会	於：ベイタウン尾道
3月 7日(月)	第3回理事会	於：尾道国際ホテル
3月16日(水)	3月例会・ブロック公式訪問	於：尾道国際ホテル
3月25日(金)	第3回正副理事長会議	於：事務局
	上程締切 3月18日(金)	17:00まで

委員会報告

期間 2022年1月5日～2022年2月3日

委員会名	日時	場所	議題
65周年実行特別委員会	1月5日	国際ホテル	新年例会について
	1月6日	桂馬	新年例会・65周年式典について
	1月8日	国際ホテル	新年例会リハーサル
	1月12日	大漁物産	新年例会について
	1月13日	ZOOM	新年例会・65周年式典について
	1月14日	みなと海運	新年例会について
	1月15日	大漁物産	新年例会について
	1月17日	製鐵原料	新年例会について
	1月19日	しんでん	新年例会について
	1月21日	大漁物産	新年例会について
	1月22日	ZOOM	新年例会について
	1月24日	桂馬・浄土寺	新年例会・65周年式典について
	1月25日	製鐵原料	新年例会について
	1月26日	浄土寺	新年例会について
	1月28日	浄土寺	新年例会について
総務広報委員会	1月6日	桂馬	1月例会について
	1月8日	国際ホテル	1月例会について
	1月11日	ZOOM	1月例会中止について
			JCライフについて
	1月13日	ZOOM	1月例会中止について
	1月17日	事務局	理事長挨拶動画について
			JC手帳発送作業
	1月19日	しんでん	理事長挨拶動画配信について
	1月21日	大漁物産	理事長挨拶動画配信について
	1月24日	浄土寺	理事長挨拶動画配信について・撮影
	1月26日	浄土寺	理事長挨拶動画配信について
共創まちづくり委員会	1月14日	事務局	2月例会について
	1月18日	大住海産	2月例会打ち合わせ
	1月27日	浄土寺	2月例会について
	2月2日	啓文社	2月例会動画撮影
まちの未来創造委員会	1月6日	事務局	3月例会講師打ち合わせ
			ブロックアカデミーについて
	1月11日	事務局	3月例会・ブロックアカデミーについて
	1月15日	LINEミーティング	3月例会について
	1月27日	LINEミーティング	3月例会について
青少年育成委員会	1月12日	原田芸術文化交流館やまそら	家族会について
	1月13日	宮徳→事務局	家族会について
		ZOOM	家族会について
	2月2日	ZOOM	家族会について
会員拡大委員会	1月13日	沼尾工芸	4月例会について
	2月1日	事務局	4月例会について
	2月2日	ZOOM	4月例会について

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案） 予算（案）

審議事項

2021年度 事務局
専務理事：歌 一行

(1) 議案名

2021年度 一般社団法人尾道青年会議所 収支補正予算（案）に関する件

(2) 事業名

2021年度 一般社団法人尾道青年会議所 収支補正予算

(3) 事業実施に至る背景

当初の予算より差異が生じた場合は、その科目等を明確にするため予算を補正する必要があります。

(4) 事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）2021年度の収支修正予算より差異が生じたため、その科目を明確にし、予算執行を円滑に行います。

(5) 事業概要

a. 実施日時 2021年 1月 1日（金）～12月31日（金）

b. 場 所

c. 予算総額 〃（詳細は別紙予算書）

d. 参加人員 内部 65名 外部 名 計 65名

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー

h. 実施手順・プログラム

2021年12月23日（木）2021年度 第12回正副理事長会議 審議

2022年 1月26日（水）2022年度 第1回正副理事長会議 審議

2022年 2月 7日（月）2022年度 第2回理事会 審議

2022年 2月16日（水）2022年度 2月定時総会 審議

(6) 事業内容（目的達成のための手法説明）

補正予算内訳明細書に、当初修正予算との対比を載せることで差異を明確にします。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

一般社団法人の会計基準では補正予算書を行政庁に提出する義務はありません。しかし、当初修正予算との差異を補正予算で明確にすることで、次年度以降の予算作成の一助になると考えます。

(8) 審議のポイント

補正予算について

(9) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

(10) 他委員会への依頼事項等

(11) 添付資料

2021年度 一般社団法人尾道青年会議所 補正予算内訳明細書(案)

第2回理事会 2022年 2月 7日

一般社団法人尾道青年会議所 2021年度 補正予算書内訳明細書(案)
2021年1月1日から2021年12月31日まで

(単位:円)

	事業会計	法人会計	補正予算	当初予算	差異
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
(1) 会費収入		10,425,000	10,425,000	10,422,000	3,000
正会員会費収入		8,694,000	8,694,000	8,316,000	378,000
年会費収入		8,316,000	8,316,000	8,316,000	0
新入会員入会金		378,000	378,000	0	378,000
特別会員会費収入		486,000	486,000	486,000	0
OB会員会費収入		1,245,000	1,245,000	1,620,000	-375,000
(2) 事業収入	718,538	65,000	783,538	0	783,538
登録料収入	718,538	0	718,538	0	718,538
懇親会費収入	0	0	0	0	0
広告料収入	0	0	0	0	0
販売収入	0	0	0	0	0
雑収入	0	0	0	0	0
義捐金引当金	0	65,000	65,000	0	65,000
負担金収入	0	0	0	0	0
業務委託料	0	0	0	0	0
(3) 補助金等収入	0	0	0	0	0
地方公共団体助成金	0	0	0	0	0
民間助成金	0	0	0	0	0
(4) 寄付金収益	2,900,000	12,753	2,912,753	0	2,912,753
寄付金収益	2,900,000	12,753	2,912,753	0	2,912,753
(5) 雑収入	0	173,223	173,223	121,000	52,223
雑収入	0	173,133	173,133	120,000	53,133
受取利息収入	0	90	90	1,000	-910
(6) 他会計からの繰入金収入	0	0	0	0	0
特別会計からの繰入金収入	0	0	0	0	0
事業活動収入計	3,618,538	10,675,976	14,294,514	10,543,000	3,751,514
2. 事業活動支出					
(1) 事業費支出	6,528,848		6,528,848	5,070,394	1,458,454
会場設営費支出	225,123		225,123	1,901,394	-1,676,271
会場費支出	225,123		225,123	633,798	-408,675
食事代支出	0		0	1,267,596	-1,267,596
企画演出費支出	3,405,800		3,405,800	0	3,405,800
本部関係費支出	0		0	0	0
講師関係費支出	290,000		290,000	0	290,000
広報費支出	371,020		371,020	0	371,020
資料作成費支出	62,590		62,590	0	62,590
報告書作成費支出	0		0	0	0
懇親会費支出	0		0	0	0
渉外費支出	0		0	0	0
旅費交通費支出	0		0	0	0
参加記念品代支出	0		0	0	0
保険料支出	121,570		121,570	0	121,570
通信費支出	18,945		18,945	0	18,945
販売物品仕入支出	0		0	0	0
雑費支出	7,800		7,800	0	7,800
給与手当支出	0		0	0	0
リース料支出	0		0	0	0
光熱水道費支出	0		0	0	0
賃借料支出	0		0	0	0
事業予備費支出	0		0	0	0
(2) 管理費支出		6,080,446	6,080,446	6,594,332	-513,886
会議費支出		369,387	369,387	613,600	-244,213
給与手当支出		1,577,472	1,577,472	1,588,800	-11,328
福利厚生費支出		249,405	249,405	254,208	-4,803
旅費交通費支出		0	0	100,000	-100,000
通信・発送費支出		562,048	562,048	691,950	-129,902
消耗品費支出		452,652	452,652	527,230	-74,578
会員支給品費		21,000	21,000	0	21,000
リース料支出		323,840	323,840	298,080	25,760
印刷製本費支出		730,180	730,180	750,640	-20,460
光熱水料費支出		218,319	218,319	208,932	9,387
賃借料支出		1,056,720	1,056,720	1,056,720	0
租税公課支出		32,050	32,050	33,000	-950
渉外費支出		109,000	109,000	200,000	-91,000
雑支出		313,373	313,373	271,172	42,201
支払寄付金支出		65,000	65,000	0	65,000
(3) 負担金支出		1,159,268	1,159,268	1,128,968	30,300
JCI負担金支出		103,818	103,818	103,818	0
日本JC負担金支出		375,000	375,000	375,000	0
地区協議会負担金支出		66,000	66,000	66,000	0
ブロック協議会負担金支出		228,000	228,000	198,000	30,000
国際協力資金支出		120,450	120,450	120,450	0
日本JC出向者負担金支出		40,000	40,000	30,000	10,000
We Believe購読料支出		198,000	198,000	198,000	0
その他LOM負担金支出		28,000	28,000	37,700	-9,700
事業活動支出計	6,528,848	7,239,714	13,768,562	12,793,694	974,868
事業活動収支差額	-2,910,310	3,436,262	525,952	-2,250,694	2,776,646
II 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
(1) 特定資産取崩収入			0	0	0
周年事業積立資産取崩収入			0	0	0
投資活動収入計			0	0	0
2. 投資活動支出					
周年事業積立資産支出		500,000	500,000	0	500,000
投資活動支出計		500,000	500,000	0	500,000
投資活動収支差額		-500,000	-500,000	0	-500,000
III 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
財務活動収入計		0	0	0	0
2. 財務活動支出					
財務活動支出計		0	0	0	0
財務活動収支差額		0	0	0	0
IV 予備費支出					
		0		0	0
当期収支差額			25,952	-2,250,694	2,276,646
前期繰越収支差額			9,642,809	9,642,809	0
次期繰越収支差額			9,668,761	7,392,115	2,276,646

一般社団法人 尾道青年会議所 事業報告（案）決算（案）

審議事項

2021年度 事務局
専務理事：歌 一行

(1) 議案名

2021年度 一般社団法人尾道青年会議所 事業報告（案）並びに収支決算（案）に関する件

(2) 事業名

2021年度 一般社団法人尾道青年会議所 事業報告並びに収支決算

(3) 事業実施に至る背景

一般社団法人尾道青年会議所 定款第60条 経理規則第16条に基づき、事業報告並びに収支決算をし、会計の適正化を図ります。

(4) 事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）2021年度の事業報告書、収支計算書を作成し、次年度の繰越金を確定させ、2022年度へ引き継ぎます。

(5) 実施日時 2021年 1月 1日（金）～2021年12月31日（金）

(6) 場 所

(7) 参加人員 内部 65名 外部 名 計 65名

(8) 外部協力者

(9) 事業の目的は達したか？

2021年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により、中止となった例会や事業があり、結果的に事業費が例年より抑えられた事により、当初予定していた試算より資産を減らすことはありませんでしたが、消耗品費（印刷費）、また雑費（プリンターのトナー交換や会計ソフトの入れ替え）等の管理費における支出が予想よりも大きかった影響で例年より支出が増加し、資産が十分余るということにもなりませんでした。

(10) 実施上の問題点

(11) 次年度への引継事項

例年と同様に資産が潤沢であるわけではありません。引き続き会員拡大に力を入れていただき、他団体や市を巻き込んでの共同開催などを検討し、事業を展開して頂ければと思います。

(12) 委員長所見

2021年度は安楽城理事長が掲げる「粋 ～前向きに、楽しく～」をテーマに事業を行ってきました。2022年度は今岡理事長が掲げる「守破離 ～郷土の誇りを未来へ～」をテーマにした年となります。

2021年で培った経験を活かし、未来へと繋げて頂きたいと思います。

(13) 添付資料

2021年度 一般社団法人尾道青年会議所 事業報告（案）並びに収支報告書（案）

第2回理事会 2022年 2月 7日

2021年度

事業報告(案)並びに収支計算書(案)



一般社団法人尾道青年会議所

2021年度事業報告(案)

日付	事業・行事	場所	
1月	6日	正副理事長・事務局 初詣	良神社
	8日	第1回 理事会	尾道国際ホテル
	9日	上田宗箇流初釜	広島市内
	14日	1月新年例会	尾道国際ホテル
		担当委員会:社会開発委員会 テーマ:「新たな歴史の1ページ」	
	22日 ~ 24日	京都会議	京都市内
	26日	第1回 正副理事長会議	事務局
31日	災害ボランティア養成講座	尾道市内	
2月	3日	2月合同委員会	ベイトウン尾道
	8日	第2回 理事会	尾道国際ホテル
	16日	定時総会	尾道国際ホテル
		2月例会(ハイブリッド) 担当委員会:組織活性化委員会 テーマ:「繋げるために繋ごう！」	尾道国際ホテル
	23日	スマートシティ・トップセミナー	尾道市内
	26日	第2回 正副理事長会議	事務局
	27日	広島ブロック 第1回会員会議所会議	庄原市内
3月	2日	3月合同委員会	ベイトウン尾道
	8日	第3回 理事会	尾道国際ホテル
	16日	3月例会 担当委員会:地域教育実践委員会 テーマ:「主体性が広げる子どもの可能性」	尾道国際ホテル
		第3回 正副理事長会議	事務局
4月	2日	4月合同委員会	ベイトウン尾道
	4日	持続可能な魅力あるまちづくり創造への調査・研究・実践 事業 担当委員会:未来ビジョン委員会 テーマ:「「やりたい」を楽しもう! You Tuber体験 IN 尾道」	尾道市内
		第4回 理事会	尾道国際ホテル
	10日	広島ブロック 第2回会員会議所会議	府中市内
	15日	4月例会 担当委員会:拡大研修委員会 テーマ:「道程～私と野球～」	尾道国際ホテル

	22日	日本青年会議所会頭 ブロック公式訪問	尾道市内
	25日	春季ゴルフ大会	尾道うずしおCC
	26日	第4回 正副理事長会議	事務局
	29日	家族会 担当委員会:地域教育実践委員会 テーマ:「思い出をカタチにしよう! in 尾道マリンユース」	尾道市内
5月	6日	5月合同委員会	ベイトウン尾道
	8日	もみじ杯(ブロック内有志ゴルフ大会)	新市クラシックゴルフクラブ
	10日	第5回 理事会	尾道市内
	17日	5月例会(中止) 担当委員会:未来ビジョン委員会 テーマ:「今のままでいい?!コミュニティの”これから”」	尾道国際ホテル
	26日	第5回 正副理事長会議	事務局
6月	2日	6月合同委員会(中止)	ベイトウン尾道
	7日	第6回 理事会(ハイブリッド)	尾道市内
	16日	6月例会(中止) 担当委員会:社会開発委員会	尾道国際ホテル
	25日	広島ブロック 第3回会員会議所会議(WEB上)	WEB上
	28日	第6回 正副理事長会議	事務局
7月	2日	7月合同委員会	ベイトウン尾道
	6日	第7回 理事会	尾道市内
	10日 ~ 11日	ブロック野球大会	呉市内
	16日	7月交流例会(中止) 担当委員会:地域教育実践委員会	尾道国際ホテル
	31日	広島ブロック 第4回会員会議所会議	広島市内
8月	2日	第7回 正副理事長会議	事務局
	5日	8月合同委員会(中止)	ベイトウン尾道
	6日	第8回 理事会(ハイブリッド)	尾道市内
	10日	新入会員ガイダンス(WEB上)	WEB上
	21日 ~ 22日	夏期講習(中止) 担当委員会:組織活性化委員会	愛媛県西条市内
	21日	第1回 臨時正副理事長会議(WEB上)	WEB上
	22日	第1回 臨時理事会(WEB上)	WEB上
	22日	8月例会・定時総会(WEB上) 担当委員会:組織活性化委員会	WEB上
	26日	第8回 正副理事長会議	事務局
	27日	第1回 正副理事長予定者会議	事務局

9月	2日	9月合同委員会	ペイタウン尾道
	6日	第9回 理事会 (WEB上)	WEB上
	9日	第1回 理事予定者会議 (WEB上)	WEB上
	11日	広島ブロック 第5回会員会議所会議 (WEB上)	WEB上
	12日	広島ブロック大会 (ハイブリッド)	三次市内
	13日	新理事研修 (WEB上)	WEB上
	16日	9月例会 (WEB上)	WEB上
		担当委員会: 社会開発委員会	
		テーマ: 「THE LIFE」	
	19日	中国地区コンファレンス2021in児島 (WEB上)	WEB上
	21日	仮入会員研修 (WEB上)	WEB上
	27日	第9回 正副理事長会議	事務局
	29日	2022年度 室合同委員会 (WEB上)	WEB上
10月	5日	10月合同委員会	ペイタウン尾道
	6日	第10回 理事会	尾道国際ホテル
	9日 ~ 10日	全国大会	宇都宮市内
	11日	第2回正副理事長予定者会議	事務局
	14日	10月例会	尾道国際ホテル
		担当委員会: 未来ビジョン委員会	
		テーマ: 「楽しもう! 地域活性化」	
	18日	第2回理事予定者会議	尾道国際ホテル
	19日	尾道市長表敬訪問	尾道市役所
	26日	第10回 正副理事長会議	事務局
11月	2日	11月合同委員会	ペイタウン尾道
	3日	活気溢れるまちづくり事業	尾道市内
		担当委員会: 未来ビジョン委員会	
		テーマ: 「上を向こう尾道 - Show must go on - 」	
	6日	災害に強いまちづくり事業	
		担当委員会: 社会開発委員会	
		テーマ: 「楽しく学ぼう防災ダンジョン」	
		次代に繋げる組織づくり事業	
		担当委員会: 組織活性化委員会	
		テーマ: 「笑顔を繋げよう! おのみち2525プロジェクト」	
		次世代育成事業	
		担当委員会: 地域教育実践委員会	
		テーマ: 「おしごとウラがわ 探検バスツアー! 」	

	8日	第11回 理事会	尾道国際ホテル
	10日	第3回 正副理事長予定者会議	事務局
	16日	11月例会(WEB上) 担当委員会: 拡大研修委員会 テーマ:「Enjoy! 非対面コミュニケーション!」	WEB上
	23日	広島ブロック 第6回会員会議所会議(新旧)	東広島市内
	26日	第11回 正副理事長会議	事務局
	27日	秋季ゴルフ大会	尾道うずしおCC
	30日	特別合同委員会(バッジ授与式) 担当委員会: 拡大研修委員会(補助: 事務局)	尾道市役所
12月	3日	シニアクラブ総会	西山別館
	4日	中国地区協議会 会員会議所会議(WEB上)	WEB上
	5日	クリスマス会 担当委員会: 拡大研修委員会	尾道市内
	6日	第12回 理事会(新旧)	尾道国際ホテル
	8日	第4回正副理事長予定者会議	事務局
	15日	卒業例会 担当委員会: 総務広報委員会 テーマ:「恩返し ～感謝と敬意～」	尾道国際ホテル
	17日	第4回理事予定者会議	尾道国際ホテル
	23日	第12回 正副理事長会議	尾道市内
	27日	第5回正副理事長予定者会議	事務局

一般社団法人尾道青年会議所 2021年度 収支計算書(案)
2021年1月1日から2021年12月31日まで

(単位:円)

	事業会計	法人会計	予算	決算	差異
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
(1) 会費収入		10,425,000	10,425,000	10,425,000	0
正会員会費収入		8,694,000	8,694,000	8,694,000	0
年会費収入		8,316,000	8,316,000	8,316,000	0
新入会員入会金		378,000	378,000	378,000	0
特別会員会費収入		486,000	486,000	486,000	0
OB会員会費収入		1,245,000	1,245,000	1,245,000	0
(2) 事業収入	718,538	65,000	783,538	783,538	0
登録料収入	718,538	0	718,538	718,538	0
懇親会費収入	0	0	0	0	0
広告料収入	0	0	0	0	0
販売収入	0	0	0	0	0
雑収入	0	0	0	0	0
義捐金引当金	0	65,000	65,000	65,000	0
負担金収入	0	0	0	0	0
業務委託料	0	0	0	0	0
(3) 補助金等収入	0	0	0	0	0
地方公共団体助成金	0	0	0	0	0
民間助成金	0	0	0	0	0
(4) 寄付金収益	2,900,000	12,753	2,912,753	2,912,753	0
寄付金収益	2,900,000	12,753	2,912,753	2,912,753	0
(5) 雑収入	0	173,223	173,223	173,223	0
雑収入	0	173,133	173,133	173,133	0
受取利息収入	0	90	90	90	0
(6) 他会計からの繰入金収入	0	0	0	0	0
特別会計からの繰入金収	0	0	0	0	0
事業活動収入計	3,618,538	10,675,976	14,294,514	14,294,514	0
2. 事業活動支出					
(1) 事業費支出	6,528,848		6,528,848	6,528,848	0
会場設営費支出	225,123		225,123	225,123	0
会場費支出	225,123		225,123	225,123	0
食事代支出	0		0	0	0
企画演出費支出	3,405,800		3,405,800	3,405,800	0
本部関係費支出	0		0	0	0
講師関係費支出	290,000		290,000	290,000	0
広報費支出	371,020		371,020	371,020	0
資料作成費支出	62,590		62,590	62,590	0
報告書作成費支出	0		0	0	0
懇親会費支出	0		0	0	0
渉外費支出	0		0	0	0
旅費交通費支出	0		0	0	0
参加記念品代支出	0		0	0	0
保険料支出	121,570		121,570	121,570	0
通信費支出	18,945		18,945	18,945	0
販売物品仕入支出	0		0	0	0
雑費支出	7,800		7,800	7,800	0
給与手当支出	0		0	0	0
リース料支出	0		0	0	0
光熱水道費支出	0		0	0	0
賃借料支出	0		0	0	0
事業予備費支出	0		0	0	0
(2) 管理費支出		6,080,446	6,080,446	6,080,446	0
会議費支出		369,387	369,387	369,387	0
給与手当支出		1,577,472	1,577,472	1,577,472	0
福利厚生費支出		249,405	249,405	249,405	0
旅費交通費支出		0	0	0	0
通信・発送費支出		562,048	562,048	562,048	0
消耗品費支出		452,652	452,652	452,652	0
会員支給品費		21,000	21,000	21,000	0
リース料支出		323,840	323,840	323,840	0
印刷製本費支出		730,180	730,180	730,180	0
光熱水料費支出		218,319	218,319	218,319	0
賃借料支出		1,056,720	1,056,720	1,056,720	0
租税公課支出		32,050	32,050	32,050	0
渉外費支出		109,000	109,000	109,000	0
雑支出		313,373	313,373	313,373	0
支払寄付金支出		65,000	65,000	65,000	0
(3) 負担金支出		1,159,268	1,159,268	1,159,268	0
JCI負担金支出		103,818	103,818	103,818	0
日本JC負担金支出		375,000	375,000	375,000	0
地区協議会負担金支出		66,000	66,000	66,000	0
ブロック協議会負担金支出		228,000	228,000	228,000	0
国際協力資金支出		120,450	120,450	120,450	0
日本JC出向者負担金支出		40,000	40,000	40,000	0
We Believe購読料支出		198,000	198,000	198,000	0
その他LOM負担金支出		28,000	28,000	28,000	0
事業活動支出計	6,528,848	7,239,714	13,768,562	13,768,562	0
事業活動収支差額	-2,910,310	3,436,262	525,952	525,952	0
II 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
(1) 特定資産取崩収入			0	0	0
周年事業積立資産取崩収入			0	0	0
投資活動収入計			0	0	0
2. 投資活動支出					
周年事業積立資産支出		500,000	500,000	500,000	0
投資活動支出計		500,000	500,000	500,000	0
投資活動収支差額		-500,000	-500,000	-500,000	0
III 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
財務活動収入計		0	0	0	0
2. 財務活動支出					
財務活動支出計		0	0	0	0
財務活動収支差額		0	0	0	0
IV 予備費支出					
		0	0	0	0
当期収支差額			25,952	25,952	0
前期繰越収支差額			9,642,809	9,642,809	0
次期繰越収支差額			9,668,761	9,668,761	0

一般社団法人尾道青年会議所 2021年度 正味財産増減計算書 内訳表(案)
2021年1月1日から2021年12月31日まで
(単位:円)

	事業会計	法人会計	合計	前年度 決算額	差異
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
①経常収益					
(1)受取会費		10,425,000	10,425,000	11,204,000	-779,000
正会員会費収益		8,694,000	8,694,000	9,450,000	-756,000
# 正会員会費		8,316,000	8,316,000	8,883,000	-567,000
新入会員入会金		378,000	378,000	567,000	-189,000
特別会員会費収益		486,000	486,000	486,000	0
OB会員会費収益		1,245,000	1,245,000	1,268,000	-23,000
(2)事業収益	718,538	65,000	783,538	2,459,701	-1,676,163
登録料収益	718,538	0	718,538	1,212,606	-494,068
懇親会費収益	0	0	0	0	0
広告料収益	0	0	0	0	0
販売収益	0	0	0	0	0
雑収入	0	0	0	0	0
義捐金引当金	0	65,000	65,000	1,247,095	-1,182,095
負担金収益	0	0	0	0	0
業務委託料	0	0	0	0	0
(3)受取補助金等収益	0	0	0	0	0
地方公共団体補助金	0	0	0	0	0
民間補助金	0	0	0	0	0
地方公共団体助成金	0	0	0	0	0
民間助成金	0	0	0	0	0
(4)寄付金収益	2,900,000	12,753	2,912,753	4,440,004	-1,527,251
寄付金収益	2,900,000	12,753	2,912,753	4,440,004	-1,527,251
(5)雑収益	0	173,223	173,223	82,790	90,433
雑収益	0	173,133	173,133	82,707	90,426
受取利息収益	0	90	90	83	7
(6)他会計からの繰入金収益	0	0	0	0	0
特別会計からの繰入金収益	0	0	0	0	0
経常収益計	3,618,538	10,675,976	14,294,514	18,186,495	-3,891,981
②経常費用	0				
(1)事業費	6,528,848		6,528,848	7,999,868	-1,471,020
会場設営費	2,251,123		2,251,123	1,161,286	1,089,837
企画演出費	3,405,800		3,405,800	3,609,226	-203,426
本部関係費	0		0	0	0
講師関係費	290,000		290,000	133,100	156,900
広報費	371,020		371,020	313,500	57,520
資料作成費	62,590		62,590	115,917	-53,327
報告書作成費	0		0	0	0
懇親会費	0		0	983,700	-983,700
渉外費	0		0	10,000	-10,000
旅費交通費	0		0	0	0
参加記念品代	0		0	328,900	-328,900
保険料	121,570		121,570	0	121,570
通信費	18,945		18,945	91,144	-72,199
販売物品仕入	0		0	0	0
雑費	7,800		7,800	1,253,095	-1,245,295
(2)管理費		6,080,446	6,080,446	7,114,084	-1,033,638
会議費		369,387	369,387	560,826	-191,439
給与手当		1,577,472	1,577,472	1,517,098	60,374
福利厚生費		249,405	249,405	312,953	-63,548
旅費交通費			0	0	0
通信・発送費		562,048	562,048	446,242	115,806
消耗品費		452,652	452,652	257,920	194,732
会員支給品費		21,000	21,000	28,000	-7,000
リース料		323,840	323,840	298,080	25,760
印刷製本費		730,180	730,180	581,570	148,610
光熱水料費		218,319	218,319	219,290	-971
賃借料		1,056,720	1,056,720	1,056,720	0
租税公課		32,050	32,050	32,050	0
渉外費		109,000	109,000	141,000	-32,000
雑費		313,373	313,373	195,240	118,133
支払寄付金		65,000	65,000	1,467,095	-1,402,095
(3)負担金		1,159,268	1,159,268	1,148,153	11,115
JCI負担金		103,818	103,818	111,228	-7,410
日本JC負担金		375,000	375,000	390,000	-15,000
地区協議会負担金		66,000	66,000	69,000	-3,000
ブロック協議会負担金		228,000	228,000	237,000	-9,000
国際協力資金支出		120,450	120,450	125,925	-5,475
日本JC出向者負担金		40,000	40,000	0	40,000
We Believe購読料		198,000	198,000	207,000	-9,000
その他LOM負担金		28,000	28,000	8,000	20,000
(4)管理運営予備費		0	0	0	0
経常費用計	6,528,848	7,239,714	13,768,562	16,262,105	-2,493,543
当期経常増減額	-2,910,310	3,436,262	525,952	1,924,390	-1,398,438
2 経常外増減の部					
(1)経常外収益	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2)経常外費用	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額			525,952	1,924,390	-1,398,438
一般正味財産期首残高			12,142,809	10,218,419	1,924,390
一般正味財産期末残高			12,668,761	12,142,809	525,952

一般社団法人尾道青年会議所 財産目録

2021年12月31日現在

(単位:円)

科目		金額	
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金		11,504,037	
現金		133,703	
普通預金		11,370,334	
広島銀行尾道支店本会計口	616940	8,824,881	
しまなみ信用金庫本会計口	313100	710,177	
広島銀行尾道支店特別会計預り金	474631	1,624,338	
しまなみ信用金庫特別会計預り金	455643	210,938	
立替金			
その他仮払金		0	
流動資産合計			11,504,037
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
特定資産		3,000,000	
周年事業積立資産		3,000,000	
特定資産合計		3,000,000	
(2) その他の固定資産			
その他の固定資産		0	
固定資産合計			3,000,000
資産合計			14,504,037
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金		1,835,276	
その他預り金		1,835,276	
仮受金		0	
流動負債合計			1,835,276
2. 固定負債			
固定負債合計			0
負債合計			1,835,276
正味財産			12,668,761

一般社団法人尾道青年会議所 貸借対照表

2021年12月31日現在

(単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	11,504,037	
現金	133,703	
普通預金	11,370,334	
広島銀行尾道支店本会計口	616940	8,824,881
しまなみ信用金庫本会計口	313100	710,177
広島銀行尾道支店特別会計預り金口	474631	1,624,338
しまなみ信用金庫特別会計預り金口	455643	210,938
立替金		
その他仮払金		
流動資産合計		11,504,037
2. 固定資産		
(1) 特定資産		
特定資産	3,000,000	
周年事業積立資産	3,000,000	
特定資産合計	3,000,000	
(2) その他の固定資産		
その他の固定資産	0	
固定資産合計		3,000,000
資産合計		14,504,037
II 負債の部		
1. 流動負債		
預り金	1,835,276	
その他預り金	1,835,276	
仮受金	0	
流動負債合計		1,835,276
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		1,835,276
III 正味財産の部		
1. 指定正味財産		
地方公共団体補助金	0	
民間補助金	0	
寄附金	0	
指定正味財産合計	0	
(うち特定資産への充当額)		
2. 一般正味財産	12,668,761	
(うち特定資産への充当額)		
正味財産合計		12,668,761
負債及び正味財産合計		12,668,761

2月定時総会 議事録

一般社団法人 尾道青年会議所
2021年度 2月定時総会 議事録

日時：2021年2月16日（火） 18：50 ～ 19：20

場所：尾道国際ホテル

1. 開会

2. 議長選出

定款第4章30条に基づき、安楽城大作理事長が就任した。

3. 定足数の確認

総務広報委員会 小西琢真委員長が定款第4章31条に基づき定足数の確認を行ったところ、本総会出席正会員45名、委任状20名、合計65名によって、正会員66名の2分の1以上の定足数を満たし、本総会が成立することを報告した。

4. 議事録署名人並びに議事録作成者の指名 議長より

議事録署名人：今岡 正英監事・高橋 建太監事

議事録作成者：総務広報委員会

5. 議題の確認 議長より

(審議事項)

第1号議案 一般社団法人尾道青年会議所2020年度収支補正予算(案)に関する件

第2号議案 一般社団法人尾道青年会議所2020年度事業報告(案)並びに収支決算(案)に関する件

第3号議案 一般社団法人尾道青年会議所2021年度収支予算(案)に関する件

第4号議案 その他は案件がない事を確認し削除

6. 審議事項

第1号議案 一般社団法人尾道青年会議所2020年度収支補正予算(案)に関する件

2020年度 中司 昌克 事務局長より上程

(中 司) 資料にて説明

第2号議案 一般社団法人尾道青年会議所2020年度事業報告(案)並びに収支決算(案)
に関する件

2020年度 中司 昌克 事務局長より上程
(中 司) 資料にて説明
(川 崎) 会計監査結果を報告

- ※第1号議案 全会一致で承認可決
- ※第2号議案 全会一致で承認可決

第3号議案 一般社団法人尾道青年会議所2021年度収支予算(案)に関する件

2021年度 歌 一行 専務理事より上程
(歌) 資料にて説明

- ※第3号議案 全会一致で承認可決

7. 監事講評

(今岡) 皆様、2月定時総会お疲れ様でした。本日の審議を持って2020年度の事業がすべて終了することになりました。また、2021年度予算も確定いたしました。2020年度の加度理事長をはじめと致します事務局の皆様、本当にお疲れ様でした。そして2021年度の安楽城理事長これからどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、本日総会に出られて、上程内容を確認されて、思う所がいくつかあったのではないかと思います。理事のメンバーは理事会にて内容は把握されていますが、理事ではないメンバーは初めて知った方も多かつたはずですが、昨年度は新型コロナウイルスの影響で事業数は減少し、さほど支出はないと思うかもしれませんがそうではありません。固定費、必要経費というものはかかってきます。ご存知の通り、尾道青年会議所の運営のほとんどは、現役会員とOB会員の会費によってまかなわれています。会員減少が深刻となってきた現状では、収入が減少しています。人数の絞り込み、事業活動の絞り込みもしていかなければならない状況となってきます。何とか会員の拡大をしていかなければ未来の存続はありません。数は力となってきますので大切な活動です。限られた資源をより有効に使うためにも「やる時はやる」という気持ちを持って取り組んでいただきたいと思います。少人数、短期間でも集中して取り組めば、何倍もの力を発揮できる方々の集まりです。是非「全集中」で事業に取り組み、青年会議所らしい事業を展開していただきたいと思います。以上で、監事講評とさせていただきます。本日はお疲れ様でした。

2月定時総会議事録

議長

安樂城 大作



議事録署名人

今岡 正英



議事録署名人

高橋 建太



議事録作成者

小西 琢真



Handwritten Chinese characters in cursive script, possibly reading '山水畫' (Landscape Painting).



Handwritten Chinese characters in cursive script, possibly reading '山水畫' (Landscape Painting).



Handwritten Chinese characters in cursive script, possibly reading '山水畫' (Landscape Painting).



監 査 報 告 書

私達は、一般社団法人 尾道青年会議所の会計帳簿及び諸証券並びに
財産目録その他について監査を行ったところ、各々の事項について適
正かつ明瞭に処理がされ、正確であったことを報告します。

令和4年 1月 18日

2021 年度監事

今岡 正英 

2021 年度監事

高橋 建太 

2022 年度監事

島田 元太 

2022 年度監事

高井 純 

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案） 予算（案）

審議 事項

事務局

専務理事：大西 貴明

(1) 議案名

2022年度 一般社団法人 尾道青年会議所 一般収支修正予算（案）に関する件

(2) 事業名

2022年度 一般社団法人 尾道青年会議所 一般収支修正予算（案）

(3) 事業実施に至る背景

前年度の決算を受け、本年度の予算を確定し、資産を明確にしてきました。

(4) 事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）2022年度の予算を決定し、目的達成の為の事業を円滑に行う。

(5) 事業概要

a. 実施日時 2022年 1月 1日（土）～12月31日（土）

b. 場 所

c. 予算総額 ㊦（詳細は別紙予算書）

d. 参加人員 内部 名 外部 名 計 名
(内部内訳：)

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー 専務理事 大西 貴明

h. 実施手順・プログラム

2022年 1月26日 第1回正副理事長会議 審議

2022年 2月 7日 第2回理事会 審議

2022年 2月16日 2月定時総会 審議

(6) 事業内容（目的達成のための手法説明）

繰り越し、会費・事業費・固定費等を明確にする。

2021年度内に繰り越しが確定していない段階で、予算繰りをしているので、繰り越しを入れて修正予算として上程する。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

一般社団法人制度の会計基準に沿って行う。

(8) 審議のポイント

一般収支修正予算について

(9) 会議での意見とその対応
意見)
対応)

(10) 他委員会への依頼事項等

(11) 添付資料

2022年度	一般社団法人尾道青年会議所	一般収支修正予算書 (案)
2022年度	一般社団法人尾道青年会議所	正味財産増減計算書 修正予算内訳表 (案)
2022年度	一般社団法人尾道青年会議所	一般収支修正予算 (案) 管理費明細
2022年度	一般社団法人尾道青年会議所	委員会事業費内訳表 (案)

2月定時総会 2022年 2月16日

一般社団法人尾道青年会議所 一般収支予算書内訳表(案)
2022年1月1日から2022年12月31日まで

(単位:円)

	実施事業等会計			その他の事業会計				小計	法人会計	合計
	1	2	小計	1	2	3	4			
	青少年育成に関する事業	地域活性化に関する事業		例会	会員研修に関する事業	会員の親睦に関する事業	その他の庶務に関する事業			
I 事業活動収支の部										
1.事業活動収入										
(1)会費収入									10,015,000	10,015,000
正会員会費収入									7,938,000	7,938,000
年会費収入									7,938,000	7,938,000
新入会員入会金									0	0
特別会員会費収入									432,000	432,000
OB会員会費収入									1,645,000	1,645,000
(2)事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
登録料収入									0	0
懇親会費収入									0	0
広告料収入									0	0
義捐金引当金									0	0
雑収入									0	0
負担金収入									0	0
業務委託料									0	0
(3)補助金等収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地方公共団体助成金									0	0
民間助成金									0	0
(4)寄付金収益									0	0
寄付金収益									0	0
(5)雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	121,000	121,000
雑収入									120,000	120,000
受取利息収入									1,000	1,000
(6)他会計からの繰入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別会計からの繰入金収入									0	0
事業活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	10,136,000	10,136,000
2.事業活動支出										
(1)事業費支出	300,000	600,000	900,000	2,493,384	150,000	4,160,000	289,000	7,092,384		7,992,384
会場設営費支出	0	0	0	1,803,384	0	0	0	1,803,384		1,803,384
会場費支出	0	0	0	601,128	0	0	0	601,128		601,128
食事代支出	0	0	0	1,202,256	0	0	0	1,202,256		1,202,256
企画演出費支出									0	0
本部関係費支出									0	0
講師関係費支出									0	0
広報費支出									0	0
資料作成費支出									0	0
報告書作成費支出									0	0
懇親会費支出									0	0
渉外費支出									0	0
旅費交通費支出									0	0
参加記念品代支出									0	0
保険料支出									0	0
通信費支出									0	0
販売物品仕入支出									0	0
雑費支出									0	0
給与手当支出										
リース料支出										
光熱水道費支出										
賃借料支出										
事業予備費支出									0	0
(2)管理費支出									6,404,480	6,404,480
会議費支出									613,600	613,600
給与手当支出									1,588,800	1,588,800
福利厚生費支出									270,096	270,096
旅費交通費支出									100,000	100,000
通信・発送費支出									691,950	691,950
消耗品費支出									555,010	555,010
会員支給品費									0	0
リース料支出									50,600	50,600
印刷製本費支出									750,640	750,640
光熱水料費支出									208,932	208,932
賃借料支出									1,056,720	1,056,720
租税公課支出									33,000	33,000
渉外費支出									200,000	200,000
雑支出									285,132	285,132
(3)負担金支出									1,060,145	1,060,145
JCI負担金支出									106,470	106,470
日本JCI負担金支出									360,000	360,000
地区協議会負担金支出									63,000	63,000
ブロック協議会負担金支出									189,000	189,000
国際協力資金支出									114,975	114,975
日本JCI出向者負担金支出									0	0
We Believe購読料支出									189,000	189,000
その他LOM負担金支出									37,700	37,700
事業活動支出計	300,000	600,000	900,000	2,493,384	150,000	4,160,000	289,000	7,092,384	7,464,625	15,457,009
事業活動収支差額	-300,000	-600,000	-900,000	-2,493,384	-150,000	-4,160,000	-289,000	-7,092,384	2,671,375	-5,321,009
II 投資活動収支の部										
1.投資活動収入										
(1)特定資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	3,000,000	3,000,000
周年事業積立資産取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	3,000,000	3,000,000
投資活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	3,000,000	3,000,000
2.投資活動支出										
周年事業積立資産支出										0
投資活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	3,000,000	3,000,000
投資活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	3,000,000	3,000,000
III 財務活動収支の部										
1.財務活動収入										
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2.財務活動支出										
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 予備費支出									0	
当期収支差額										-2,321,009
前期繰越収支差額										9,668,761
次期繰越収支差額										7,347,752

一般社団法人尾道青年会議所 正味財産増減計算書 一般収支予算内訳表(案)
2022年1月1日から2022年12月31日まで

(単位:円)

	実施事業等会計			その他の事業会計				法人会計	合計
	1 青少年育成 に関する事 業	2 地域活性化 に関する事 業	小計	1 例会	2 会員研修に 関する事業	3 会員の親睦 に関する事 業	4 その他の庶務 に関する事業		
I 一般正味財産増減の部									
1 経常増減の部									
①経常収益									
(1)受取会費									
正会員会費収益								10,015,000	10,015,000
正会員会費								7,938,000	7,938,000
新入会員入会金								0	0
特別会員会費収益								432,000	432,000
OB会員会費収益								1,645,000	1,645,000
(2)事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
登録料収益			0						0
懇親会費収益			0						0
広告料収益			0						0
雑収入			0						0
義捐金引当金			0						0
負担金収益			0						0
業務委託料			0						0
(3)受取補助金等収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地方公共団体助成金			0						0
民間助成金			0						0
(4)寄付金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
寄付金収益			0						0
(5)雑収益	0	0	0	0	0	0	0	121,000	121,000
雑収益			0					120,000	120,000
受取利息収益			0					1,000	1,000
(6)他会計からの繰入金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別会計からの繰入金収益			0						0
経常収益計	0	0	0	0	0	0	0	10,136,000	10,136,000
②経常費用									
(1)事業費	300,000	600,000	900,000	2,493,384	150,000	4,160,000	289,000	7,092,384	7,992,384
会場設営費支出	0	0	0	1,803,384	0	0	0	1,803,384	1,803,384
会場費支出	0	0	0	601,128	0	0	0	601,128	601,128
食事代支出	0	0	0	1,202,256	0	0	0	1,202,256	1,202,256
企画演出費支出			0					0	0
本部関係費支出			0					0	0
講師関係費支出			0					0	0
広報費支出			0					0	0
資料作成費支出			0					0	0
報告書作成費支出			0					0	0
懇親会費支出			0					0	0
渉外費支出			0					0	0
旅費交通費支出			0					0	0
参加記念品代支出			0					0	0
保険料支出			0					0	0
通信費支出			0					0	0
販売物品仕入支出			0					0	0
雑費支出			0					0	0
給与手当支出									
リース料支出									
光熱水道費支出									
賃借料支出									
事業予備費支出			0					0	0
(2)管理費								6,404,480	6,404,480
会議費								613,600	613,600
給与手当								1,588,800	1,588,800
福利厚生費								270,096	270,096
旅費交通費								100,000	100,000
通信・発送費								691,950	691,950
消耗品費								555,010	555,010
会員支給品費								0	0
リース料								50,600	50,600
印刷製本費								750,640	750,640
光熱水料費								208,932	208,932
賃借料								1,056,720	1,056,720
租税公課								33,000	33,000
渉外費								200,000	200,000
雑費								285,132	285,132
(3)負担金								1,060,145	1,060,145
JCI負担金								106,470	106,470
日本JC負担金								360,000	360,000
地区協議会負担金								63,000	63,000
ブロック協議会負担金								189,000	189,000
国際協力資金支出								114,975	114,975
日本JC出向者負担金								0	0
We Believe購読料								189,000	189,000
その他LOM負担金								37,700	37,700
(4)管理運営予備費								-5,321,009	-5,321,009
経常費用計	300,000	600,000	900,000	2,493,384	150,000	4,160,000	289,000	7,092,384	7,992,384
当期経常増減額	-300,000	-600,000	-900,000	-2,493,384	-150,000	-4,160,000	-289,000	-7,092,384	-7,992,384
2 経常外増減の部									
(1)経常外収益								3,000,000	3,000,000
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	3,000,000	3,000,000
(2)経常外費用									
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	3,000,000	3,000,000
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	3,000,000	3,000,000
当期一般正味財産増減額									-5,321,009
一般正味財産期首残高									12,668,761
一般正味財産期末残高									7,347,752

		実施事業等会計		その他の事業会計				計
		1	2	1	2	3	4	
		青少年育成に関する事業	地域活性化に関する事業	例会	会員研修に関する事業	会員の親睦に関する事業	その他の庶務に関する事業	
65周年実行特別委員会	創立65周年記念式典の企画・運営					500,000		3,850,000
	創立65周年記念事業の企画・運営					3,000,000		
	新年例会			150,000				
	クリスマス会					200,000		
	会員拡大の実践							
総務広報委員会	例会・総会の設営及び運営						7,000	459,000
	全般的な庶務の遂行						82,000	
	例会行事			60,000				
	新理事研修				50,000			
	卒業例会			60,000				
	活動記録の整理・保存及び広報活動の実践						200,000	
会員拡大の実践								
共創まちづくり委員会	共創まちづくり事業の調査・研究・実践		300,000					660,000
	尾道の伝統文化の調査・研究・実践							
	例会行事			60,000				
	夏期講習					300,000		
	会員拡大の実践							
まちの未来創造委員会	広島ブロックアカデミーの企画・運営							420,000
	まちの未来創造事業の調査・研究・実践		300,000					
	例会行事			60,000				
	例会行事			60,000				
	会員拡大の実践							
青少年育成委員会	青少年育成事業の調査・研究・実践	300,000						520,000
	家族会					100,000		
	例会行事			60,000				
	例会行事			60,000				
	会員拡大の実践							
会員拡大委員会	会員拡大の調査・研究・実践					60,000		280,000
	例会行事			60,000				
	例会行事			60,000				
	新入会員ガイダンス				50,000			
	仮入会員研修				50,000			
	しまなみ3JCへの参画							
合計		300,000	600,000	690,000	150,000	4,160,000	289,000	6,189,000

一般社団法人尾道青年会議所 2022年度 一般収支予算(案) 管理費明細

項目	細目	金額	備考	計	前年度 修正予算	対比
会議費	理事会	222,600	15,000×10、第1回36,300、第12回(新旧)36,300	613,600	613,600	100.0%
	次年度理事会	60,000	15,000×4			
	合同委員会	210,000	21,000×10(※3部屋予約)			
	次年度室合同委員会	121,000	※懇親会なしの会場費のみ			
給与手当	月額給料	1,528,800	給与910×140×12ヶ月	1,858,896	1,843,008	100.9%
	交通費	60,000	交通費5,000×12ヶ月			
		1,588,800				
福利厚生費	社会保険	270,096	(月給)×17%			
旅費交通費	交通費	100,000	LOMバス etc	100,000	100,000	100.0%
通信・発送費	葉書・年賀状・切手代等	438,350	切手代10,000(年間)、年賀状28,350(450枚) J C ライフ等発送費 400,000	691,950	691,950	100.0%
	電話料・FAX	243,600	N T T 17,500×12ヶ月、プロバダ(新しいサーバ)料33,600(年間)			
	その他	10,000	書留料、宅急便費等			
消耗品費	用紙代	84,480	1,760×4×12ヶ月	555,010	527,230	105.3%
	封筒代	55,550	長3 6.5円×6,000部、角2 23円×500部			
	トナー代	95,700	インクジェットプリンタ4,600×12回、トナー40,500			
	コピー機カウント料	269,280	22,440×12ヶ月(平均)			
	その他	50,000	点検修理調整費			
会員支給品費		—	— 新入会員バッジ・ネームプレート等	—	—	—
リース料	リース料	50,600	複合機 50,600円	50,600	298,080	17.0%
印刷製本費	印刷製本費	750,640	会員手帳284,350円 J C ライフ466,290	750,640	750,640	100.0%
水道光熱費	電気代	147,600	12,300×12ヶ月(平均)	208,932	208,932	100.0%
	ガス代	8,760	730×12ヶ月(固定)			
	水道代	52,572	4,381×12ヶ月(固定)			
賃借料	事務所家賃	873,120	72,760×12ヶ月(固定)	1,056,720	1,056,720	100.0%
	駐車場	183,600	15,300×12ヶ月(1台分)(固定)			
租税公課	法人県民税	21,000	法人市民税申請により納税免除	33,000	33,000	100.0%
	印紙代	12,000	登記用10,000、謄本印鑑証明2,000			
渉外費	渉外費	200,000		200,000	200,000	100.0%
雑費	清掃、消検費	51,000	消防設備点検費、事務局内清掃費	285,132	271,172	105.1%
	警備費	35,040	2,920×12ヶ月(固定)			
	清掃費(共用部分)	105,132	8,761×12ヶ月(固定)			
	新聞図書費	35,760	尾道新聞購読費2,980×12ヶ月(固定)			
	その他	58,200	雑費15,000+Zoomアカウント使用費30,000 ダイナースカード年会費13,200円			
合 計				6,404,480	6,594,332	97.1%

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）

審議 事項

委員会名 総務広報委員会

委員長名 村橋 聡

(1) 議案名

例会・総会の設営及び運営 事業計画（案）に関する件

(2) 事業名

定時総会の開催

(3) 事業実施に至る背景

一般社団法人尾道青年会議所定款25条～36条に基づき定時総会を開催する。

(4) 事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）2021年度の収支決算の承認を行いすべての事業を完了とする。また、2022年度の収支予算報告を行う。

(5) 事業概要

a. 実施日時 2022年2月16日（水） 19：00～19：20

b. 場 所 Z o o m

c. 予算総額

d. 参加人員 内部63名 外部 名 計63名

（内部内訳：現役会員63名）

e. 動員計画

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー 総務広報委員会 副委員長 大池 慎三

h. 実施手順・プログラム

2021年12月27日（月）第5回正副理事長予定者会議 協議

2022年 1月 7日（金）第1回理事会 協議

2022年 1月26日（水）第1回正副理事長会議 審議

2022年 2月 7日（月）第2回理事会 審議

2022年 2月16日（水）2月例会・定時総会 実施

(6) 事業内容（目的達成のための手法説明）

案内文にて2月定時総会の開催を連絡いたします。

2月 8日（火） 案内文送付

2月 8日（火）～2月14日（月） 委任状受付期間

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

総会は、現役会員として出席の義務があることを各委員長が責任をもって委員に伝達する事で出席率の向上に加え、決算・予算において当事者意識を持って頂くものと考えます。また、万が一欠席した場合やZ o o mの通信異常に備え、議決権行使の手段としての委任状の必要性について、

今一度、委員長・副委員長の皆様から各メンバーに伝えて頂き、出席予定の方も含め全員委任状を提出して頂きます。

(8) 審議のポイント
内容について

(9) 会議での意見とその対応
意見) 特になし
対応)

(10) 他委員会への依頼事項等

①総会の重要性を近年入会者中心に周知し、欠席、遅参しないよう声掛けを頂き、全員参加で総会に臨む事をお伝えください。

②委任状の提出期限を厳守し、欠席・出席予定に関わらず、全員提出して頂きます様、ご協力をお願い致します。

(11) 添付資料

2月定時総会次第(案)

2月定時総会 タイムスケジュール(案)

2月定時総会案内文書(Zoom開催時)(案)

Zoom開催時の2月定時総会案内メール(参考資料)

第2回理事会 2022年 2月 7日

一般社団法人 尾道青年会議所

2月定時総会 次第（案）

（定款25条～36条）

日時：2022年2月16日(水)

19:00～19:20

場所：Z o o m

1. 開会
2. 議長選出
3. 定足数の確認
4. 議事録署名人並びに議事録作成者の指名
5. 議題の確認
6. 審議事項
 - 第1号議案 一般社団法人尾道青年会議所2021年度 収支補正予算（案）
に関する件
 - 第2号議案 一般社団法人尾道青年会議所2021年度 事業報告（案）
並びに収支決算（案）に関する件
 - 第3号議案 一般社団法人尾道青年会議所2022年度 一般収支予算（案）
に関する件
 - 第4号議案 その他
7. 監事講評
8. 閉会

2月定時総会 タイムスケジュール (案)

19:00～ 開会 (0.5分)

議長選出 (0.5分)

定足数の確認 (0.5分)

議事録署名人並びに議事録作成者の指名 (0.5分)

19:02～ 議題の確認 (0.5分)

19:03～ 審議事項 第1号、第2号議案及び監査報告 (6分)

19:09～ 審議事項 第3号議案 (5分)

19:14～ 審議事項 第4号議案 (2分)

19:16～ 監事講評 (4分)

19:20～ 閉会 (0.5分)

会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 今岡 正英
実行委員長 吉田 雄太
委 員 長 村橋 聡

2月定時総会のご案内（案）

拝啓 余寒の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、2月例会内において定時総会を下記要領で行います。
万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日 時 2022年 2月16日（水） 19:00
場 所 Zoomにて開催（出席手順は後日連絡致します）
総 会 議 案 第1号議案 2021年度 収支補正予算（案）に関する件
第2号議案 2021年度 事業報告（案）並びに収支決算（案）に関する件
第3号議案 2022年度 一般収支予算（案）に関する件
第4号議案 その他
返 信 締 切 2022年 2月14日（月） 17:00必着
返 信 先 一般社団法人尾道青年会議所
F A X 0848-20-1112 E-Mail ojc@urban.ne.jp
返 信 方 法 出欠返信は委員会ごとに取りまとめの上、幹事より FAX かメールで事務局まで返信ください。

**※当日出席の方も通信異常に備え全員、下記委任状にご署名・ご捺印の上
ご返送ください。**

※委任状受付期間は2月8日～2月14日とさせていただきます。

委 任 状

2022年2月16日開催一般社団法人尾道青年会議所定時総会における一切の議決権を、

_____君に委任いたします。

2022年 月 日

会員名 _____ 印

必ず捺印してください。

Z o o m開催時の2月定時総会案内メール（参考資料）

一般社団法人尾道青年会議所各位

皆様、お疲れ様です。

2月例会及び定時総会の案内をお送り致します。

日時：2022年2月16日（水） 19：00～

場所：オンライン形式

URL：[https://us02web.zoom.us/](https://us02web.zoom.us/j/0000000000)〇〇〇〇

ミーティングID：〇〇〇〇

パスコード：〇〇〇〇

添付資料：2月例会・定時総会資料 1部

2月例会行事資料 1部

※当日の18：40より待機ルームにログイン可能となります。総務広報委員会にて参加承認致します。

※例会及び総会中はご自身の発言時以外は『マイク』をミュートにしてご参加下さい。

ご自身の顔が映るように『カメラ』は常時オンの状態にして下さい。

ご不明な点等がございましたら、総務広報委員会、村橋までご連絡ください。

よろしく願いいたします。

総務広報委員会

委員長 村橋 聡

090-4697-1678

murahashi@eeeoffice.com

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）予算（案）

審議 事項

委員会名：共創まちづくり委員会

委員長名：平岡 良之

(1) 議案名

2月例会 事業計画（案）予算（案）に関する件

(2) 事業名

テーマ「継往開来・受け継がれしまちの文化」

(3) 事業実施に至る背景

伝統文化は地域の人々の繋がりを作ってきたものであり、まちに活気をもたらしてきました。まちづくりの団体である青年会議所として代々受け継がれてきた伝統文化を改めて考え、学び、そしてまたそれを受け継いでいくべきと考えます。

(4) 事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）尾道の伝統文化を知ること、今後の青年会議所活動を通じてのまちづくりの一助となり、次世代への青年会議所メンバーへの伝統文化の継承を行うことを目的とします

(5) 事業概要

a. 実施日時 2022年 2月 16日（水） 19：20～20：55 2月例会
20：55～21：00 セレモニー

※Zoom時 19：20～20：15 2月例会

20：15～ セレモニー

b. 場 所 ベイタウン尾道 / Zoom

c. 予算総額 ￥60,000（詳細は別紙予算書）

d. 参加人員 内部 63名 外部 名 計 63名

（内部内訳：）

e. 動員計画

f. 外部協力者 一宮神社 青年部部長 坂本 勝己 氏

g. 実施組織・推進リーダー 共創まちづくり委員会 川口 晴康

h. 実施手順・プログラム

2021年	12月27日（月）	第5回正副理事長予定者会議	協議
2022年	1月7日（金）	第1回理事会	協議
2022年	1月26日（水）	第1回正副理事長会議	審議
2022年	2月7日（月）	第2回理事会	審議
2022年	2月16日（水）	2月例会	実施

(6) 事業内容（目的達成のための手法説明）

本来であれば当然のように受け継がれてきた伝統文化。しかし新型コロナウイルスによる影響での活動自粛があり、継承するということが決して簡単ではなく、これまでに如何に先輩たちが御苦勞を重ねられたお陰で、現在私たちが活動できるのかを知って頂きます。そのために、4名の先輩方にインタビューをさせて頂き、例会にて上映させて頂きます。また、当日は一宮神社より青年部部长 坂本氏をお招きし、一宮神社としての活動を若い世代に受け継いでいくために取り組まれている事や大事にされていることなど、他団体ではあるものの永く地域に繋がりや活気をもたらしてこられた伝統文化の影響力というものを学び対談形式にてディスカッションを行い、その後に僅かな時間とはなりますが、一宮神社より神輿をお借りしまして、メンバー全員でペイタウンの周りを周回致します。今回の会場が通例とは異なり、国際ホテルではなくペイタウン尾道にて実施させて頂きたく、理由としてこの神輿の搬入が国際ホテルだと難しく、また十分なスペースの確保が出来ない為です。尚、例会を迎えるまでに前日配信として、OBの先輩方へのインタビュー風景や本例会へ向けた委員会の活動などをご覧頂き、まずは伝統文化の必要性などの内容に興味を持って頂き、少しでもモチベーションが上がった状態での参加をして頂きます。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

新たな常識が作られつつある今、何を大事にしていくのか、何を軸と考えていくのか、これまでに行われてきた活動を先輩方から学び、次世代が形を変えたとしても受け継ぐことができるよう尾道青年会議所全体として考え積極的な活動につながると考えます。

(8) 審議のポイント

内容・予算について

(9) 会議での意見とその対応

意見) 例会当日の女性の着替えはどうするのか。

対応) 女性は神輿を担ぐことは出来ないので、委員会よりアナウンスさせて頂き、会場より外にて待機して頂きます。

意見) 今回の講師、坂本勝己氏は講師経験はあるのか。

対応) 講師経験はない為、対談形式でのディスカッションを行います。
内容は追加にて準備しました資料を御査収下さい。

意見) 当日の対談内容に歴史なども盛り込んでほしい。

対応) 対談時に講師より一宮神社の歴史にも触れていただくようお願いしております。
そのため、タイムスケジュールを変更（詳細化記載）やベッチャー祭りの歴史資料を例会資料として準備させて頂きます。

意見) オンライン形式となった場合の設えは。

対応) 神輿は担ぐことは出来なくなるが、OBの先輩方へのインタビュー動画及び講師との対談を行います。

意見) 手法として動画配信の仕方、興味が出るようなアナウンスの仕方を考えて頂きたい。

対応) メールでの動画配信となるが、時間が長い動画だとメンバーに見て頂けないと考え、約5分程度のものを作成し、配信の折には、各委員長殿へ視聴促進を促して頂くよう御願致します。

意見) 雨の場合はどうするのか。

対応) 2月に雨が降る確率はかなり低いものと考えますが、一週間前から天気予報を注視しつつ、記録的な大寒波など会場に来るのも難しかったり、路面の凍結など、実際に神輿を担ぐところで怪我の恐れがあったりする場合はオンラインでの対応をさせていただきますが、少々の天候なのであれば神輿は担ぐものと考えます。

意見) 警備は必要か。

対応) ベイタウン尾道周辺は私道となるため、警察署からの許可及び警備の配置は必要です。

意見) 例会案内から締め切りまでの期間が短いのではないか。

対応) 定時総会の締め切りと合わせ、2/14へ変更致しました。

意見) 周回するコースの内容がわかるようにしたほうが良いのではないか。

対応) 別紙にて追加資料添付致しました。

意見) 仮入会のかたにも参加できるようにしたら良いのではないか。

対応) 会員拡大研修委員会、沼尾委員長へ依頼させて頂き、お誘い頂くよう致しました。

意見) 尾道青年会議所メンバー以外のギャラリーがいた場合はどうするのか。

対応) 内部向けの例会である事、またコロナ禍である現在、なるべく目立たないようにとも考え、ベイタウン尾道を採用した経緯もある為、20時を過ぎたベイタウン界限で起りえないと考えます。

意見) 例会案内文の現役メンバーへの出欠確認が出席のみとなっている。

対応) 別紙添付の通り訂正させて頂きました。

意見) 2年前の一宮神社との会食時、先方からは上座に席を設けて頂いたり、御丁重に扱って頂きました。尾道青年会議所としても同じく失礼のないように設えるべきと考えます。

対応) 打ち合わせの段階より当委員会も同様に感じており、御丁寧な御対応をして頂いております。当日は勿論の事、この後の打ち合わせの際にも失礼のなきよう精一杯努めます。

意見) 平岡委員長にとって伝統文化とはなんですか？また、現役メンバーには何を持って帰ってもらいたいのか？

対応) 私が思う伝統文化とは、さまざまなものがあるかとは思いますが、本例会事業に於いては、先輩方が紡いで来られたお宮との繋がり、人々との繋がり、そしてそれぞれが自らの手で築こうとするまちづくりへの思いと考えます。現役メンバーの方々にはこれまでに祭り文化という共通した手法を元に共に継いで来られた一宮神社青年部の方にご講演を頂き、対談形式での意見交換をし、我々も思いを伝え、お互いの理解をより深め、さらには直接神輿に触れることで一般的な生活の中では出来ない経験をして頂くことで、これから先の上辺だけでなく“真のまちづくり”を行う心を感じて頂きたいと思っており、そしてその心が今後さらに先の世代にも継がれることを願っております。

意見) 怪我に対する保険への加入はどうなっていますか。

対応) 例年、青年会議所として各宮の神輿に参画する際は3時間以上となっておりますが、保険を掛

けておりません。それに比べ本例会では30分程度の時間しか設けておらず、また添付にて周回コースの資料も案内差し上げておりますが、可能な限り明るい箇所の周回とさせて頂いております。そして当日一宮神社青年部から2～3名程度、サポートとしてお越し頂き、安全には十分に配慮した上で開催出来るよう設けております。また、担ぐ人数も坂本氏と相談の上、10名で予定しておりましたが、13名に変更しております。

(10) 他委員会への依頼事項等

当日の例会事業での服装はベッチャー祭りの衣装を使用しますので、お持ちの方は御持参下さい。お持ちでない方は運動の出来る白やグレイ等のズボンと白やグレイ等の長袖をご準備頂き、また各自で上着や防寒用品のご準備を御願い申し上げます。

(11) 添付資料

- ①事業収支予算書（案）
- ②収支予算明細書（案）
- ③例会事業概要（案）
- ④2月例会タイムスケジュール（案）
- ⑤会場レイアウト図（案）
- ⑥2022年度例会看板（案）
- ⑦2月例会看板制作見積書（参考資料）
- ⑧法被クリーニング見積書（参考資料）
- ⑨神輿人員配置図（案）
- ⑩OBの先輩方へのインタビュー（参考資料）
- ⑪2月例会アンケート（案）
- ⑫2月例会案内文章 現地開催版 現役向（参考資料）
- ⑬2月例会案内文章 現地開催版 特別会員向（参考資料）
- ⑭2月例会案内文章 ZOOM版 現役向（参考資料）
- ⑮2月例会案内文章 ZOOM版 特別会員向（参考資料）
- ⑯ベイトウン尾道使用料金見積書（参考資料）
- ⑰講師との対談内容（参考資料）
- ⑱一宮神社案内資料（参考資料）
- ⑲神輿周回コース（参考資料）

第 2 回理事会 2022年 2月 7日

事業収支予算書(案)

事業名 2月例会 テーマ「継往開来・受け継がれしまちの文化」

収入の部		前年度予算	本年度予算	差異	備考	
大科目	中科目	小科目	細目			
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		60,000	60,000	0
	事業費繰入収入					0
	登録料収入					0
	販売料収入					0
	広告料収入					0
	負担金収入					0
	雑収入					0
補助金等収入	国庫補助金収入					0
	地方公共団体補助金収入					0
	民間補助金収入					0
	国庫助成金収入					0
	地方公共団体助成金収入					0
	民間助成金収入					0
寄付金収入	寄付金収入					0
	募金収入					0
収入合計				60,000	60,000	0

支出の部		前年度予算	本年度予算	差異	備考	
大科目	中科目	小科目	細目			
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			
			食事代支出			
			会場費支出			
			設営費支出			
			運送費支出			
			レンタル料支出			
		小計	0	0	0	
		企画演出費支出	人件費支出			
			食事代支出			
			企画費支出			
			演出費支出			
		小計	0	0	0	
		本部関係費支出	人件費支出			
			食事代支出			
			会場費支出			
			設営費支出			
			旅費交通費支出			
			通信費支出			
			運送費支出			
			消耗品費支出			
			レンタル料支出			
		小計	0	0	0	
		講師関係費支出	食事代支出			
			旅費交通費支出			
宿泊費支出						
保険料支出						
諸謝金支出	50,000		10,000	40,000	一宮神社 青年部	
小計	50,000	10,000	40,000			
広報費支出	運当費支出					
	会場費支出					
	設営費支出					
	通信費支出					
	消耗品費支出					
	レンタル料支出					
小計	0	0	0			
資料作成費支出	通信費支出					
	資料費支出					
	消耗品費支出					
	レンタル料支出					
小計	0	0	0			
報告書作成費支出	通信費支出					
	資料費支出					
	消耗品費支出					
	レンタル料支出					
小計	0	0	0			
懇親会費支出	人件費支出					
	会場費支出					
	設営費支出					
	旅費交通費支出					
	運送費支出					
	レンタル料支出					
	保険料支出					
	飲食費支出					
小計	0	0	0			
渉外費支出	役員渉外費支出					
	記念品代支出					
小計	0	0	0			
旅費交通費支出	旅費支出					
	交通費支出					
小計	0	0	0			
参加記念品代支出						
保険料支出						
通信費支出						
販売物品仕入支出						
雑費支出						
事業予備費支出						
支出合計				50,000	10,000	40,000

事業収支予算書(案)

事業名 2月例会 テーマ「継往開来・受け継がれしまちの文化」

収入の部							
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考
事業収入	事業費	繰入収入	事業費繰入収入	60,000	60,000	0	
		繰入収入				0	
		登録料収入				0	
		販売収入				0	
		広告料収入				0	
		負担金収入				0	
		雑収入				0	
補助金等収入		国庫補助金収入				0	
		地方公共団体補助金収入				0	
		民間補助金収入				0	
		国庫助成金収入				0	
		地方公共団体助成金収入				0	
		民間助成金収入				0	
寄付金収入		寄付金収入				0	
		募金収入				0	
収入合計				60,000	60,000	0	
支出の部							
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考
事業費支出	事業費	会場設営費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出	7,000	9,900	-2,900	(有)メディアジャンクション
			運送費支出			0	
			レンタル料支出			0	
			小計	7,000	9,900	-2,900	
		企画演出費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			企画費支出			0	
			演出費支出			0	
		小計	0	0	0		
		本部関係費支出	人件費支出			0	
			食事代支出			0	
			会場費支出			0	
			設営費支出		6,000	-6,000	(有)エイチ・アイカンパニー
			旅費交通費支出			0	
			通信費支出			0	
			運送費支出			0	
			消耗品費支出		31,185	-31,185	486円×63名(アメリカヤ)
			レンタル料支出			0	
			小計	0	37,185	-37,185	
		講師関係費支出	食事代支出			0	
			旅費交通費支出			0	
			宿泊費支出			0	
			保険料支出			0	
			小計	50,000	10,000	40,000	一宮神社 青年部
広報費支出	運送費支出			0			
	会場費支出			0			
	設営費支出			0			
	通信費支出			0			
	消耗品費支出			0			
	レンタル料支出			0			
	小計	0	0	0			
資料作成費支出	通信費支出			0			
	資料費支出	198		198			
	消耗品費支出			0			
	小計	198	0	198			
報告書作成費支出	通信費支出			0			
	資料費支出			0			
	消耗品費支出			0			
	小計	0	0	0			
懇親会費支出	人件費支出			0			
	会場費支出			0			
	設営費支出			0			
	旅費交通費支出			0			
	運送費支出			0			
	レンタル料支出			0			
	保険料支出			0			
	飲食費支出			0			
	アトラクション費支出			0			
	小計	0	0	0			
渉外費支出	役員渉外費支出			0			
	記念品代支出			0			
小計	0	0	0				
旅費交通費支出	旅費支出			0			
	宿泊費支出			0			
小計	0	0	0				
参加記念品代支出				0			
保険料支出				0			
通信費支出			770	770			
販売物品仕入支出				0			
雑費支出				0			
事業予備費支出			2,032	2,915	-883		
支出合計				60,000	60,000	0	

収支予算明細書(案)

事業名 2月例会 テーマ「継往開来・受け継がれしまちの文化」

<収入明細書>

中科目	小科目	細目	摘要	予算額	備考
事業費繰入収入	事業費繰入収入			60,000	
		合 計		60,000	

<支出明細書>

中科目	小科目	細目	摘要	予算額	備考
事業費支出	会場設営費支出	設営費支出	看板代	9,900	(有)メディアジャンクション
			小 計	9,900	
	講師関係費支出	諸謝金支出	講師謝礼	10,000	桂馬蒲鉾商店など
			小 計	10,000	
	本部団関係費支	消耗品費支出		31,185	アメリカヤ
			小 計	31,185	
本部団関係費支	設営費支出		6,000	(有)エイチ・アイカンパニー	
		小 計	6,000		
		小 計	0		
	参加記念品代支出				
	保 険 料 支 出				
	通 信 費 支 出				
	販売物品仕入支出				
	雑 費 支 出				
事業予備費支出				2,915	
		合 計		60,000	

2月例会行事 概要 (案)

本例会では、我々の住むこの尾道で代々継がれている『伝統文化』を継承すべく、OBの先輩方よりなぜ祭りという伝統文化を残すことが大切なのか、なぜ永くまちに必要とされるのかをインタビューさせて頂き、当時の御苦労や沢山ある宮とのこれまでの付き合い方や歴史など、現役メンバーに知って頂き、それをこれから先、新型コロナによる活動自粛が明けた際、まちづくりのリーダーとして積極的に行動が出来るよう、モチベーション、資質の向上を図ります。

また、一宮神社より青年部部长 坂本氏をお招きし、永く繋いでこられた伝統文化をこれからどのように残されるのか、どのように取り組んでゆくのかをまちづくりの他団体としての考えをお聞きし、対談形式にてディスカッションを行う。

講師プロフィール

氏名：坂本 勝己(さかもと かつみ)
役職：一宮神社青年部 部長
尾道ベッチャー太鼓 サブリーダー
生年月日：1973年 12月 3日
趣味：ゴルフ
好きなお酒：芋焼酎



経歴

平成 8年 一宮神社青年部 入部
令和元年 一宮神社青年部 部長就任

講師選定理由(案)

尾道青年会議所で祭り委員会の委員長をさせて頂くにあたり、色々な先輩の経験、宮とのお付き合いを教えて頂きました。

そして新型コロナウイルスでの活動自粛になる前までは、次年度祭り委員長が決まり次第、毎年一宮神社青年部の方々と会食の場を設けて頂いていたようです。

それに習い、私も今年は歌副理事長と内海副委員長、川口委員と坂本部長で会食をさせて頂きながら、歴代の祭り委員会の委員長との話や神輿の話、現在の担ぎ手減少の話など、沢山拝聴致しました。

その際に坂本部長からは毎年尾道青年会議所には助けて頂いているとの御言葉を頂き、これからこの先も尾道青年会議所と一緒に歩みたいと仰って頂きました。

そのお言葉に改めてこれまでの祭り委員長をされてきた先輩方が如何に丁寧に、そしてそのつながりを大切に繋いでこられたのか、少しだけですが、分かったように感じられました。

一方的にただ祭りに参画するのではなく、双方思い合う形で継がれてきたこのご縁を現役メンバーの方々にも受け継ぐべく、例会事業という限られた時間の中で少しでも歴史を知った上で坂本部長に伝統文化の本質について学ばせて頂きたいと考えます。

2月例会行事 タイムスケジュール(案)

19:20~	着替え(5分)
19:25~	講師入場(1分)
19:26~	理事長挨拶(3分)
19:29~	委員長趣旨説明(1分)
19:30~	講師による一宮神社の紹介及び青年部に入られた経緯のご紹介(5分)
19:35~	OBの先輩方へのインタビュー動画(10分)
19:45~	動画をご覧頂いた後のインタビュー内容についての討論(5分)
19:50~	OBの先輩方へのインタビュー動画(10分)
20:00~	動画をご覧頂いた後のインタビュー内容についての討論 及び一宮神社の現在の青年部の運営や取り組みについて(10分)
20:10~	移動、準備(5分)
20:15~	全体で神輿を担ぐ(30分)
20:45~	副理事長謝辞(2分)
20:47~	講師退場(1分)
20:48~	例会行事終了

※定時総会終了後、すみやかに衣装の着替えを御願ひ致します。

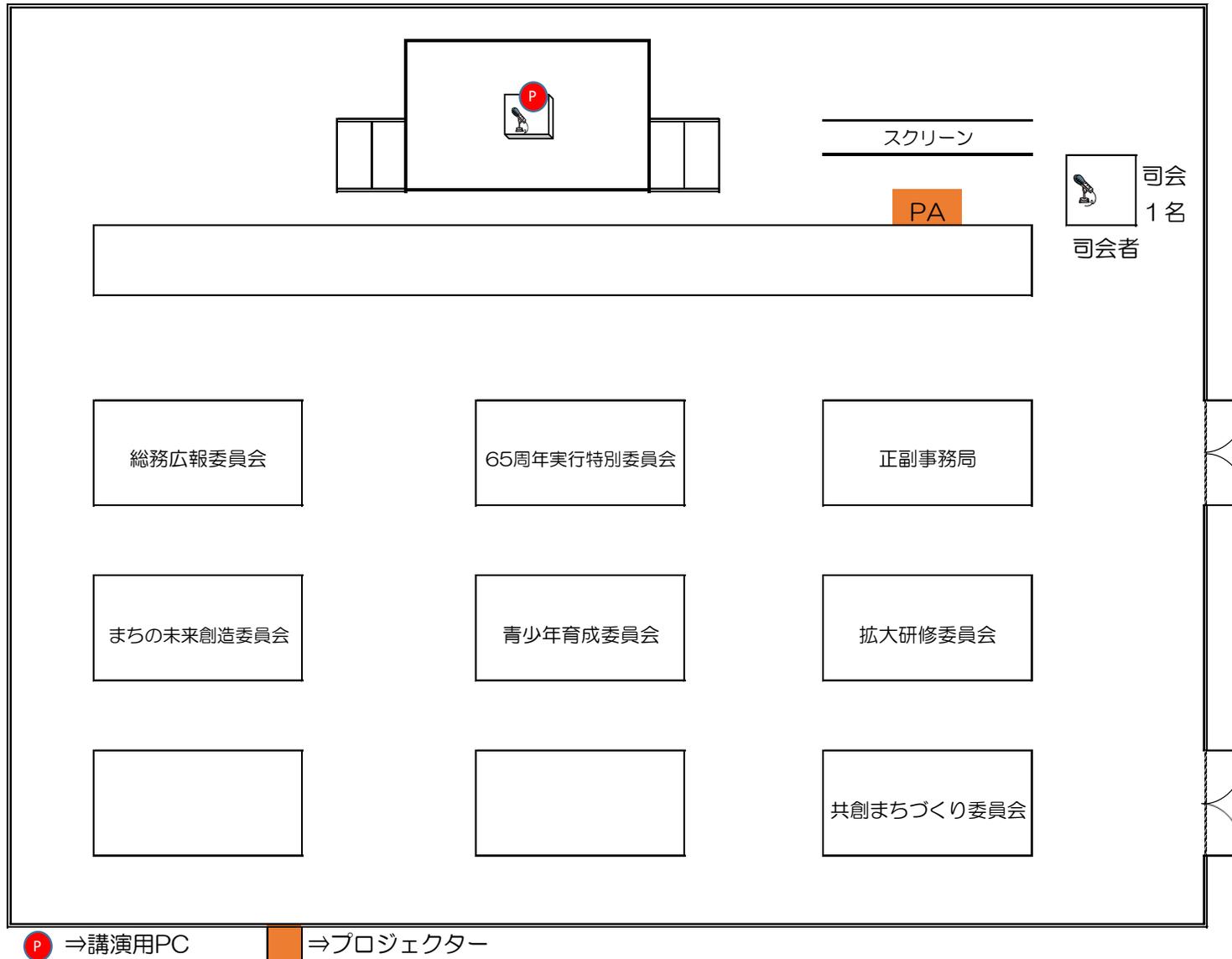
※蔓延防止措置及び緊急事態宣言時の場合、例会事業の手法を変更させて頂きまして、
ZOOMでの例会開催とさせて頂きます。

2月例会行事 タイムスケジュール(案)

※蔓延防止等重点措置 / 緊急事態宣言時の場合

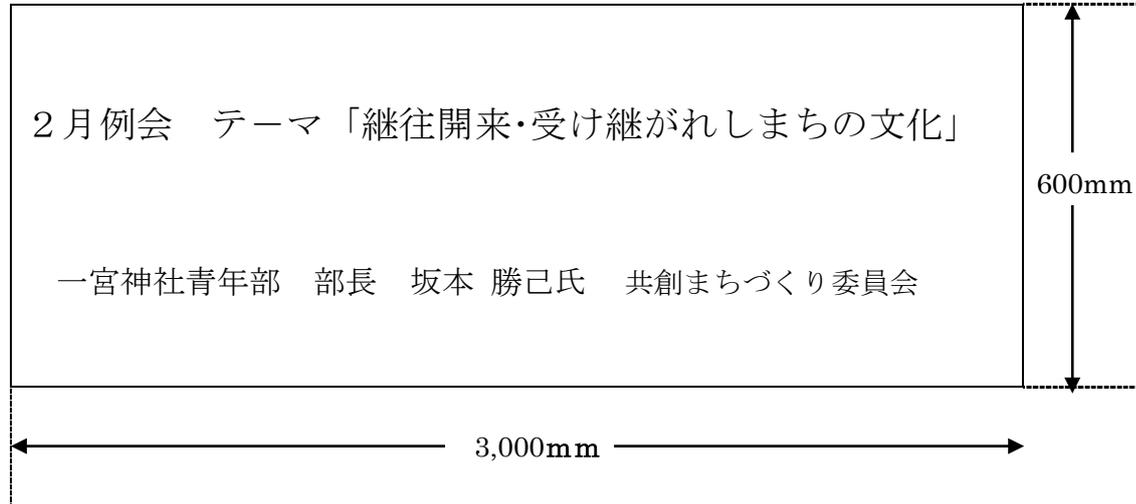
19:20~	理事長挨拶(3分)
19:23~	委員長趣旨説明(1分)
19:24~	講師による一宮神社の紹介及び青年部に入られた経緯のご紹介動画(6分)
19:30~	OBの先輩方へのインタビュー動画(10分)
19:40~	動画をご覧頂いた後のインタビュー内容についての討論動画(10分)
19:50~	OBの先輩方へのインタビュー動画(10分)
20:00~	動画をご覧頂いた後のインタビュー内容についての討論動画(10分) 及び一宮神社の現在の青年部の運営や取り組みについての動画(15分)
20:15~	例会行事終了

2022年度 2月例会行事 会場レイアウト（参考資料）



2022年度 例会看板
看板製作寸法 及び 基本レイアウト

テーマ



2021年 11月 30日

御見積書

No. 7651

一般社団法人尾道青年会議所 御中

2月例会看板制作 2022年

下記の通り御見積申し上げます。

納入期日 年 月 日
 納入場所 別途ご相談
 取引方法 別途ご相談の上
 有効期限 年 月 日



Media Junction
 有限会社メディアジャンクション
 〒722-0017
 広島県尾道市門田町23-30
 TEL:0848-21-2201 FAX:0848-21-2202
 info@mediajunction.jp
 http://www.mediajunction.jp



御見積金額	¥9,900
-------	--------



内容・仕様	数量	単位	単価	金額
2月例会看板制作 2022年	1.00	式	9,000	9,000
3000mm×600mm 1C				
【消費税 10% (税抜分)】				900
合計				9,900

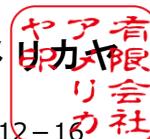
見積書

一般社団法人尾道青年会議所 御中

日付: 2021年 11月30日
 請求書番号: 104
 内容: 法被クリーニング料金



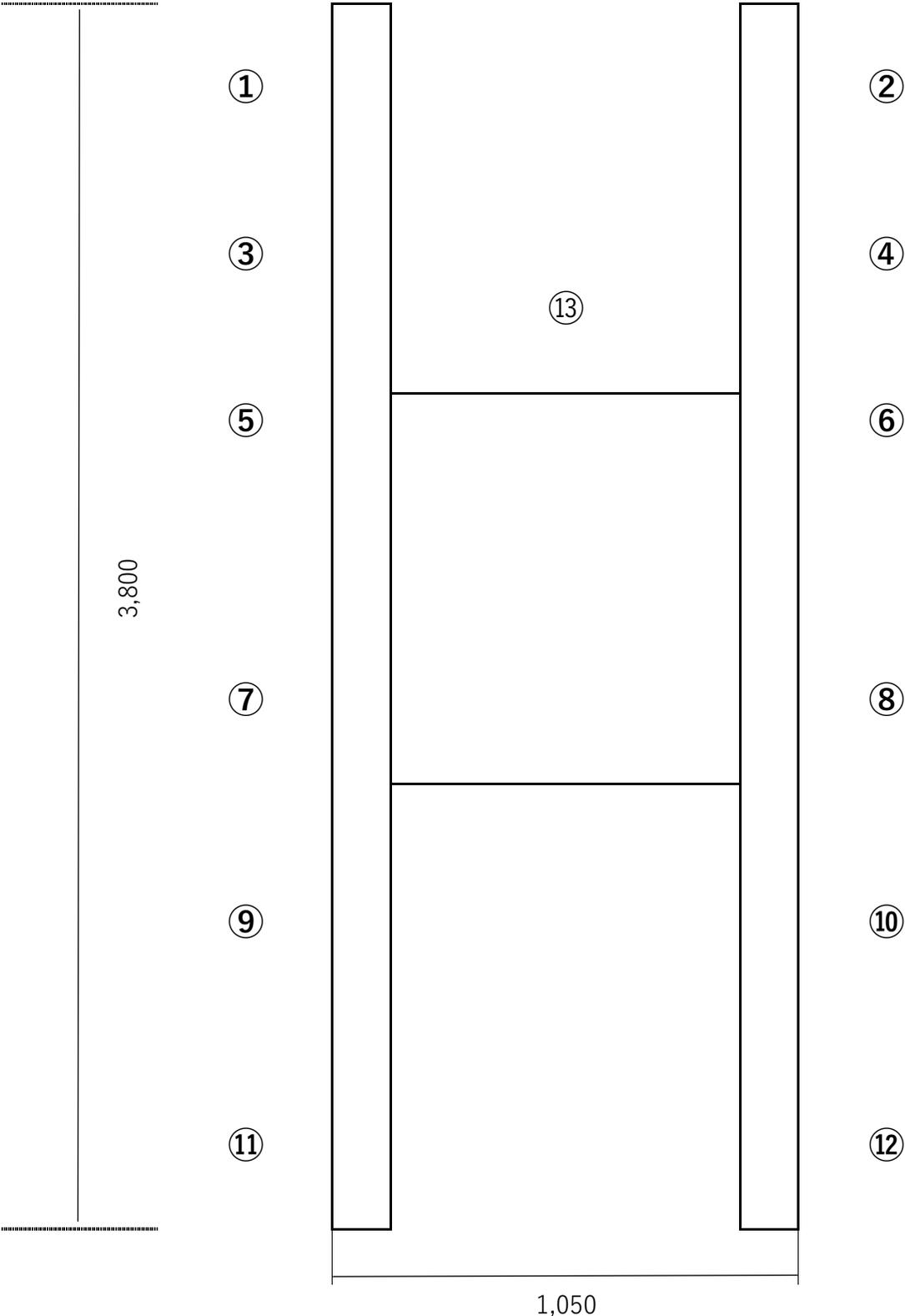
有限会社 アメリカヤ
 〒722-0011
 広島県 尾道市 桜町12-16
 電話:0848-22-8962



下記の通りお見積りいたします。

説明	数量	単価	金額
法被 (タタミ5枚まとめて包装)	63	450	¥28,350
※納期は約1週間となります。			
		小計	¥28,350
※しみ抜きは別途有料になります。			
		税率	10.00%
※柄の色泣きしないかどうか。試し洗いさせていただきクリーニングいたします。			
		消費税	¥2,835
その他何かありましたら、その際できるだけご要望をお伝えください。ご利用ありがとうございます。			
		その他	¥0.00
		集計	¥31,185

神輿 人員配置図 (案)



OBの先輩方へのインタビュー内容 (参考資料)

① **青山 暢克 先輩**

三体神輿の一角である久保神社との関係について
(神輿の参画ではなく警備のみになった経緯)

② **檀上 貴晴 先輩**

一宮神社の方々からの絶大な人気は今でもある理由について
ご自分で宮に対して取り組まれたこと。
(祭りに対してだけではなく、宮へのお心遣い)

③ **手塚 淳三 先輩**

手塚先輩が理事長をされている年によくお聞きした「合理主義者は祭りを無くす」
と仰られていた内容について

④ **鍛冶川 立章 先輩**

現役として尾道青年会議所に所属されながら、一宮神社青年部にも
御尽力された方なので、宮としてみるJCについてお聞きする

【アンケート】2月例会 「継往開来・受け継がれしまちの文化」

 utsumi.youhei@gmail.com (共有なし)
[アカウントを切り替える](#)



*必須

本例会を終えて、これから伝統文化の継承は必要であると感じましたか？ *

- はい
- いいえ
- どちらでもない

2. 1.の回答に対して、なぜそのように感じましたか？ *

回答を入力

3. 今後の青年会議所活動で伝統文化の継承に関わっていった方がよいと考えますか？ *

- はい
- いいえ
- どちらでもない

4. 3.の回答に対して、なぜそのように感じましたか？ *

回答を入力

5. 尾道青年会議所として、今後の伝統文化継承にあたり、どのような行動が必要であると考えますか？ *

回答を入力

ご協力いただき、ありがとうございました。今後の事業の参考とさせていただきます。

送信

[フォームをクリア](#)

Google フォームでパスワードを送信しないでください。

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。 [不正行為の報告](#) - [利用規約](#) - [プライバシーポリシー](#)

Google フォーム

尾 青 会 発 号
2022年 2月 8日

会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 今 岡 正 英
副理事長 歌 一 行
委 員 長 平 岡 良 之

2月例会のご案内

拝啓 余寒の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、2月例会では一宮神社青年部 部長 坂本勝己先生をお招きし、「継往開来・受け継がれしまちの文化」というテーマでご講演頂きます。この尾道に古くから受け継がれてきた伝統文化を我々尾道青年議所としても繋いで行くために、現在一宮神社で取り組まれている事をご講演頂き、新型コロナウイルスによる活動自粛で薄れつつある伝統文化の歴史を学びます。また、当日は一宮神社でお借りする神輿を担いで頂くことで、我々が再びまちを盛り上げるための一助となると考えます。
万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日	時	2022年 2月16日(水) 19:20~21:00
場	所	ベイタウン尾道
例	会	テーマ「継往開来・受け継がしまちの文化」
講	師	一宮神社青年部 坂本勝己 先生
例会担当委員会		共創まちづくり委員会
返 信 締 切		2月14日(月) 必着
返 信 先		(一社)尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112 E-Mail ojc@urban.ne.jp
返 信 方 法		委員会ごとに取りまとめの上、幹事より FAX かメールで事務局まで返信ください。

※本例会行事に会食は御座いません。

※各自で感染症対策の御協力を御願ひ申し上げます。

※本例会行事では講習を頂いたのち、神輿を担ぎますので、各自で下記御持参ください。

- ・ベッチャーの衣装(お持ちでない方は運動のできる上下白の服)
- ・黒/紺の足袋・豆絞り(お持ちの方) ・防寒具

尾 青 会 発 号
2022年 2月 8日

特別会員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 今 岡 正 英
副理事長 歌 一 行
委 員 長 平 岡 良 之

2月例会のご案内

拝啓 余寒の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、2月例会では一宮神社青年部 部長 坂本勝己先生をお招きし、「継往開来・受け継がれしまちの文化」というテーマでご講演頂きます。この尾道に古くから受け継がれてきた伝統文化を我々尾道青年議所としても繋いで行くために、現在一宮神社で取り組まれている事をご講演頂き、新型コロナウイルスによる活動自粛で薄れつつある伝統文化の歴史を学びます。また、当日は一宮神社でお借りする神輿を担いで頂くことで、我々が再びまちを盛り上げるための一助となると考えます。
万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日	時	2022年 2月16日(水) 19:20~21:00
場	所	ベイタウン尾道
例	会	テーマ「継往開来・受け継がしまちの文化」
講	師	一宮神社青年部 坂本勝己 先生
例会担当委員会		共創まちづくり委員会
返 信 締 切		2月14日(月) 必着
返 信 先		(一社)尾道青年会議所 事務局 E-Mail ojc@urban.ne.jp

※ご出席の場合のみ、ご返信下さい。

.....き.....り.....と.....り.....せ.....ん.....

2月出欠返信

出 席 します。

お名前： _____

尾 青 会 発 号
2022年 2月 8日

会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 今 岡 正 英
副理事長 歌 一 行
委 員 長 平 岡 良 之

2月例会のご案内

拝啓 余寒の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、2月例会では「継往開来・受け継がれしまちの文化」というテーマのもと、一宮神社青年部 部長坂本勝己先生と対談形式にてご講演頂きました内容の動画をご覧頂きます。この尾道に古くから受け継がれてきた伝統文化を我々尾道青年議所としても繋いで行くために、現在一宮神社で取り組まれている事を学ばせて頂き、新型コロナウイルスによる活動自粛で薄れつつある伝統文化の歴史を学びます。万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

※新型コロナウイルスの蔓延状況を鑑み、本例会は完全 WEB 上にて実施致します。

敬 具

記

日 時	2022年 2月16日(水) 19:20~20:15
場 所	WEB開催(zoom)
例 会	テーマ「継往開来・受け継がしまちの文化」
講 師	一宮神社青年部 坂本勝己 先生
例会担当委員会	共創まちづくり委員会
返 信 締 切	2月14日(月) 必着
返 信 先	(一社)尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112 E-Mail ojc@urban.ne.jp
返 信 方 法	委員会ごとに取りまとめの上、幹事より FAX かメールで事務局まで返信ください。

ログインの際のミーティング ID は後日御知らせ致します。

※当日は例会前に定時総会が行われますので、引き続きログインされた状態で御待ち下さい。

※例会中はご自身の発言時以外はマイクをミュートにして頂きご参加ください。

尾 青 会 発 号
2022年 2月 8日

特別会員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 今 岡 正 英
副理事長 歌 一 行
委 員 長 平 岡 良 之

2月例会のご案内

拝啓 余寒の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、2月例会では「継往開来・受け継がれしまちの文化」というテーマのもと、一宮神社青年部 部長坂本勝己先生と対談形式にてご講演頂きました内容の動画をご覧頂きます。この尾道に古くから受け継がれてきた伝統文化を我々尾道青年議所としても繋いで行くために、現在一宮神社で取り組まれている事を学ばせて頂き、新型コロナウイルスによる活動自粛で薄れつつある伝統文化の歴史を学びます。万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

※新型コロナウイルスの蔓延状況を鑑み、本例会は完全 WEB 上にて実施致します。

敬 具

記

日	時	2022年 2月16日(水) 19:20~20:15	
場	所	WEB開催(zoom)	
例	会	テーマ「継往開来・受け継がしまちの文化」	
講	師	一宮神社青年部 坂本勝己 先生	
例会担当委員会		共創まちづくり委員会	
返 信 締 切		2月14日(月) 必着	
返 信 先		(一社)尾道青年会議所 事務局	E-Mail ojc@urban.ne.jp

□□□□□□□□□□□□ ID □□□□□□□□□□□□

※例会中はご自身の発言時以外はマイクをミュートにして頂きご参加ください。

.....き.....り.....と.....り.....せ.....ん.....

2月出欠返信

出 席 します。

お名前: _____

御見積書

一般社団法人 尾道青年会議所 殿

尾道市東尾道4番地4
協同組合ベイタウン尾道
理事長 福井 弘

この度お引き合い頂きましたベイタウン尾道 組合会館会議室の使用料につきまして、下記のとおり御見積り致します。

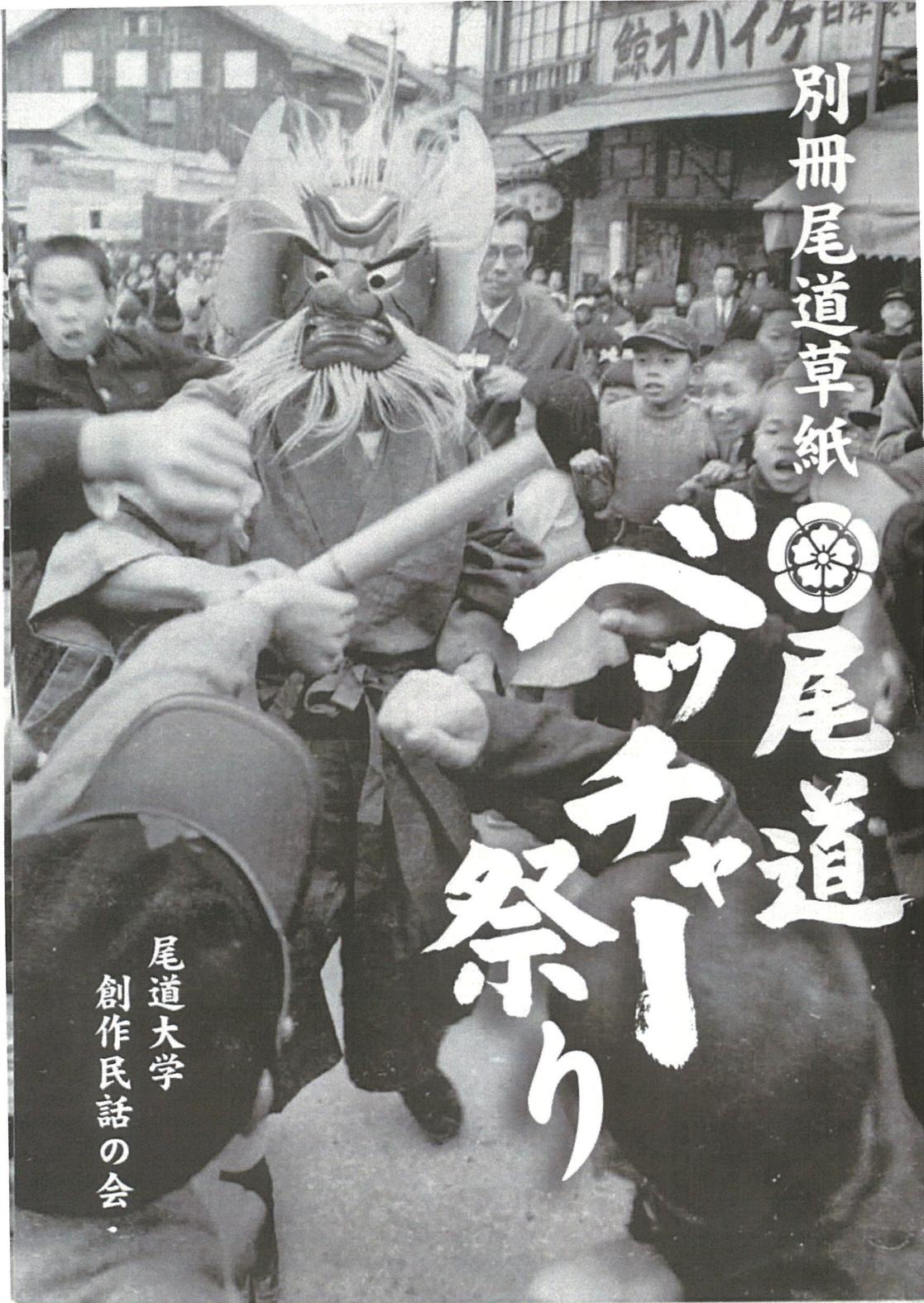
記

御見積額合計 ￥22,891円(消費税込)

項	摘 要	数量	単価	金額
1	会議室使用料 (第1会議室夜間)	1部屋	5,800×0.85	4,930
2	会議室使用料 (第2・3会議室夜間)	2部屋	5,400×0.85	9,180
3	マイク	1式	1,400	1,400
4	演台	1台	500	500
5	司会台	1台	400	400
6	空調	3時間	900	2,700
7	プロジェクター	1台	1,000	1,000
8	スクリーン	1台	500	500
9	コンセント	1カ所	200	200
10	消費税			2,081
合 計				22,891

講師との対談内容(参考資料)

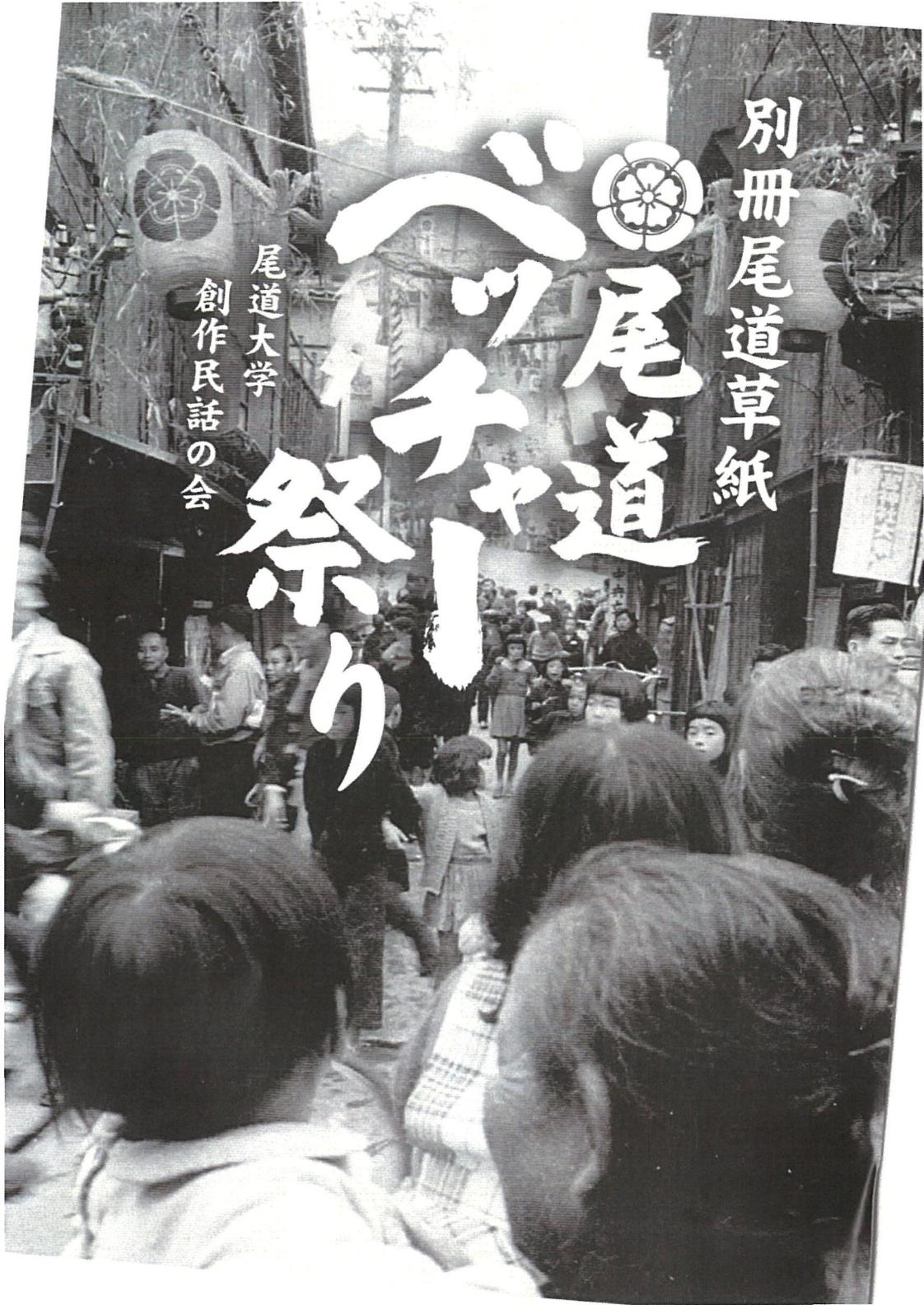
- 1 一宮神社の歴史について、また坂本氏が青年部に入られた理由や経歴について。また当時のその気持ちやモチベーションの記憶。
- 2 尾道青年会議所OBの先輩方へのインタビュー動画をご一緒にご覧頂き、先輩方から我々に頂いたメッセージを宮の立場からどのように感じられたのか。
- 3 他団体ではあるが、伝統文化を継承しつつまちづくりを行っている団体としてどのように次世代へ思いや習わしを伝え、さらにそれらをより良いものへするよう取り組まれているのか。



別冊尾道草紙

尾道
祭り

尾道大学
創作民話の会





尾道ベツチャー祭り

尾道一宮神社（吉備津彦神社）の御例祭
尾道市無形民俗文化財

文化四年（一八〇七年）、尾道に悪疫が流行しました。尾道町の時の奉行南部藤左衛門が各神社に平癒祈願と病魔退散の御祓いを命じ、一宮神社においては三日二夜にわたる修祓を行いました。その時（旧暦十月十八日）に神輿を先頭に獅子、ベタ、ソバ、シヨーキーという異様な装束を着た者たちがこれに随い行事を行ったのが始まりと伝えられています。

十一月一日 神輿渡御

二日 大祭式典

奉納ベツチャー太鼓

三日 神輿渡御

ベツチャー練り歩き

ベツチャー

三面の鬼神を総称して「ベツチャー」と呼んでいます。一宮神社の大祭は「一宮祭り」とも呼ばれていたようですが、「ベツチャー」から「ベツチャー祭り」の呼び方が定着したようです。ベタとソバの面が江戸時代末期の作と言われ、シヨーキの面は大正時代に暴れ過ぎて鼻が折れてしまい昭和初期に新調したものです。



シシ(獅子)

神輿の先払いとして、三面と同様の役割を持つています。噛みつくことで厄を払うと言われています。



シヨーキ(猿田彦面、ササラ)

猿田彦は日本神話の神様で、天孫降臨の際に道案内をしたと言う由来から、神輿の先導役として全国各地の祭りに登場しています。また猿田彦は、道の神、道祖神、塞の神として祀られ、天狗の原形にもなっています。

シヨーキの呼び名は、面を被っていた人の名前「庄吉」が訛ったものと言われています。



ベタ (武悪面、祝棒)

狂言の「武悪」と言う演目で使用される面で、ベッチャー祭りでは吉備津彦の姿を表していると言われています。

平べったくべったり潰れた面の形から「ベタ」と呼ばれるようになったと言われています。ベタの呼び名から「ベッチャー」と呼ぶようになったとも言われ、三面の内でも中心的な存在です。

ソバ (大蛇面、祝棒)

般若面と思われがちですが、正確には大蛇面で、ともに鬼女面に属します。激しく嫉妬に燃える女性に蛇や鬼に変わって行く形相を表していて、長い角と「鼻ねぶり」と呼ばれる長い舌が大蛇の特徴を表しています。

ソバの名前は、面を被っていた鍛冶川福松さんの職業から取ったものだと言われています。



神輿 周回コース



協議 事項

委員会名：まちの未来創造委員会
委員長名：村上 直弘

(1) 議案名

3月例会 事業計画（案）予算（案）について

(2) 事業名

テーマ「着眼大局 ～With a wide vision～」

(3) 事業実施に至る背景

近年、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、これまで当たり前に行ってきたことが継続できない等の困難な状況が続いています。今後まちを取り巻く様々な環境が変わったとしても、その時代ごとの課題を解決していくにあたり、青年会議所会員また青年経済人として広い視野や新たな視点や発想を持って様々な活動に取り組む必要があります。

(4) 事業目的（趣旨）

- a. （対外）
- b. （対内）青年会議所会員として、また青年経済人として魅力あるまちづくりを考えるにあたり、視野を広げまちの課題解決のための意識や行動を変えるための一助とします。

(5) 事業概要

- a. 実施日時 2022年 3月16日（水） 19時00分～19時20分 セレモニー
19時20分～20時50分 例会事業
20時50分～21時00分 セレモニー

b. 場 所 尾道国際ホテル

c. 予算総額 ￥60,000（詳細は別紙予算書）

d. 参加人員 内部 63名 外部 37名 計 100名
（外部内訳：広島ブロック運営団37名）

e. 動員計画

f. 外部協力者 尾道OMOTENASHI株式会社 代表取締役社長 高山敦好 氏

g. 実施組織・推進リーダー まちの未来創造委員会 委員 松本裕太

h. 実施手順・プログラム

2022年 1月26日（水）	第1回正副理事長会議	協議
2022年 2月 7日（月）	第2回理事会	協議
2022年 2月24日（木）	第2回正副理事長会議	審議
2022年 3月 7日（月）	第3回理事会	審議
2022年 3月16日（水）	3月例会行事	実施

(6) 事業内容（目的達成のための手法説明）

青年会議所活動及び社業において様々な取り組みをするにあたって、視野を広げて多角的な目線

を持てるように、以下の手法を取り入れて実施致します。

① 講師より講演

尾道OMOTENASHI株式会社の代表取締役であり、SDGs関連の公式ファシリテータの資格を持つ、高山敦好氏を講師としてお招きします。ご講演は、SDGs目線で取り組んでいる自社の活動やその結果会社にもたらされた前向きな影響などについてお話し頂きます。青年会議所活動も企業活動も活動する中で、そうした目線や広い視野を持つことはポジティブなことだということについてご自身のご経験を交えてご講演頂きます。

② SDGsアクションカードゲーム『X (クロス)』

SDGsクロスは、「誰一人取り残さない」という理念を実現するため、環境・社会・経済がバランスよく成長する社会を作るアイデアをプレイヤー全員で創出するカードゲームです。まちで起こっている課題(=『トレードオフ』)に対して、プレイヤーの持っている『リソース』を使用して、チーム全員で課題解決の糸口となるアイデアを創出していくカードゲームです。

(補足：『トレードオフ』とは、何らかの行動によって良い結果を生み出すことができたが、同時に他方には悪影響が生じたといったジレンマのことです。『リソース』とは、プレイヤーの持っている問題解決するための要素のことです。)

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

当委員会では、一年間の事業展開を構築する上で、当委員会なりのまち創り活動へのアプローチを模索してきました。様々な調査をする中でSDGsを題材にした体験会に参加しました。その幅広い視点での考え方に興味を持ち、その視点から尾道のまちが抱える問題点や課題に対してアプローチしたいと考えるようになりました。そうした興味の下、尾道市や様々な業界へ調査を実践することで様々な気づきや学びを得て、委員会としての活動の方向性を見出すことができました。

今回の例会を通じてSDGsという考え方や視点に触れて頂くことで、青年会議所会員としても、青年経済人としてもこういった考え方を知っていることで視野が広がり、各種活動に取り組んでいく際にも今まで思いつかなかったアイデアや気づきを得られる一助となると考えます。

(8) 協議のポイント

内容・予算について

(9) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

(10) 他委員会への依頼事項等

青年会議所会員また青年経済人として、メンバー全員で持続可能なまちづくりのための意識向上に繋げて頂きたいと考えておりますので、各委員長・副実行委員長の皆様にはメンバーの皆様へ出席を促して頂きますようお願いいたします。

また、当日のワークショップを円滑に進められるよう、ルール解説の動画を事前配信致します。そちらも例会前に事前にご視聴頂くよう委員会内で共有をお願い致します。

(11) 添付資料

事業収支予算書（案）
収支予算明細書（案）
3月例会事業概要（案）
3月例会行事タイムスケジュール（案）
会場レイアウト図（参考資料）
3月例会看板発注書（案）
3月例会看板製作見積書（案）
講師プロフィール（参考資料）
講師・ワークショップ選定理由（参考資料）
講演資料（参考資料）
SDGsアクションカードゲーム『X（クロス）』概要（参考資料）
SDGsアクションカードゲーム『X（クロス）』公式マニュアル（参考資料）
SDGsアクションカードゲーム『X（クロス）』カード一覧（参考資料）
SDGsアクションカードゲーム『X（クロス）』進行イメージ（参考資料）
3月例会案内 現役会員用（参考資料）
3月例会案内 特別会員用（参考資料）
3月例会案内 現役会員用（WEB対応版）（参考資料）
3月例会案内 特別会員用（WEB対応版）（参考資料）
3月例会アンケート／G o o g l e F o r m（参考資料）
3月例会行事／感染拡大時の判断と対応（参考資料）
3月例会WEB開催時の事業概要（参考資料）
SDGsアクションカードゲーム『X（クロス）』WEB版進行イメージ（参考資料）

第2回理事会 2022年 2月 7日

事業収支予算書(案)

事業名 3月例会テーマ「着眼大局 ～With a wide vision～」

収入の部								
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考	
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		60,000	60,000	0		
	登録料収入	登録料収入				0		
	販売料収入	販売料収入				0		
	広告料収入	広告料収入				0		
	負担金収入	負担金収入				0		
	雑収入	雑収入				0		
	収入合計				60,000	60,000	0	
補助金等収入	国庫補助金収入	国庫補助金収入				0		
	地方公共団体補助金収入	地方公共団体補助金収入				0		
	民間補助金収入	民間補助金収入				0		
	国庫助成金収入	国庫助成金収入				0		
	地方公共団体助成金収入	地方公共団体助成金収入				0		
	民間助成金収入	民間助成金収入				0		
	寄付金収入	寄付金収入				0		
収入合計				60,000	60,000	0		
支出の部								
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考	
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出			0		
			食事代支出			0		
			会場費支出			0		
			設営費支出	7,000	7,000	0	(有)メディアジャンクション	
			運送費支出			0		
			レンタル料支出			0		
		小計			7,000	7,000	0	
		企画演出費支出	人件費支出				0	
			食事代支出				0	
			企画費支出				0	
			演出費支出			0		
			旅費交通費支出			0		
			小計			0	0	0
		本部関係費支出	人件費支出				0	
			食事代支出				0	
			会場費支出				0	
			設営費支出			0		
			旅費交通費支出			0		
			通信費支出			0		
			運送費支出			0		
			消耗品費支出			0		
			レンタル料支出			0		
			保険料支出			0		
		渉外費支出			0			
		小計			0	0	0	
		講師関係費支出	食事代支出				0	
			旅費交通費支出				0	
宿泊費支出					0			
保険料支出				0				
諸謝金支出	50,000			50,000				
会合費支出				0				
記念品代支出			10,000	-10,000	桂馬蒲鉾商店			
小計			50,000	10,000	40,000			
広報費支出	運営費支出				0			
	会場費支出				0			
	設営費支出				0			
	通信費支出			0				
	消耗品費支出			0				
	レンタル料支出			0				
	作成費支出			0				
PR費支出			0					
小計			0	0	0			
資料作成費支出	通信費支出				0			
	資料費支出	396	2,769	-2,373	事務局@両面カラー印刷20円×88枚、用紙:1009円(Amazon)			
	消耗品費支出				0			
	レンタル料支出				0			
	作成費支出			0				
小計			396	2,769	-2,373			
報告書作成費支出	通信費支出				0			
	資料費支出				0			
	消耗品費支出				0			
	レンタル料支出				0			
	作成費支出			0				
小計			0	0	0			
懇親会費支出	人件費支出				0			
	会場費支出				0			
	設営費支出				0			
	旅費交通費支出				0			
	運送費支出				0			
	レンタル料支出				0			
	保険料支出				0			
	飲食費支出				0			
	アトラクション費支出				0			
小計			0	0	0			
渉外費支出	役員渉外費支出				0			
	記念品代支出				0			
小計			0	0	0			
旅費交通費支出	旅費支出				0			
	交通費支出				0			
	宿泊費支出				0			
小計			0	0	0			
参加記念品代支出	参加記念品代支出				0			
	保険料支出				0			
	通信費支出				0			
	販売物品仕入支出				0			
	雑費支出				0			
事業予備費支出				2,604	40,231	-37,627		
支出合計				60,000	60,000	0		

3月例会 事業概要（案）

テーマ「着眼大局 ～With a wide vision～」

1. 例会事業概要

本例会は、下記の3部構成で実施いたします。

第1部 講師より講演（40分）

講師：尾道OMOTENASHI株式会社 代表取締役社長 高山 敦好 氏

<講演トピックス>

- SDGsについて
- 自社の中で起こったポジティブな変化
- 視野が広がったことで気づけたこと、良かったこと（JC活動）

第2部 SDGsアクションカードゲーム『X（クロス）』体験（30分）

まちの未来創造委員会がファシリテータとなり、SDGsアクションカードゲーム『X（クロス）』を体験してもらいます。

第3部 まちの未来創造委員会 プレゼンテーション（7分）

まちの未来創造委員会より本例会事業のまとめと今後の委員会の方針についての想いをお伝えさせていただきます。

2. 例会スケジュール

【講師入場】 1分

会場後方より講師の高山氏にご入場いただきます。盛大な拍手でお出迎え下さい。

【理事長挨拶】 3分

今岡理事長より、ご挨拶を頂きます。

【委員長趣旨説明】 1分

委員長より、当例会の趣旨説明を行います。

【講演】 40分

講師の高山氏よりご講演頂きます。

【質疑応答】 5分

ご講演いただいた内容について質疑応答を行います。

【SDGsアクションカードゲーム『X（クロス）』】 30分

委員会ごとに『X（クロス）』を体験して頂きます。各テーブルには、当委員会メンバーがファシリテ

ータとして進行のサポートをします。

- ① 委員会メンバーよりベーシック版のルール説明・・・3分
- ② ベーシック版ルールでプレイ・・・5分
- ③ 委員会メンバーよりアドバンス版のルール説明・・・3分
- ④ アドバンス版ルールでプレイ・・・13分
- ⑤ ①で出た解決策をまとめ、各委員会から発表・・・6分

【委員会より本例会事業のまとめをプレゼンテーション】 7分

委員長より本例会の内容を今後の青年会議所活動にどのように活かして頂きたいか等をお伝えさせていただきます。

【副理事長謝辞】 2分

歌副理事長より謝辞を述べて頂きます。

【講師退場】 1分

講師の高山氏にご退場頂きます。会員全員により盛大な拍手でお見送りします。

3月例会行事 タイムスケジュール (案)

19:00～ 例会セレモニー (20分)

19:20～ 例会行事開始 講師入場 (1分)

19:21～ 理事長挨拶 (3分)

19:24～ 委員長趣旨説明 (1分)

19:25～ 第1部 講師：高山敦好氏 講演 (40分)

20:05～ 質疑応答 (5分)

20:10～ 第2部 SDGsアクションカードゲーム『X(クロス)』(30分)

20:40～ 委員会より本例会行事まとめ発表 (7分)

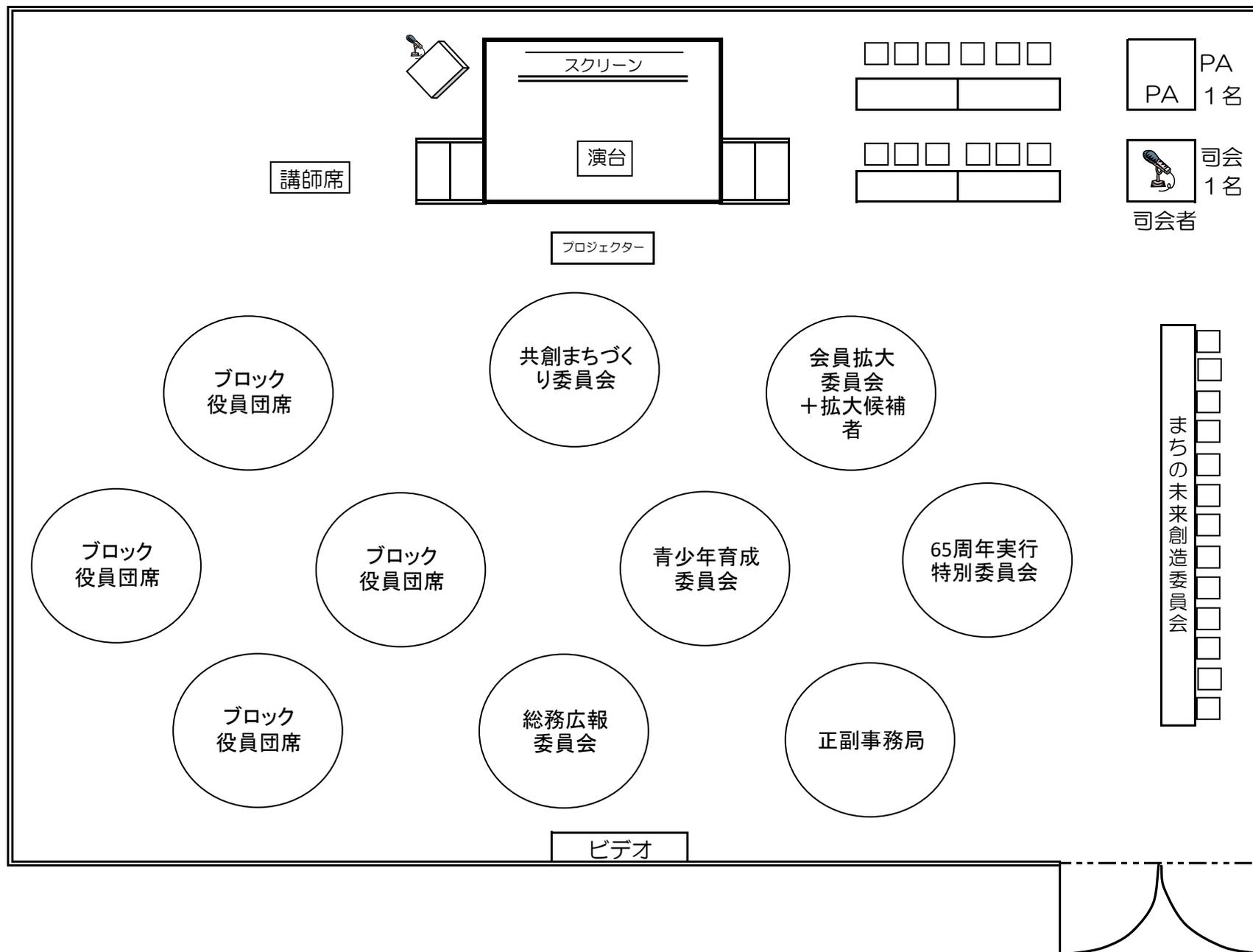
20:47～ 副理事長謝辞 (2分)

20:49～ 講師退場 (1分)

20:50～ 例会セレモニー (10分)

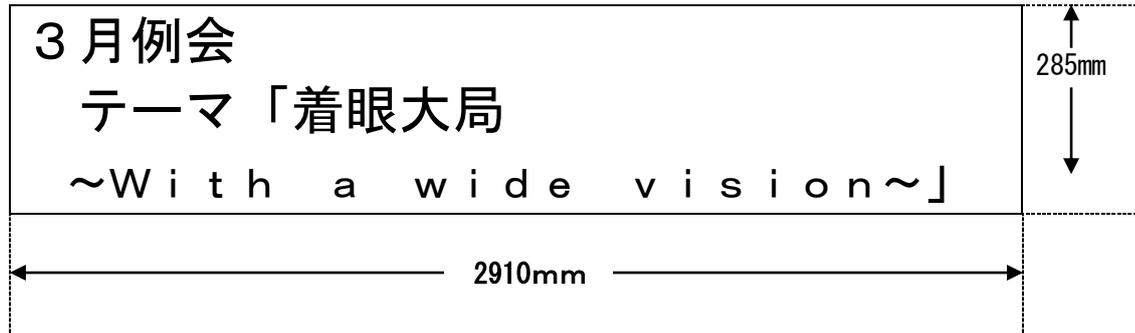
21:00 例会行事終了

2022年度 3月例会行事 会場レイアウト (案)



製作寸法 及び レイアウト

テーマ



予備欄



委員会名



2022年 1月 6日

御見積書

No. 7706

一般社団法人尾道青年会議所 御中

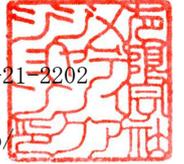
3月例会看板制作 (2022年)

下記の通り御見積申し上げます。

納入期日 年 月 日
 納入場所 別途ご相談
 取引方法 別途ご相談の上
 有効期限 年 月 日



Media Junction
 有限会社メディアジャンクション
 〒722-0017
 広島県尾道市門田町23-30
 TEL:0848-21-2201 FAX:0848-21-2202
 info@mediajunction.jp
 http://www.mediajunction.jp



御見積金額	¥7,000
-------	--------



内容・仕様	数量	単位	単価	金額
3月例会看板制作 (2022年)	1.00	式	6,364	6,364
【消費税 10% (税抜分)】				636
合計				7,000

講師プロフィール（参考資料）

高山 敦好 氏

尾道 OMOTENASHI(株) 代表取締役
一般社団法人イマココラボ
【2030SDGs】公認ファシリテーター



1981年広島県尾道市御調町生まれ。

武蔵工業大学工学部経営工学科卒業後、(株)ASEETLEAD 入社し東京都、埼玉、神奈川の不動産ディベロッパー業務に携わり、最終的には年間100億円の仕入れ、企画業務を行う。

2010年広島帰省してから(株)広島北ホテル入社し、支配人として廃墟ホテルの再生業務に携わり現在も在籍。その傍ら2015年尾道 OMOTENASHI 株式会社を起業し、温泉施設と古民家の再生を試み、天然温泉尾道みなと館運営、その他各施設の経営再生コンサルタント業務を手掛け現在に至る。

経営理念は京セラ稲盛和夫氏に影響され「全従業員の物心両面の幸福」を求め経営を行い、2018年JC活動の中でSDGsの概念に出会い、SDGsに焦点を当てた会社運営を行う。

【青年会議所活動歴】

◆尾道青年会議所◆

2017年度 入会

2020年度 夢・希望・憧れ委員会 委員長

主な活動：2020年代活動指針作成

尾道花火打ち上げプロジェクト2020

クラウドファンディングを行い尾道旧市街地、高須、御調、瀬戸田4か所で花火打ち上げ実施。【どの町も取り残さない】

2021年度 組織活性化委員会 副委員長

主な活動：山本委員長のもと、2525枚の尾道笑顔の写真を集めバスラッピング

同年に尾道青年会議所卒業

◆広島ブロック協議会◆

2019年度 SDGs推進委員会 委員長

活動：SDGsカードゲーム「2030SDGs」公認ファシリテーター取得

【SDGs授業実施経験】

- ・尾道市立大学、広島市立大学、広島大学、広島国際大学、近畿大学
- ・因島青年会議所、竹原青年会議所、広島ブロックアカデミー（2019年）
- ・経済同友会（呉、廿日市）東広島熟年マイスター講座（2回）

【表彰歴】

世界経済人会議において「尾道みなと館」の活動でSDGsビジネスコンテスト奨励賞受賞

【講師選定理由】

青年会議所会員として、また青年経済人として魅力あるまちづくりを考えるにあたり、視野を広げ、まちの課題解決のための意識や行動を変えるための一助とするという本例会の目的に対し、

- ① SDGs 目線を取り入れた活動をされてきたご経験のある方
- ② その経験を語って頂いた際に『身近な話だ』と受け入れやすく感じられるような自分たちと環境や立場の近い方

この条件を満たす方にご講演頂くことが本例会の目的達成のために効果的だと考え、今回高山氏を選定致しました。

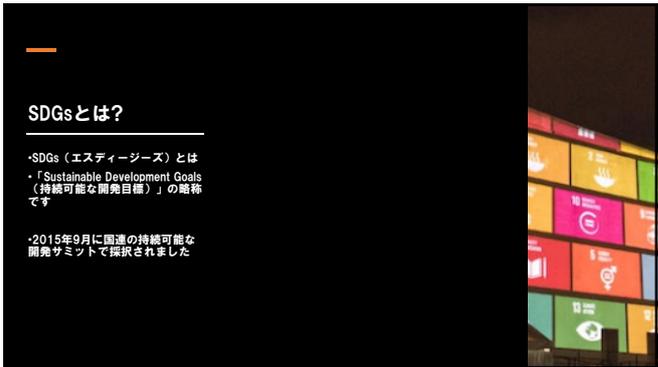
『J C活動や企業活動において少しでも参考になるものをメンバーに持って帰ってもらいたい』という私たちの想いを形にできる人物であるかどうかという点については、J C会員としての活動経験があること、また自社でも“尾道の地で”SDGsの取り組みを企業活動に取り入れていること、この2つのご経験を有していることから講師としてふさわしい人物だと考えます。

また、『J C活動・企業活動の両面において、SDGs目線を取り入れるとポジティブなことがたくさんあるよ』ということ語って頂くことで、聞き手のメンバーにとっても受け入れやすくなり、日々様々な活動に取り組むにあたり、今まで以上に広い視野で取り組むことが出来るようになると思います。

【ワークショップ選定理由】

“SDGsクロス”は『トレードオフ』（まちが抱える課題）に対して、自分に与えられた『リソース』（手法）を使って、柔軟なアイデアでまちが抱える課題の解決案を考えるゲームです。

地域の問題点やニーズに対して、様々な目線やアイデアで課題を解決するという点においては、青年会議所活動に通ずるものがあり、このゲームを体験することで、まちの課題に対して柔軟な視点や発想で、他者の意見を尊重しながら問題解決の糸口となるアイデアを生み出す考え方を学ぶことが期待できます。今後の青年会議所活動や青年経済人としての活動の場面に活かすことが出来る題材だと考え選定しました。



SDGsとは?

・SDGs (エスディージーズ)とは
 ・「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」の略称です

・2015年9月に国連の持続可能な開発サミットで採択されました

SDGsとは?

・国連加盟193か国が2016年～2030年の15年間で達成する行動計画です

・2030年に向けた17の大きな目標と、それらを達成するための具体的な169のターゲットで構成されています

SDGsの17ゴール

1 貧困をなくそう あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ	4 質の高い教育をみんなに すべての人に包括的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する
2 飢餓をゼロに 飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する	5 ジェンダー平等を實現しよう ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女性のエンパワーメントを促す
3 すべての人に健康と福祉を あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する	6 安全な水とトイレを世界中に すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する

SDGsの17ゴール

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに すべての人々に安全で信頼でき、持続可能なかつ近代化のエネルギーへのアクセスを確保する	10 人や国の不平等をなくそう 国内および国家間の格差を是正する
8 働きがいも経済成長も すべての人々のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的完全雇用およびディーセントワーク(働きがいのある人間らしい仕事)を推進する	11 住み続けられるまちづくりを 都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靭かつ持続可能にする
9 産業と技術革新の基盤をつくろう 強靭なインフラを敷出し、包摂的に持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る	12 つくる責任 つかう責任 持続可能な消費と生産のパターンを確保する

SDGsの17ゴール

13 気候変動に具体的な対策を 気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る	16 平和と公正をすべての人に 持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する
14 海の豊かさを守ろう 海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する	17 パートナリシップで目標を達成しよう 持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する
15 陸の豊かさを守ろう 陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土壌変化の緩和および予防、ならびに生物多様性損失の阻止を図る	

7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに



すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する

7.1	2030年までに、安価かつ信頼できる現代的エネルギーサービスへの普遍的アクセスを確保する。
7.2	2030年までに、世界のエネルギーミックスにおける再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大させる。
7.3	2030年までに、世界全体のエネルギー効率の改善率を倍増させる。
7.a	2030年までに、再生可能エネルギー、エネルギー効率、および先進的かつ環境負荷の低い化石燃料技術などのクリーンエネルギーの研究および技術へのアクセスを促進するための国際協力を強化し、エネルギー関連インフラとクリーンエネルギー技術への投資を促進する。
7.b	2030年までに、各々の支援プログラムに沿って開発途上国、特に後開発途上国および小島嶼開発途上国、内陸開発途上国のすべての人々に現代的で持続可能なエネルギーサービスを提供できるように、インフラ拡大と技術向上を行う。

8. 働きがいも経済成長も



すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク(働きがいのある人間らしい仕事)を推進する

8.1	各国の状況に応じて、一人当たり経済成長率を維持させ、特に後開発途上国は少なくとも年率7%の成長率を確保。
8.2	雇用創出と労働市場のセクターに重点を置くことにより、多様化、技術向上およびイノベーションを通じた高いレベルの経済生産性を達成する。
8.3	生産活動と適切な雇用創出、起業、創造性、およびイノベーションを支援する開発重視型の政策を促進するとともに、金融サービスへのアクセスを拡大し、世界の消費と生産における資源効率を徹底的に改善させ、先進国主導の、持続可能な消費と生産に関する10年計画枠組みに賛同し、経済成長と環境悪化の分断を克服する。
8.4	2030年までに、若者や障害者を含むすべての男性および女性の、完全かつ生産的な雇用およびディーセント・ワーク、ならびに同一労働同一賃金を達成する。
8.5	2020年までに、就労、就学、職業訓練のいずれも行っていない若者の割合を大幅に減らす。
8.6	強制労働を根絶し、現代の奴隷制、人身売買を終わらせるための迅速で効果的措置の実施、最も悪影響の児童労働の禁止・撲滅を確保する。2025年までに少年労働の数を半減させ、危険な労働を根絶する。
8.7	移住労働者、特に女性の移住労働者や不安定な雇用状態にある労働者など、すべての労働者の権利を保護し、安全・安心な労働環境を確保する。
8.8	2030年までに、雇用創出、地元の文化・産品の振興につながる持続可能な観光業を促進するための政策を立案し実施する。
8.9	国内の金融機関の能力を強化し、すべての人々の銀行取引、保険、および金融サービスへのアクセスを促進する。
8.a	開発途上国のために拡大統合フレームワークを通じて、開発途上国、特に後開発途上国に対する貿易のための探訪を拡大する。
8.b	2030年までに、若年層向けの世界的戦略および国際労働機関(ILO)の仕事に関する世界協定の実施を奨励・運用化する。

9. 産業と技術革新の基盤をつくろう



強靭なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る

9.1	質が高く信頼できる持続可能かつレジリエントな地盤・建設計画などのインフラを開発し、すべての人々の安価なアクセスに重点を置いた経済発展と人権の擁護を支援する。
9.2	包摂的かつ持続可能な産業化を促進し、2030年までに各国の状況に応じて雇用およびGDPに占める産業セクターの割合を大幅に増加させる。後開発途上国については同割合を増加させる。
9.3	特に開発途上国における小規模の製造業その他の企業の、安価な資金貸付などの金融サービスやバリューチェーンおよび市場への統合へのアクセスを拡大する。
9.4	2030年までに、資源利用効率の向上とクリーン技術および環境に配慮した技術・産業プロセスの導入拡大を通じたインフラ改良や産業改革により、持続可能性を向上させる。すべての国々は各国の能力に応じた取り組みを行う。
9.5	2030年までにイノベーションを促進させること100万人当たりの研究開発従事者数を大幅に増加させ、また、官民研究開発の支出を拡大させるなど、開発途上国をはじめとするすべての国々の産業セクターにおける科学研究を促進し、技術能力を向上させる。
9.a	アフリカ大陸、後開発途上国、内陸開発途上国および小島嶼開発途上国への金融・テクノロジー 技術的支援の強化を通じて、開発途上国における持続可能かつレジリエントなインフラ開発を促進させる。
9.b	産業の多様化や商品への付加価値増進などに資する政策環境の確保などを通じて、開発途上国の国内における技術開発、研究およびイノベーションを支援する。
9.c	後開発途上国において情報通信技術へのアクセスを大幅に向上させ、2020年までに普遍的かつ安価なインターネット・アクセスを提供できるようにする。

10. 人や国の不平等をなくそう



国内および国家間の格差を是正する

10.1	2030年までに、各国の所得下位40%の所得成長率について、国内平均を上回る数値を徹底的に達成し、持続させる。
10.2	2030年までに、年齢、性別、障害、人種、民族、出自、宗教、あるいは経済的地位その他の状況に関わりなく、すべての人々のエンパワーメント、および社会的、経済的、および政治的な参画を促進する。
10.3	差別的な法律、政策、および慣行の撤廃、ならびに適切な関連法規、政策、行動の促進などを通じて、機会均等を確保し、成果の不平等を是正する。
10.4	法制、賃金、社会保障政策をはじめとする政策を導入し、平等の拡大を徹底的に達成する。
10.5	世界金融機関と金融機関に対する規制とモニタリングを強化し、こうした規制の実施を強化する。
10.6	グローバルな国際経済・金融制度の意思決定における開発途上国の参加や発言力を拡大させることにより、より効果的で信用力があり、説明責任のある正当な制度を実現する。
10.7	計画に基づきよく管理された人の移動政策の実施などを通じて、移住の取れた、安全で一定の責任ある移動やモビリティを促進する。
10.8	世界貿易機関(WTO)の協定に賛同し、後開発途上国をはじめとして、開発途上国に対する差異のある特別な待遇の原則を実施する。
10.9	後開発途上国、アフリカ大陸、小島嶼開発途上国および内陸開発途上国をはじめとする最も大い国々を対象に、各国の計画やプログラムに従って、政府開発援助(ODA)および外国直接投資を含む資金フローを促進する。
10.c	2030年までに、移動労働者による送金コストを削減し引き下げ、コストが5%を超える送金経路を撤廃する。

11. 住み続けられるまちづくりを



都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靭かつ持続可能にする

11.1	2030年までに、すべての人々の、適切、安全かつ安価な住宅および基本的サービスへのアクセスを確保し、スラムを改善する。
11.2	2030年までに、脆弱な立場にある人々、女性、子ども、障害者、および高齢者のニーズに特に配慮し、公共交通機関の拡大などを通じた交通の安全性を高め、すべての人々に、安全かつ安価で容易に利用できる、持続可能な輸送システムへのアクセスを提供する。
11.3	2030年までに、包摂的かつ持続可能な都市化を促進し、すべての国々の参加型、包摂的かつ持続可能な人間居住計画・管理の能力を強化する。
11.4	世界の文化遺産および自然遺産の保全・開発制衡を図り増進を推進する。
11.5	2030年までに、脆弱層および脆弱な立場にある人々の保護に重点を置き、災害への脆弱性を大幅に削減し、国内・国際レベルで持続可能な開発を促進し、減災を行う。
11.6	2030年までに、大気質、自給水などによる健康被害管理への特別な配慮などを通じて、都市部の一人当たり環境影響を軽減する。
11.7	2030年までに、女性、子ども、高齢者および障害者を含め、人々に安全で包摂的かつ利用が容易な緑地や公共スペースへの普遍的アクセスを提供する。
11.a	気候・地球環境の脆弱性の強化を通じて、経済、社会、環境面における都市部、都市周辺部、および農村部間の良好なつながりを支援する。
11.b	2020年までに、気象、資源効率、気候変動の緩和と適応、災害に対するレジリエンスを目指す統合的政策および計画を導入・実施した都市および人間居住の数を大幅に増加させ、気候変動の脆弱性のあるコミュニティへの割合的な災害リスク管理の普及と実施を行う。
11.c	財政および技術的支援などを通じて、後開発途上国における現地の資材を用いた、持続可能かつレジリエントな建築物の整備を支援する。

12. つくる責任 つかう責任



持続可能な消費と生産のパターンを確保する

12.1	持続可能な消費と生産に関する10年計画プログラム(GOVIP)を実施し、先進国主導の下、開発途上国の開発状況や能力を勘査し、すべての国々が対象を講じる。
12.2	2030年までに、気候変動の持続可能な管理および持続可能な消費を促進する。
12.3	2030年までに、食品・消費財への影響を最小限に抑える世界全体の一人当たりの食品廃棄物を減らせ、収後損失などの生産・サプライチェーンにおける食品の損失を減少させる。
12.4	2030年までに、合意された国際的な枠組みに賛同し、製品ライフサイクルを通じて化学物質やすべての廃棄物の環境に配慮した管理を確保し、大気、水、土壌への排出を削減し、汚染物質の蓄積を減らし、人間の健康や環境への悪影響を最小限に留める。
12.5	2030年までに、移動、輸送、インフラ、および住居利用に関する持続可能な消費を大幅に削減する。
12.6	大企業や多国籍企業をとりよめる企業に対し、定期報告に持続可能性に関する情報を盛り込むよう奨励する。
12.7	国内の産業や観光業を通じて持続可能な公共調達を促進する。
12.8	2030年までに、あらゆる場所の人的かつ持続可能な開発および自然・デジタル・ライフスタイルに関する情報と意識を持つようにする。
12.a	開発途上国に賛同し、より持続可能な生産消費制度を促進する科学的・技術的知識の強化を支援する。
12.b	持続可能な開発が雇用創出、地元の文化・産品の振興につながる持続可能な観光業にもたらす影響のモニタリングツールを開発・導入する。
12.c	持続可能な消費を奨励する非営利的な化石燃料の補助金を合理化する。これは、課税の廃止や該当する場合はこうした有害な補助金の削減の途徑による環境影響の増大などに関し、各国の状況に応じて市場の歪みを是正することにより行うことができる。また、その国は開発途上国の特別なニーズや状況を考慮し、開発への悪影響を最小限に留め、脆弱層や消費者コミュニティを保護するようである。

13. 気候変動に具体的な対策を



気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る

13.1	すべての国々において、気候変動に起因する危険や自然災害に対するレジリエンスおよび適応力を強化する。
13.2	気候変動対策を個別の政策、戦略および計画に盛り込む。
13.3	気候変動の緩和、適応、影響軽減、および早期警告に関する教育、啓蒙、人的能力および制度機能を改善する。
13.4	重要な緩和行動や実施における透明性確保に関する開発途上国のニーズに対応するため、2020年までにあらゆる気候資金から年間1000億ドルを共同融資するよう、UNFCCCの先進締約国よりコミットメントを実施し、可能な限り速やかに資本を投下してグリーン気候基金を本格化させる。
13.5	女性、若者、および社会的弱者コミュニティの重点化などを通じて、後発開発途上国における気候変動関連の効果的な計画策定や管理の能力を向上するためのメカニズムを推進する。
13.6	※国連気候変動枠組条約(UNFCCC)が、気候変動への世界的対応について交渉を行う一般的な国際的、政府間対話の場であると認識している。

14. 海の豊かさを守ろう



海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する

14.1	2025年までに、陸上活動による海洋汚染物質や富栄養化をはじめ、あらゆる種類の海洋汚染を防止し、大幅に減少させる。
14.2	あらゆるレベルでの科学的知見のレジリエンス強化や回復取り組みなどを進じた持続可能な管理を行い、大きな悪影響を回避し、健全な生産的な海洋を確保する。
14.3	あらゆるレベルでの科学的知見の促進などを通じて、海洋酸性化の影響を抑制し最小化する。
14.4	2020年までに、漁業を効果的に規制し、乱獲や違法・無報告・無規制(IUU)漁業および環境的に過剰な漁獲を抑制し、科学的知見に基づいた管理計画を実施することにより、実現可能な最短期間で水産資源を、少なくとも各資源の生物学的特性によって定められる持続的な漁獲のレベルまで回復させる。
14.5	2020年までに、国内および国際法に則り、入手可能な最善な科学的知見に基づいて、沿岸-海洋エコシステムの最低10%を保全する。
14.6	2020年までに、開発途上国および後発開発途上国に対する適切な開発的、科学的あるいは特別な待遇がWTO貿易協定資金等の不可分の要素であるべきことを認識し、通関手や税関に付随する貿易障壁を撤廃し、IUUにのみ補助金を課せ、両種の新たな活動の導入を奨励する。
14.7	2020年までに、漁業、水産物、および観光の持続可能な管理を通じて、小規模開発途上国および後発開発途上国の海洋資源の持続的な利用による経済的利益を増加させる。
14.8	海洋技術の発展に際しては、ユネスコ政府間海洋学委員会の指導の下に行動し、科学的知見の促進、研究能力の開発、および海洋技術の普及を行い、開発途上国、特に小規模開発途上国および後発開発途上国の海洋の女性の改善を、開発における海洋多様性種の向上を目指し、
14.9	小規模・伝統的漁業に対する、漁業および沿岸へのアクセスを確保する。
14.10	陸域が望む未来の1958年以降に、海洋および海洋資源保全-持続可能な利用のための法的枠組みを規定する海洋法に関する国際連合条約(UNCLOS)に反映されている原則法を実施することにより、海洋および海洋資源保全-持続可能な利用を促進する。

15. 陸の豊かさを守ろう



陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の防止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る

15.1	2020年までに、国際協定の下での義務に則り、森林、湿地、山地、および乾燥地をはじめとする陸域生態系と内陸淡水生態系およびそのサービスの保全、回復、および持続可能な利用を確保する。
15.2	2020年までに、あらゆる種類の森林の持続可能な管理の実施を促進し、森林破壊を防止し、劣化した森林を回復し、世界全体で森林と森林生態系を大幅に増加させる。
15.3	2020年までに、砂漠化に対処し、砂漠化、干ばつ、および洪水の影響を受けた土地などの劣化した土地と土壌を再生し、土地劣化ニュートラルな世界の達成にむかふ。
15.4	2020年までに生物多様性を脅かす山崩れ災害の発生を抑制し、持続可能な開発にとって不可欠な生態系をならす能力を増加させる。
15.5	自然生態系の劣化を抑制し、生物多様性の損失を防止し、2020年までに絶滅危惧種を保護および絶滅防止するための緊急かつ重要な対策を奨励する。
15.6	国際法に基づいて、遺伝資源の活用による便宜を公正かつ公平に共有できるように推進するとともに、遺伝資源への適切なアクセスを推進する。
15.7	保護種の対象となっていない動物種の豊富および遺伝的取回しを確保するための緊急対策を講じ、違法な野生生物製品の需要-供給に対処する。
15.8	2020年までに、侵略的外来種の移入を防止し、これによる陸-海洋生態系への影響を大幅に減少させる。対策実施の期限または排除を行うための措置を導入する。
15.9	2020年までに、生態系と生物多様性の価値を、国家-地域の計画策定、開発プロセスおよび管理計画に、ならびに会計に組み込む。
15.10	生態系を回復し、生態系の健全な持続可能な利用のために、あらゆる種類の自然資源の回復を加速し、生態系を回復させる。
15.11	あらゆるレベルにおいてあらゆる気候から多大な資源を動員し持続可能な森林管理の資金を確保する。また、開発途上国に対して適切なコンセンサスを提供し、健全な森林再生などの持続的な森林管理の向上を促す。
15.12	気候変動への対応力を向上させた持続可能な計画策定の進捗により、気候変動の管理および適応のための取組みに対する世界的な支援を増加させる。

16. 平和と公正をすべての人に



持続可能な開発に向けて平和と包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する

16.1	あらゆる場所において、すべての形態の暴力および暴力に関連する死亡率を大幅に減少させる。
16.2	子どもに対する虐待、搾取、人身売買およびあらゆる形態の暴力および搾取を撲滅する。
16.3	国家および国際的レベルでの法の支配を促進し、すべての人々に司法への平等なアクセスを提供する。
16.4	2020年までに、違法な資金および資産の取引を大幅に減少させ、没収された資産の回復および返還を強化し、あらゆる形態の組織犯罪を根絶する。
16.5	あらゆる形態の汚職や贈賄を大幅に減少させる。
16.6	あらゆるレベルにおいて、有効で説明責任のある透明性の高い公共機関を発展させる。
16.7	あらゆるレベルにおいて、対立的、包摂的、参加型、および代表的な意思決定を確保する。
16.8	グローバル・ガバナンス機関への開発途上国の参加を拡大・強化する。
16.9	2030年までに、すべての人々に出生登録を含む身分証明を提供する。
16.10	国内法および国際法に則り、情報への公共アクセスを確保し、基本的自由を保障する。
16.11	特に開発途上国において、暴力の防止とテロリズム-犯罪の削減に関するあらゆるレベルでのキャパシティビルディングのため、国際協力などを通じて関連国家機関を強化する。
16.12	持続可能な開発のための非差別的な法および政策を推進し、実施する。

17. パートナリシップで目標を達成しよう



持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化させる

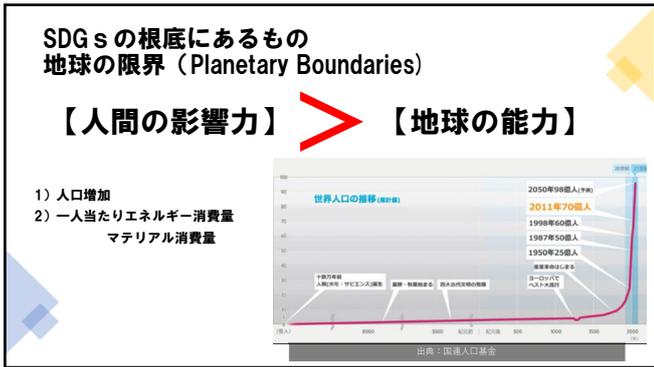
17.1	国連および国連系機関の向上に向けた国際的な支援などを通じて、開発途上国の国内資源の動員を促進する。
17.2	気候資金は、多額の増進することをめざして、SDG-GNI10%を開発途上国に、かつ10-15%の開発途上国に提供する。また、SDG-GNI10%を完全実施する。ODA供給額が、少なくともODA/GNI比0.20%を後発開発途上国に提供するといったターゲットを設定することを目指す。
17.3	複数の財源から、開発途上国向けの追加的資金調達を奨励する。
17.4	必要に応じて、負債による資金調達、債務救済および債務再編の促進を目的とした協力的な政策により、開発途上国の長期的な債務の持続可能な管理を支援する。国連債務問題(HIPC)の対応措置への対応により債務リスクを軽減する。
17.5	後発開発途上国向けの投資促進仕組みを導入し、強化する。
17.6	科学、技術、およびイノベーションに関する北南協力、南南協力、南南協力-国際的な三角協力を強化するとともにこれらへのアクセスを向上する。また、適応レベルをはじめとする既存のメカニズム間の調整改善や、グローバルな技術促進メカニズムなどを通じて、国連イノベーションセンターに追加的資金を供給する。
17.7	開発途上国に対し、国連-特約国協定などの相互に有益な条件下で、適当に配慮した技術の国際的、専任、普及、および協力を促進する。
17.8	2025年までに、後発開発途上国向けの技術-イノベーション-イノベーション(STI)キャパシティビルディングメカニズムを完全運用させ、情報技術(IT)を促進する表現の活用を促進する。
17.9	技術協力、南南協力および三角協力を促進し、開発途上国における効果的かつ持続可能なキャパシティビルディングの実施に対する国際的な支援を強化し、すべての持続可能な開発目標を実施するための国連計画を支援する。

17. パートナリシップで目標を達成しよう

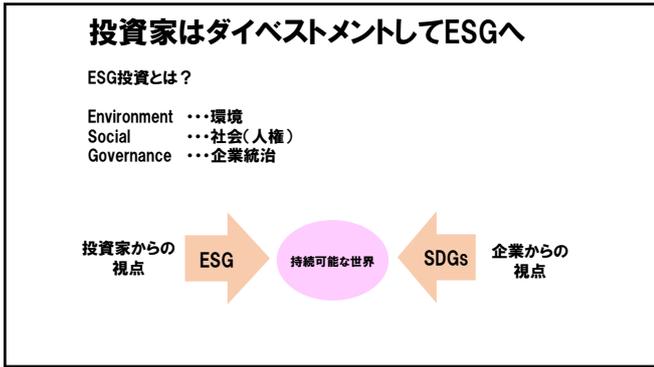


持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化させる

17.10	ドーハ開発アジェンダにおける交渉などにより、WTOの下での普遍的なルールに基づいた、差別的でない、平等な多角的貿易システムを促進する。
17.11	開発途上国による輸出を大幅に増加させ、特に2020年までに世界の輸出に占める後発開発途上国のシェアを増加させる。
17.12	WTOの決定に則り、後発開発途上国からの輸入に対する特恵的な原産地規則が透明、簡便かつ市場アクセスに等価なものとなるように努める。すべての後発開発途上国に対し、効果的かつ持続可能な貿易目標の達成を支援する。
17.13	政策-制度の適合性
17.14	持続可能な開発のための政策の一貫性を強化する。
17.15	技術訓練と持続可能な開発のための政策の確立-実施にあたっては、各国の政策空間およびリーダーシップを尊重する。
17.16	マルチステークホルダー・パートナーシップ
17.17	持続可能な開発のためのグローバル・パートナーシップのマルチステークホルダー・パートナーシップによる協力を促進し、それによるイノベーション、技術、投資、および資金の動員-共有を通じて、すべての人々に、特に開発途上国の持続可能な開発目標の達成を支援する。
17.18	さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励-推進する。
17.19	データ-モニタリング、説明責任
17.20	2020年までに、後発開発途上国および小規模開発途上国を含む開発途上国に対するキャパシティビルディング支援を強化し、所得、性別、年齢、人種、民族、居住資格、障害、地理的位置、およびその他の特性に関連する性別的バイアスを減らし、タイムリーかつ継続性のある非集計的データの入手可能性を向上させる。
17.21	2020年までに、持続可能な開発目標の達成に必要とされる尺度に関する既存の取組みを更に前進させ、開発途上国における統計に関するキャパシティビルディングを支援する。

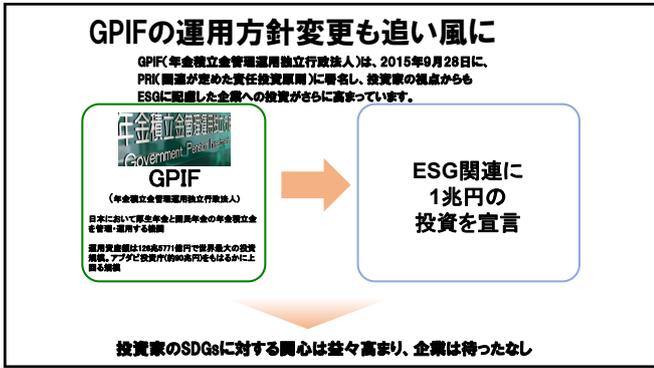


皆、限界を感じています
知っています



止まらない投資撤退(ダイベストメント)

- ・ロンクフェラー・ファミリー・ファンドは、化石燃料関連への投資を中止しエクソノモービルの株式を売却
- ・110兆円を運用するノルウェー年金基金は、77の企業からダイベスト、日本の電力会社5社(北海道電力、中国電力、北陸電力、四国電力、沖縄電力)からも撤退
- ・世界最大級の投資会社ステート・ストリートは、2008年のリーマンショック以降、より大きな利益を得るためには、金融以外の物理リスク、訴訟リスクを回避するためにダイベストメントしESG投資へ、すでに18兆円ESGに投資
- ・世界中で600兆円がすでにダイベストした
- ・「今のペースだと後25年、かつて100年以上かかった産業革命とは異なり、数十年で実現しなければならぬ」



経団連が7年ぶりに憲章を改定

- ・東証一部上場企業を中心に構成され、1400社以上が加盟している経団連が、
- ・2017年11月8日に7年ぶりに、SDGs達成を前面に企業行動憲章を改定しました。

企業行動憲章の主な改定ポイントと関連するSDGsの目標の例

サブタイトルを「持続可能な社会の実現のために」へ変更

イノベーションを促進して、持続可能な経済成長と社会的課題の解決を図ることを新たに追加 (第1条)

人権の尊重を新たに追加 (第4条)

働き方の改革の実現に向けて表現を追加 (第6条)

多様化・複雑化する脅威に対する危機管理に対応 (第9条)

自給・自給企業に加え、サプライチェーンにも行動憲章を促す (第10条)

その他、買手の手形等において、SDGsの達成に資するアクション・プランの創出を推進

Society 5.0 for SDGs

ng the Sustainable Development Agenda



世界経済フォーラム (ダボス会議) でも取り上げられる

2017年1月17日、世界経済フォーラム(ダボス会議)において、エネルギー産業経営者代表のポール・ポールマンを筆頭にビジネスセクターのリーダーが参加する会合で、SDGsに関するさまざまな議論がなされました。

「持続可能な開発目標(SDGs)」を達成することで2030年までに少なくとも**12兆ドルの経済価値がもたらされ、最大3億8000万人の雇用が創出される可能性がある**という話もされました。

出典: World Economic Forum Annual Meeting

日本政府、持続可能な開発目標(SDGs)の推進本部設置

安倍首相は、2016年12月22日、総理大臣官邸で「第2回持続可能な開発目標(SDGs)推進本部会合」を開催し40億ドルの支援を表明したほか、2017年12月26日4回目の推進本部会合では、ジャパンSDGsアワードの受賞団体を決定しました。



総額40億ドル (4500億円) の支援や取り組みを約束

優れた取組を提案する都市を「SDGs未来都市」として選定し、推進関係省庁タスクフォースにより強力に支援する

ジャパンSDGsアワードによりSDGs推進本部長(内閣総理大臣)より表彰する

出典: 総務省
http://www.kantei.go.jp/jp/07_ama/action/20161222sdgs.html

2030年までにインド、電気自動車のみ販売へ

インド政府は、自動車を2030年までに全て電気自動車にするとの政策方針を明らかにしました。



ビシュ・コヤル・エネルギー相は、電気自動車の開発努力を助長するため今後数年間、補助金を供与するとの方針を表明。この政策が進めば、電気自動車のコストは採算が取れるようになることも予測した。

インド経済は急成長を遂げているが、新たな産業の台頭や通勤者の増加で大気汚染も急速に悪化している。世界で大気汚染が最も深刻な国の1つともされ、年間120万人の死因になっていると推定する報告書もある。

出典: <https://www.cnn.co.jp/business/35102214.html>

【背景】
人口 12億5970万人(世界2位)
1人当たりGDP:1,617ドル(世界144位) 2015年

今後の成長が予測されそれを過剰する国だが、
1)すでに深刻な環境問題が起きていて、
2)石油資源が乏しく貿易赤字の最大要因になっている。石油資源の消費を抑えて
3)輸出が期待できる政策を国家戦略として描いている。

国家の動き

- 【7月6日】ムロ大臣、2040年までにディーゼル・ガソリン車の販売禁止
- 【7月26日】英環境相、2040年までにガソリン車・ディーゼル車販売を全面禁止。ハイブリッド車も対象
- 【8月21日】独メルケル独首相、ガソリン・ディーゼル車の販売禁止を示唆

企業の動き

ボルボ、2019年に全車種をEV・ハイブリッドに

テスラ、普及車「モデル3」生産開始

VW、次世代EVコンセプト「Gen.E」発表

トヨタ・マツダ、500億円相互出資を発表

互いの経営資源を持ち寄ることで、欧米メーカーに出遅れたEVの開発スピードを加速させる

日本経済新聞より

トヨタの豊田章男社長「競争相手とルールが大きく変わろうとしている。建設的破壊と前例無視のやり方が必要だ」

トヨタ・マツダ・デンソー、EV開発で新会社

(2017年9月28日)

トヨタ自動車とマツダ、デンソーの3社が電気自動車(EV)開発のための新会社を設立することが26日分かった。



トヨタとマツダは8月に資本提携し、EVの共同開発などで合意。自動車の電動化に欠かせない基幹部品に強みを持つデンソーも加わることで、量産型EVの開発を加速する。

トヨタは安定的に余剰電力を貯蔵できる水素で走る燃料電池車(FCV)を「究極のエコカー」に位置付けている。14年末に世界初の量産型FCVも発売し、開発に力を入れる。だが水素の充満インフラの整備や車両技術の課題があり、普及には時間がかかる。米中や欧州各国が環境規制を強め、欧米メーカーがEV開発に経営資源を集中させるなか、EV開発の体制も固めて、各方位で次世代車の開発をスピードアップさせる。(トヨタ役員)

出典: 日本経済新聞2017/9/28 <http://www.nikkei.com/article/DGK44022084A17802C10M000L0>

中国、世界一番の50万台を突破

・中国国内の新エネルギー車(EV&PHV)の販売台数は世界一番の50万台を突破。



日経新聞より

中国政策の意図

大気汚染対策

交通渋滞の緩和

海外からEV技術移転

世界EV市場の席捲

中国国民の状況

■通常の車

- ・6都市でナンバープレート抽選
- ・当選確率は1%以下
- ※北京2017年8月285万人⇒当選1.4万人で当選確率0.5%
- ・上海では競り合いで1枚150万円程度

↓

大都市ではそもそも購入できない

■新エネルギー車(EV & PHV)

- ・ナンバープレート抽選は3都市のみ
- ・当選確立も緩やかに1~2年待てば確実に買える
- ・補助金制度もあり北京では20万円(340万円)の車に対して6万円(100万円)程度あり

↓

航続距離は長くないがやむなし

世界で販売の日本車をすべて電動車に2050年までに達成

「経済産業省の官民協議会は2018年7月24日、2050年までに日本の自動車メーカーが国内外で販売する乗用車の数すべてを電気自動車(EV)やハイブリッド車など、モーターを使った「電動車」にする目標を打ち出した。

「官民協議会」は、自動車業界の代表者や政府関係者、消費者代表者などが参加し、官民が協力して自動車業界の持続可能な発展を推進することを目的とした。官民協議会は、自動車業界の持続可能な発展を推進するための目標を設定し、官民協議会から自動車メーカーの代表、学識経験者が出発した。

※車から排出する二酸化炭素を2010年より90%削減する目標も盛り込まれた。

パタゴニア

アメリカでは11月末日に「ブラックフライデー」というものがあります。11月の第4木曜日の感謝祭の翌日の金曜日、クリスマス商戦の開始日でもあることから、1年で一番買い物が行われる日とされています。そこで、このように発言しました。

「売上げの100パーセント、すなわち全額を、未来の世代のために涼風や水や木を等分とローカルコミュニティで活動する車の環境保護団体に寄付します。」



© 2016 Patagonia, Inc. #100percenttoday
<http://www.patagonia.jp/2016/11/100-percent-today-1-percent-every-day.html>

パタゴニア

反響は予想を大きく上回るものであったことを、ここにご報告します。

皆様のご支援により、パタゴニアでは全世界合計で過去のブラックフライデーの売上げの記録を塗り替える**1,000万ドル(約11億円)**を売上げることができました。予想していた売上げの**200万ドル(約2億2000万円)**の5倍を超える金額でした。

<http://www.patagonia.jp/2016/11/record-breaking-black-friday-sales-to-benefit-the-planet.html>



パタゴニア

パタゴニアは1994年から化学薬品を大量に使用するコットン使用に反対し、サプライチェーン全体として取り組み、現在ではコットン製品は100%オーガニックコットンを使用。パタゴニアは2011年のブラックフライデーでも「DON'T BUY THIS JACKET」という広告を出して話題に。



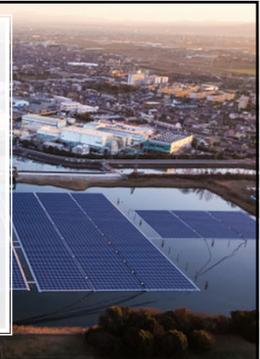
パタゴニアはマーケティング分野でも最先端を行く企業。消費者の意識は、その企業の手廻すよりも、上回るスピードで社会・環境問題を意識した購買行動に変わってきている

イビデン株式会社

Appleは2017年3月8日、iPhone/iPadなどの部品を提供するイビデンが、Apple向けの生産を100%再生可能エネルギーで行うことを約束する日本初の企業になると発表した。

イビデンはこの約束を果たすため、20以上の再生可能エネルギー施設に投資し、その中には国内最大級の水上太陽光発電システムが含まれる。最先端の水上システムで、土地を有効に活用するため、元々貯木場であった場所に建設するという。

イビデンの社長兼CEO、竹市裕紀氏は、「これらの革新的なクリーンエネルギー投資は、社会的に責任ある経営を経営的に行うことへの当社のコミットメントを示すもの。Appleとパートナーシップを組み、日本のクリーンエネルギー目標の達成に向けて先頭に立ち協力することは私たちの喜び」とコメントしている。



SDGsの考え方

・風が吹けば桶屋が儲かる



(風→砂埃→失明→三味線→猫→ネズミ→桶→桶屋)

SDGsイシューマップ

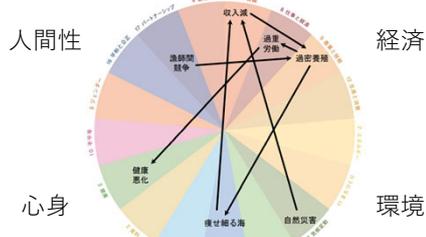


南三陸町カキ養殖の事例からSDGsの考え方



『南三陸町「戸倉っこかき」に学ぶ、海のSDGs』より
東日本大震災前に撮影された志津川湾の様子。牡蠣の養殖筏が密集していた
提供：宮城県漁業協同組合志津川支所戸倉出張所

震災直前のイシューマップ



復興後のイシューマップ



「世界はつながっている」そして「私も起点」

JCにおけるSDGsの取り組みについて



JC活動における様々な背景や目的



- ・地域の文化を守る
- ・地域の子供たちに伝える
- ・地域おこしのイベントを行う
- ・地域経済をもりあげる



1. 課題の抽出が明確になる
2. 何気なく行ってきたビジネスが社会を改善する
3. 組織・団体の体内美化に
4. ポップなデザインで使いやすい
5. 組み立て方が明瞭

事業を考えてみよう アプローチ例



尾道花火打ち上げプロジェクト2020背景

尾道住吉花火が中止

- ①子供の強い出がなくなる
- ②街の歴史が途絶える
- ③関係業者の売り上げが下がる
-

尾道市民の関係性の気薄化などなど



その反面

3 すべての人に
健康と福祉を



目的&手法

3 社会的責任を
果たす

コロナを考えなくて花火をあげる方法
→無観客サプライズ

9 社会貢献活動
を通じて

尾道を愛する企業のPR
→花火動画作成+協賛広告

4 社会に貢献
する

多くの子供たちに届けたい
→3か所、4カ所

11 社会の発展
に貢献する

歴史文化の発信
→事業コンセプトの構築

8 社会に貢献
する

やればできるという夢を伝えたい
→尾道青年会議所内でPR
尾道青年会議所で出来ない事！！

17 社会の発展
に貢献する

尾道を愛する人と共に
→クラウドファンディング

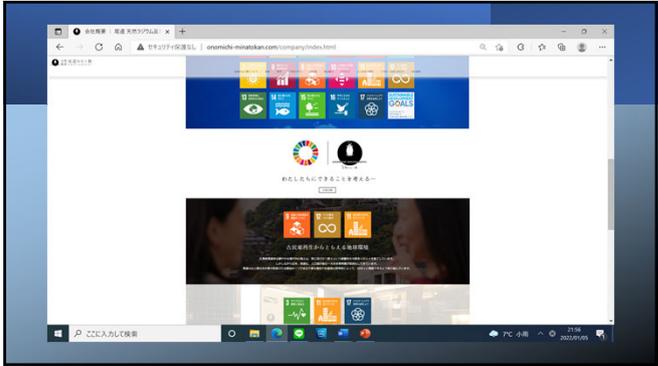
普通の団体では出来ない事
青年会議所で出来る事=勢い、フットワーク、利他の精神を持ち合わせた仲間



SDGsに繋げると、目的手法が
分かりやすくなります
そして、ブラッシュアップし
協力する人も増えます！！

ビジネス例

皆さまの会社は
社会に貢献していますか？



自身の会社の社会貢献を
今一度考えて当てはめる

時代に即し、
社会貢献していない企業は
継続的に生き残っていないはず

**今はSDGsに即して考えて
いく事**が
時代の流れに乗る事

SDGsになぞらえると

お客様からの評価
→社員の誇り

他企業からの注目
→社員の誇り

教育現場からの要請
→社員の誇り

学生が自主的に作成

組織・団体の体内美化に

(例えば企業でも・・・)

- ・福利厚生の強化
- ・残業を減らす
- ・女性が活躍できる組織づくり
- ・ペーパーレス化
- ・節水、省エネなど

働き方改革につながり、風土改革へと！！

企業ビジネスのブランディング JCのブランディング

= 活動意義が高まります

灯台下暗し
意外と身近な課題が見えていないんです。

だからこそSDGsという指標が必要です。



目的には
多くのSDGsが絡んでいますね！



素晴らしい事業を
イメージできましたか？



その素晴らしい事業を
SDGsと関連付けて
どんどん
広報発信してください！！

SDGsのゴール
「誰一人取り残されない世界」とは
問題を解決する、差をなくすのではない
チャレンジできる仕組みを整えること

共にやりましょう！SDGs！！



質疑応答

SDGsカードゲームクロス概要(参考資料)

「X(クロス)」は、SDGsの17個の目標に沿ったトレードオフの解消を目指します。トレードオフとは一方を得ようとすると、他方を犠牲にしなければならないというジレンマの関係のことです。SDGsにおいて最も重要な「誰一人取り残さない」という理念を実現するため、環境・社会・経済がバランスよく成長する社会を作るアイデアをみんなで創出するためのカードゲームです。詳細は参考資料「SDGsクロスマニュアルを参照」



ゲームツール:

トレードオフカード 34枚

リソースカード 34枚

<トレードオフカード 一例>

<p>先進国の人々が貧困解決のために途上国で起業したが、そのせいで支援対象外の人たちの仕事が減り始めた。</p> <p>① 貧困をなくそう</p>	<p>子どもが1人でご飯を食べていたので、声をかけたら不審者扱いされそうになった。</p> <p>① 貧困をなくそう</p>	<p>実家の農業を継がないといけないが、稼げないし、あまり格好良くないので、気が乗らずくじけそうになった。</p> <p>② 飢餓をゼロに</p>
<p>途上国で農業支援をして支援対象の農家の収穫量は増したが、そのせいで農作物の1つ当たりの値段が下がり、支援対象外の農家の収入が減り始めた。</p> <p>② 飢餓をゼロに</p>	<p>自殺しような友達に相談のっていたら、自分も鬱(うつ)になりかけた。</p> <p>③ すべての人に健康と福祉を</p>	<p>友達にタバコを止めさせようとしたら、友達に嫌われてしまいそうになった。</p> <p>③ すべての人に健康と福祉を</p>

＜リソースカード 一例＞



＜説明動画＞

[【説明動画】 THE SDGs アクションカードゲーム X \(クロス\) \(日本語\) - YouTube](#)

[【プレイ説明動画】 THE SDGs アクションカードゲーム X \(クロス\) \(ビギナー版\) - YouTube](#)

[【プレイ説明動画】 THE SDGs アクションカードゲーム X \(クロス\) \(アドバンス版\) - YouTube](#)

THE SDGs Action cardgame 「X (クロス)」

説明書

金沢工業大学 SDGs Global Youth Innovators
金沢工業大学 SDGs 推進センター

2018.10.30 版



KIT

Kanazawa Institute
of Technology



Japan.
Committed
to SDGs



目次

【はじめに】	1
1. THE SDGs Action cardgame 「X (クロス)」とは？	
2. SDGs において重要なトレードオフの解消とは？	
3. イノベーションの原点である「新結合」とは？	
4. 全員参加型のクラウド型ゲーム	
【カードの構成】	3
1. トレードオフカード	
2. リソースカード	
【ゲームの実施イメージ】	5
【ゲームの準備】	6
1. 事前準備	
2. 参加者の決定	
【ゲーム内での約束】	6
【リソースカードの組み合わせによる解決策創出の事例】	7
【ビギナー版ゲーム 実施手順】	10
【アドバンス版ゲーム 実施手順】	11
【ワークショップ 実施手順】	13
【X におけるファシリテーターのポイント】	16
1. ファシリテーターの役割	
2. 評価基準	
3. よくある質問回答例	
【お問い合わせ先】	17

【はじめに】

1. THE SDGs Action cardgame 「X (クロス)」とは？

THE SDGs Action cardgame 「X (クロス)」(以下、X)は、SDGs の理解を進めながら、自分たちが今後行なっていく SDGs アクションを検討することができるカードゲームです。

SDGs とは国連全加盟国 193 国が合意をした 2030 年までに達成すべき目標で、17 のゴールと 169 のターゲットから構成されています。一言で言えば、全世界の人が目指す世界のあり方が SDGs に記されています。SDGs は、子どもから高齢者まですべての人類が協力し合って初めて実現可能な野心的な目標です。そのため、全ての人類が SDGs の達成のために、肩に力を入れず、楽しみながら関わっていくことが必要です。専門的な知識を身につけることは重要ですが、専門的な知識があるがゆえに見えなくなることもたくさんあります。SDGs に最初から興味がある人だけが取り組んでも、SDGs は達成できません。

皆が笑いながら明るい未来そのものや、それを実現するためのワクワクする課題解決方法について考えてほしい。そのためには、SDGs を達成するための活動を難しい概念だと捉えずに、楽しくてワクワクする取り組みだと認識してほしい。SDGs について学習しようと構えるのではなく、まずは「このゲーム面白い!!」と楽しんでもらって、そのあとに皆で楽しんで考えていたことが、実は SDGs への第一歩だったのだと気づいてもらえれば良いのではないか。そういった思いから私たちは THE SDGs Action cardgame 「X (クロス)」を株式会社リバープロジェクトと共同開発しました。

多くの方にプレイしていただき、そのたびに修正を繰り返す中で、SDGs に対して意識を強くせず、自然と理解ができ、具体的なアクションへの一歩を踏み出すことが出来るカードゲームにすることが出来たと思います。笑い声が絶えない場づくりが出来る、それもこのカードゲームがもたらす一つの価値かもしれません。是非、多くの方々に楽しんでいただき、笑いあいながら、皆が幸せになるワクワクする未来を一緒に創っていければと思います。

2. SDGs において重要なトレードオフの解消とは？

X では、SDGs において最も重要な「誰一人取り残さない」という考えを実現するために、SDGs の 17 個の各ゴールに沿ったトレードオフの解消を目指します。トレードオフとは、「何かを得た際に何かを犠牲にすること」であり、SDGs の 17 のゴール間、もしくは「環境」・「社会」・「経済」の 3 要素の間に発生するため、トレードオフの解決ができなければ、SDGs の実現はあり得ません。

実際に、実社会では、一つの社会課題を解決したと思ったら、その解決策によって新しい社会課題が生まれてしまった、ということが多く起こっています。そして、トレードオフの課題は、これまで人々の頭を悩ましてきた課題であるため、従来の解決策では対応できないことが多いのです。そのため、解決にはイノベーションが必要です。X では、経営学における伝統的なイノベーション創出の考え方として、「新結合」の概念を取り入れています。

3. イノベーションの原点である「新結合」とは？

「新結合」とは、イノベーションという概念の提唱者である経済学者ヨーゼフ・アロイス・シュンペーター（1883-1950）が示したイノベーションの創出方法です。具体的には、既存の考えと既存の考えをかけあわせることで新しい考えを生み出すという考え方であり、Xにおいてもトレードオフを解消するために既存のリソースと既存のリソースをかけあわせることで、イノベティブなアイデアを創出するという考え方を採用しています。Xを繰り返しプレイすることで、自然と上記のイノベーション創出方法を習得することが出来ます。

4. 全員参加型のクラウド型ゲーム

更にXを活用したワークショップでは、自分たちのオリジナルのカードゲームを作成することも出来ます。自分の所属している組織、業界、セクター、地域、世代等、様々な設定でカードゲームを作成することで、より身近なSDGsアクションを生み出していくことが可能です。是非、多くの皆様にXの体験を通じて、SDGsアクションの第一歩を踏み出していただければと思います。

Xは金沢工業大学SDGs Global Youth Innovatorsと株式会社リバースプロジェクトの共同開発によって生み出されたゲームですが、同時に全員参加型のクラウド型ゲームでもあります。全国、全世界の皆様がワークショップを通じて作成したオリジナルのカードを収集し、共有させていただくことで、Xに様々な視点を取り込み、だれ一人取り残さない世界の実現を目指していきたいと思っております。多くのプレイヤーがオリジナルのカードを作り、それを共有してくれることで、Xは継続的に進化していきます。そして、その進化は世界中でSDGsアクションが生み出されることにつながっていきます。

そのため、是非ワークショップを通じて生み出されたオリジナルのカードについて私たちに共有をしていただければと思います。その際には、説明書末尾に記載した連絡先までご連絡ください。御協力どうぞよろしくお願いいたします。

【カードの構成】

Xのカードはトレードオフカード34枚、リソースカードは31枚で構成されています。ダウンロード版を利用される方は、以下に記載されている例を参考に裏面と表面を一枚の白紙のカードに貼り付けて利用してください。白紙のカードは、100円ショップ等で販売されている白紙のポストカードの束を半分に切って利用いただくことをおすすめします。

1. トレードオフカード

トレードオフカードには、SDGsの各ゴールを表す文章と、各ゴールに沿ったトレードオフの状況に関するイラストと文章が描かれています。各トレードオフカードには、実際にSDGsの達成のために取り組み人々が悩んでいる課題が描かれています。

トレードオフカードの例（左：裏面、右：表面）



例えば、上記の例であれば、Goal 7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」に関して、「全てのエネルギーを太陽光発電でまかなおうとしたら、住む土地や農地までもがソーラーパネルで埋め尽くされそうになった」と描かれています。再生可能エネルギーの世界的権威である故 David J. C. MacKay ケンブリッジ大学教授によれば、イギリスのエネルギー全てを太陽光発電で賄う場合に必要な土地の面積は「イギリス全土」となるそうです。

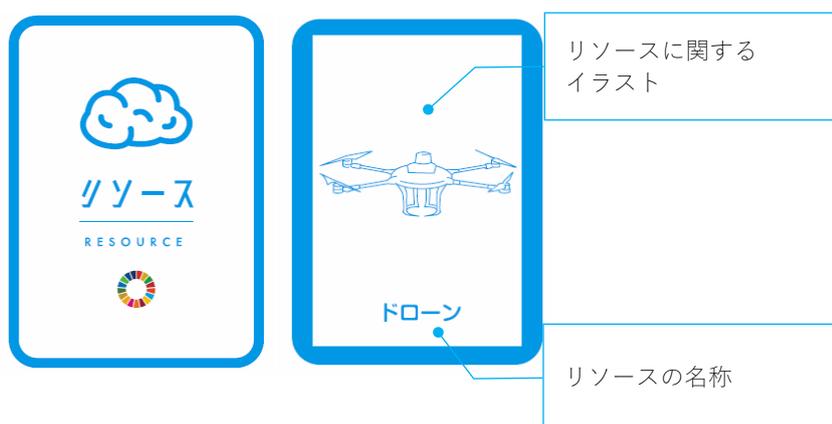
各トレードオフカードには、こうした世の中の専門家・実務家が頭を悩ませている SDGs に関する課題がわかりやすく表現されています。Xでは、現実社会で実際に存在するトレードオフ課題の解決に次頁のリソースカードを用いて取り組みます。

なお、カードゲームを一通り楽しんだ後は、一つ一つのトレードオフカードに描かれている課題の背景や周辺情報について調べることで、机上の空論ではない、実社会の課題について学習することも出来ます。

2. リソースカード

次に、リソースカードには、課題解決のために有効活用しうる人・モノ等のリソースに関するイラストと名称が描かれています。

リソースカードの例（左：裏面、右：表面）



リソースカードには、ドローンや e-ラーニング等の見るからに問題解決に役立つようなリソースと、ダンスやおもちゃ等の普段問題解決に用いる機会が少ないリソースが混在しています。これは適当にリソースを描いたのではなく、あえて混在させているのです。なぜならば、経営学において、そのほうがイノベティブなアイデアが生まれやすいたことが分かっているからです。

実は、イノベーションとは、組み合わせるアイデアの特徴によって、生じる可能性が大きく変わります。例えば、IT 企業がイノベーションを起こそうとした際に、AI やロボットといった IT を組み合わせてもイノベーションは生まれられません。なぜならば、既に多くの人々がそうした組み合わせに挑戦している可能性が高いからです。

それでは、どうしたらイノベーションが生まれやすくなるのでしょうか？実は、イノベーションを生み出すには、普段あまり組み合わせることがないようなアイデア同士を組み合わせればよいのです。例えば、故スティーブ・ジョブズは、西洋の書道といわれることもあるカリグラフィとコンピュータを掛け合わせることで、パソコンにフォントという機能を生み出しました。デザイン業界の技術と IT 業界の技術の組み合わせという当時は考えられなかった組み合わせを行うことで、IT 業界にイノベーションを生み出したのです。

そのため、X においても、一見関係のないようなリソースを掛け合わせないといけないような状況が発生します。その際には、是非イノベーションのチャンスだと思い、誰も考えたことのないようなワクワクするアイデアを考え出してください。

【ゲームの実施イメージ】

Xをプレイする際には、まずビギナー版とアドバンス版の2つのルールから、自分達に適したルールを選択します。

ビギナー版のルールは、参加者全員で新しいアイデアを生み出していくルールとなっており、参加者間で助け合いながらアイデア創出に取り組むことができるため、短時間で楽しむとともに、アイデア創出にあまり慣れていない人に最適です。プレイ時間は15分/回程度です。

他方で、アドバンス版はチーム対戦型のルールとなっているため、競い合いながらより良いアイデアを創出していくことを目指すことに適しています。勝ち負けそのものではなく、ライバル同士がお互いに切磋琢磨しながら、より良いアイデアを生み出していくプロセスを楽しんでください。アドバンス版では、最後にプレゼンテーション対決を行うため、問題解決能力の向上に加えて、プレゼンテーション力の向上も期待できます。プレイ時間は10分/回程度です。

どちらのルールでやるときも、固くなりすぎず、楽しくプレイすることを心掛けて下さい。ゲームですので、楽しむことが最も重要です。

また、時間がある場合は、ビギナー版とアドバンス版を組み合わせることを推奨しています。まずビギナー版を行い、アイデア創出になれるとともに参加者間でのコミュニケーションの土台が出来た後に、アドバンス版を行うことで、初対面の人が集う場であっても円滑にアドバンス版の体験を行うことが出来ます。

さらに、Xを用いたワークショップでは、オリジナルカードゲームを作成するとともに、アドバンス版のルールを用いて作成したカードを用いたゲームを行います。そうすることで、自分たちの組織や地域のSDGsアクションを考えることが容易になります。ワークショップの構成の例は以下の通りです。

ワークショップ（120分）の構成例

- | | | |
|--------------------------------|-----|-----|
| 1. カードゲームの説明 | --- | 5分 |
| 2. ビギナー版の実施×1回 | --- | 15分 |
| 3. アドバンス版×3回 | --- | 30分 |
| 4. オリジナルカードゲームの作成 | --- | 30分 |
| 5. オリジナルカードゲームを用いたアドバンス版の実施×2回 | --- | 30分 |
| 6. 各チームの優秀プレゼンテーション例の共有 | --- | 10分 |

【ゲームの準備】

1. 事前準備

カードゲーム、紙、ペン、BGM を流せる機器、ゲーム中に流す BGM を複数用意してください。本ゲームにおいて、BGM は大変重要なツールです。BGM を流すことで肩の力を抜くことができる人が多くなります。また、プレゼンテーションになれていない人がプレゼンテーションをするときに感じる緊張を和らげるとともに、プレゼンテーション中に言葉が上手く出なくなってしまうときに、聞いている人が違和感を覚えにくくなり、場の雰囲気营造良好に保ってくれる効果があります。

なお、オリジナルカードを作成するワークショップを行う際には、カード作成用の白紙のカードを用意してください。100円ショップ等で販売されている白紙のポストカードの束を半分に切って使うことをおすすめします。余裕をもって参加者一人当たり 15 枚程度用意しておくとい良いでしょう。また、一目でトレードオフカードとリソースカードを見分けられるようにどちらかを色紙にしておくとい便利です。

2. 参加者の決定

プレイヤーとファシリテーター（ゲームの司会進行役）を用意して下さい。アドバンス版については、勝敗を決めやすくするため、プレイヤーは偶数人が望ましいです。

	推奨人数	
	ファシリテーター	プレイヤー
ビギナー版	1人	3人～5人
アドバンス版	1人	4人 or 6人

【ゲーム内での約束】

ゲームを行う前に、毎回**必ず**参加者間で以下の3つの約束を確認してください。

ゲーム内での3つの約束

1. 人のアイデアを否定することはやめましょう。
2. それぞれのアイデアを尊重し、良いところを積極的に引き出していきましょう。
3. 誰一人取り残さず、全員で協力してトレードオフを解決に全力で挑みましょう。

以上の3つを守りながらゲームをすると、ゲームがより楽しく、意味のあるものになります。

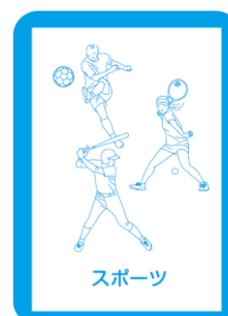
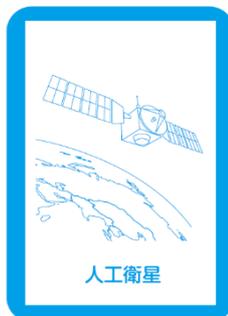
【リソースカードの組み合わせによる解決策創出の事例】

Xではビギナー版・アドバンス版の双方において、トレードオフカードに記載された課題の解決に向け、リソースカードを組み合わせることで解決案を考えます。以下のリソースカードの組み合わせ例を参考に、ビギナー版・アドバンス版の実施手順に沿ってゲームを楽しんでください。

1. トレードオフとして、SDGs Goal7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」の「すべてのエネルギーを太陽光発電でまかなおうとしたら、住む土地や農地までもがソーラーパネルで埋め尽くさそうになった」という課題を選んだとします。

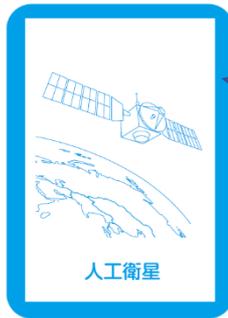


2. プレイヤーの手元にリソースカードとして、人工衛星、スポーツ、VRという手札があったとします。さて、この3つのリソースをどのように組み合わせればよいでしょうか？



3. ここでは、まず人工衛星をどう使うか考えました。

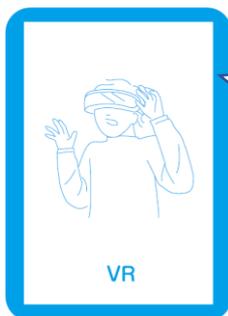
「まず、人工衛星からとった地球の詳細な空中写真を使って太陽光発電が設置できそうな未利用の場所を探します。建物の屋根の上とか、海上とか、使えるんじゃないだろうか？」



人工衛星からの空中写真を使って、未利用の場所を探す！！

4. 次に、VRをどう使うか考えます。

「じゃあ、VRを使って、実際に未利用の場所に太陽光発電のパネルを設置した場合のシミュレーションを行います。パネルの設置によって生じる影を有効活用できる場所があるといいね。それと、VRを使えば、人工衛星では見えない壁や柱なんかの未利用空間も探すことが出来る。最近はカーペットのように折れ曲がる太陽光パネルも開発されているから、そうしたパネルを設置できる空間も探せるよ。」



VRを使って太陽光発電パネルを設置した場合のシミュレーションを行おう！！

5. 最後に、スポーツをどう組み込むか考えます。

「それを、スポーツ競技に出来ないかな。いま、各都市でマラソン大会が行われて、大勢の人々が日々トレーニングをしたり、その成果を発揮したりしているでしょ。だから、自分たちの都市を持続可能にするための競技があってもいいんじゃない？色々な未利用空間を有効活用する技術を持っている技術者や太陽光発電パネルを素早く運ぶことが出来るアスリートが連携してチームを組むんだ。それで、優勝した都市に住む人や本拠地がある企業は、競技までの1年間分の電気代が無料になるといったインセンティブをつけると皆すごくやる気になるし、競技のために未利用地を進んで提供できるようになるんじゃないかな。」



太陽光発電パネルを設置できる未利用地を探し、実際に設置する取り組み自体をスポーツ競技にする！！

6. これまでのアイデアを取りまとめます。

これまでのアイデアから、解決策は以下の通りとなります。

まず、太陽光パネルを設置できる未利用地・未利用空間を人工衛星やVRを使って探し出します。次に、VRによって設置した時のシミュレーションを行い、太陽光パネルが設置されたことでトレードオフが起きず、影も有効活用できる設置方法を考えます。最後に、皆が総力を結集し、設置をしていき、再生可能エネルギーの使用率を高めます。この一連の流れをオリンピックのようなスポーツ競技とすることで、世界中の都市で皆が切磋琢磨しながら、より持続的な都市を作っていくような仕掛けにします。

解決です！！拍手！！

【ビギナー版ゲーム 実施手順】

1. ファシリテーターを決めて下さい。
2. ファシリテーターはBGMを流し始めて下さい。BGMは、カジノで流れていそうな曲がお勧めです。
3. ファシリテーターはリソースカードを3枚プレイヤーに配って下さい。
4. プレイヤーが配布されたリソースカードを確認した後、ファシリテーターは参加者全員に見えるようにトレードオフカードを1枚オープンして下さい。
5. プレイヤーは、自分が持っているリソースカードを1枚用いて、トレードオフカードに記されているトレードオフの状態を解決することに役に立つ、面白い、創造的なアイデアを考えます。
6. アイデアを思いついたプレイヤーから順に、リソースカードを1枚場に出しながら、参加者全員に対してそのリソースカードを用いたアイデアを伝えます。この時、一度使用したリソースカードはファシリテーターが回収して下さい。
7. 手順6を繰り返して、各プレイヤーが出したアイデアをつなげながら、トレードオフの解消を目指します。プレイヤー全員がリソースカードを1枚使用した時点で終了となります。見事トレードオフが解決されたら、必ずみんなで拍手をしてください。
8. ファシリテーターは、新たなトレードオフカードをオープンして下さい。
9. プレイヤーがリソースカードを3枚全部使用したらゲーム終了です。なお、プレイ時間が不足している場合は、リソースカードを使う枚数を調整していただくことで、時間短縮が可能です。

※ビギナー版の手順は上記の通りですが、時間で区切って何回も繰り返しやることによって、アイデア創出の手法がより身につきます。約束を守ってプレイすることを特に心掛けて、アイデアを出すことの楽しさを体験してください。そうすることによって、初対面の人同士でも協力し合ってアイデアを考えていくことが出来るようになります。

【アドバンス版ゲーム 実施手順】

1. ファシリテーターを決めて下さい。
2. プレイヤーは、1チーム2人 or 3人に別れて下さい。
3. ファシリテーターは1チームに3枚ずつリソースカードを配ります。
4. ファシリテーターはクイズ番組のようなBGMを流して下さい。
5. プレイヤーは2分間でリソースカード2枚以上を掛け合わせて、今まで聞いたことがないようなワクワクするイノベティブなアイデアを考えます。出来る限りたくさんのアイデアを創出することを目指してください。
また、事前に紙を用意して文字や絵で記録し、どのようなアイデアが生まれたのか、後で振り返ることができるようにしておいてください。ここでワクワクするアイデアを考えておかないと、この後のトレードオフカードの解決策を考える際に、ありきたりのアイデアばかりが生み出されてしまいます。また、この時点でトレードオフカードをオープンしないように注意しましょう。トレードオフカードをオープンしてしまうと、問題解決のためのアイデアばかりが考え出されてしまい、結果としてワクワクするアイデアが出にくくなってしまいます。
6. 2分間が経過したらファシリテーターはBGMを止めて、両チームに向けてトレードオフカード1枚オープンします。
7. プレイヤー全員がトレードオフカードの内容を確認したら、ファシリテーターは、クイズ番組のようなBGMを開始して下さい。
8. プレイヤーは2分間でトレードオフを解消する解決策を、リソースカード2枚以上を掛け合わせて考えて下さい。その際、5で考えたアイデアを使うのもよいですし、新たにアイデアを考えてもよいです。また、1分でプレゼンできるように準備しておいてください。
9. 2分が経過したらファシリテーターはBGMを止めて、プレイヤーはプレゼンの先攻後攻を決めるジャンケンをします。
10. ファシリテーターはプレイヤーがノリノリでプレゼンできるようなBGMを流します。BGMがスタートしたら、先行のチームがプレゼンをスタートします。

11. 1分が経過したら、ファシリテーターは BGM を止めてください。プレゼンもそこで終了となりますので、プレゼンターは話し足りなくても速やかにプレゼンを中断してください。
12. ファシリテーターは 10 とは別のノリノリでプレゼンできるような BGM を流します。後攻のチームは BGM がスタートしたら、プレゼンをスタートします。
13. 1分間が経過したら、ファシリテーターは BGM を止めて、プレゼンもそこで終了です。
14. ファシリテーターとプレイヤー全員がどちらの解決策が優れていたか投票します。全員が 1 票ずつ持っています。投票数が多かったチームの勝利です。プレイヤーは偶数人になっているはずですので、ファシリテーターの 1 票が加わることで、必ず勝敗が決まります。また、ファシリテーターはなぜその 1 票を投じたかを説明しましょう。その際、どちらも素晴らしいアイデアだったということは、必ず伝えましょう。
15. ファシリテーターは、勝利したチームに対して、勝者の証として解決したトレードオフカードを渡します。勝敗は重要ではありません。敗北したチームは負けたことを悔しがっても良いですが、その気持ちを次により良いアイデアを生み出すことに活用しましょう。勝利したチームも慢心せずに、その喜びの力を次にもっと良いアイデアを生み出すことに活用しましょう。
16. 3～15 を繰り返します。1 回行うのに 10 分程度かかるため、3 回分を 30 分間程度で行うことがお勧めです。3 回行う場合はどちらかのチームがトレードオフカードを 2 枚手に入れた時点でゲーム終了です。
17. 最終的に 2 枚のトレードオフカードを持っていたチームの勝利です。どちらが勝ったかというよりも、今回のゲームにおいて、グループ全体でどのように素敵なワクワクするアイデアが生み出されたかが重要です。ゲーム終了後、是非お互いに出したアイデアの素晴らしい点を振り返り、次により良いアイデアを出すことに活用しましょう。

【ワークショップ 実施手順】

ワークショップは、先述したとおりビギナー版とアドバンス版を組み合わせて行います。

ワークショップ（120分）の構成例

- | |
|--|
| 1. カードゲームの説明 --- 5分 |
| 2. ビギナー版の実施×1回 --- 15分 |
| 3. アドバンス版×3回 --- 30分 |
| 4. オリジナルカードゲームの作成 --- 30分 |
| 5. オリジナルカードゲームを用いたアドバンス版の実施×2回 --- 30分 |
| 6. 各チームの優秀プレゼンテーション例の共有 --- 10分 |

上記の通り、ワークショップではビギナー版とアドバンス版を行った後に、オリジナルカードゲームのカードゲームの作成を行うため、ここではアドバンス版終了後の手順（上記手順の内4～6）を説明します。なお、ワークショップでは最後に優秀プレゼンテーションの共有を行います。そのため、ファシリテーターはビギナー版とアドバンス版を実施している際に、ワクワクするアイデアが生み出されやすいグループに目星をつけておくとよいでしょう。

1. ファシリテーターがプレイヤーに対して、オリジナルのカードゲーム作成のための白紙のカードを配布します。余裕をもって参加者一人当たり 15 枚程度配布しましょう。カードとは別に記録用の紙も配布しておきましょう。
2. ファシリテーターから今回のワークショップにおけるオリジナルカードゲームの作成目的を共有します。例えば、参加者が所属している組織や地域で重視している SDGs の目標に関するアクションを生み出すことが目的となりうるでしょう。その場合は、目標達成を阻害するトレードオフの課題と、その解決に役立つと思える組織・地域が有するリソースを洗い出すことでカードゲームを作成します。組織・地域が優先する SDGs のゴールを提示したうえで作成に移ることが望ましいですが、SDGs のゴールに関する優先順位付けが行われていない、もしくは参加者の SDGs に関する理解が十分ではない場合は、一度 SDGs のゴールから離れて、組織や地域が日頃から用いている目標を取り扱っていただいてもかまいません。ここで無理に SDGs と結び付けると、机上の空論になりがちですので、組織・地域の現状に合わせていただく方が望ましいです。SDGs と結び付けたい場合は、トレードオフカードが完成した後に SDGs との結びつきが強いカードを選別しましょう。

3. ファシリテーターからトレードオフカードの作成手順を伝えます。トレードオフカードの作成時間は15分です。トレードオフカードに記載するトレードオフの課題は以下の手順で考えます。

- ① ファシリテーターは、トレードオフカードが「A. _____という問題を B. _____で解決しようとしたら、C. _____が D. _____になってしまった。」という文章構成で作られていることと、上記の穴埋めをすることでトレードオフカードが作成できることをプレイヤーに示します。
- ② プレイヤーは作成の参考とするため、既に存在する34枚のトレードオフカードを机上に全て並べ、これまでのゲームで使用していないカードを一読します。
- ③ プレイヤーは、A. _____を埋めるために、目標達成を阻害する問題をできる限り多く考え、カード用の紙とは別に用意した通常の紙に書き出します。
- ④ プレイヤーは、B. _____を埋めるために、③で書き出した問題を解決するアイデアをたくさん書き出します。ただし、この時に「必ず問題は解決できるが、通常ならヒト・モノ・カネ等のリソース不足、もしくは他の問題が発生する等の理由から実施を戸惑ってしまう」アイデアを考えます。通常の10倍くらいの解決効果が出るようなアイデアを出すことを目指すと、上記のアイデアの特徴を持ったアイデアが生み出されやすいので、なおよいです。
- ⑤ ④で書き出した解決策に関するアイデアの中から、特に解決効果が高いアイデアを B. _____を埋める候補として選びます。なお、この段階で④で生み出したアイデアのうち、解決効果が不十分なアイデアを省きます。
- ⑥ C. _____と D. _____を埋めるために、トレードオフの問題を抽出します。具体的には、B. _____を実施する際にヒト・モノ・カネ等のリソースを強引に使ったことで起きてしまった問題や、もしくは B. _____を実施したことによって新たに発生してしまう問題について考えます。この時、環境・経済・社会という3つの要素間でのトレードオフやSDGsの17のゴール間でのトレードオフに注目するとトレードオフの問題を抽出しやすいです。トレードオフ構造がうまく描けない場合、③や④に戻って考え直しても良いです。
- ⑦ A、B、C、Dがそろったら、「A. _____という問題を B. _____で解決しようとしたら、C. _____が D. _____になってしまった。」という文章にあてはめ、カード作成用の白紙に記載します。
- ⑧ ③～⑦を繰り返し、出来る限り多くのトレードオフカードを作成することを目指しましょう。15分程度実施したら、次にリソースカードの作成に移ります。

4. ファシリテーターからリソースカードの作成手順を伝えます。リソースカードの作成時間は15分です。リソースカードに記載するリソースは以下の手順で考えます。
 - ① 自分たちの組織や地域が有しているリソースをできる限り多く書き出します。
 - ② 自分たちの組織や地域のパートナーが有しているリソースをできる限り多く書き出します。
 - ③ 既に作成済みのオリジナルトレードオフカードを見ながら、①、②で作成したリソースカードから解決の役に立ちそうなカードを選びます。
 - ④ ①～③を繰り返し、出来る限り多くのリソースカードを作成することを目指しましょう。15分程度実施したら、次にファシリテーターによるカードの選別に移ります。
5. カードゲームを行う前に、ファシリテーターは各グループで作成されたオリジナルのトレードオフカード、リソースカードの内容を確認します。重複したカードがあれば取り除いてください。また、トレードオフカードについては、「A. _____という問題をB. _____で解決しようとしたら、C. _____がD. _____になってしまった。」という文章構成になっていないものを取り除いてください。特に、単純に一つの問題しか書かれていないもの、特定の問題(A)が解決策(B)を用いても解決できなかったという状況を示したものがよく見受けられます。注意して、取り除きましょう。
6. 選別したオリジナルカードゲームを用いて、アドバンス版を実施します。2回程度実施するのが望ましいです。その際、トレードオフカードはオリジナルで作成したカードのみ使用しますが、リソースカードは配布する3枚の内、1枚をオリジナルのリソースカードに、2枚を既存のリソースカードにしてください。そうすることで、組織・地域内でこれまでに考え出されたことのないアイデアを創出できる確率が高まります。ファシリテーターは、ビギナー版とアドバンス版を実施している際に目星をつけておいたグループのプレゼンテーションを聞くようにし、次のステップに備えてください。
7. アドバンス版の実施が終わったら、ファシリテーターが指名をして、各チームの優秀プレゼンテーション例の共有を行ってください。共有をするごとに必ず拍手をするようにしてください。

【Xにおけるファシリテーターのポイント】

1. ファシリテーターの役割

① ゲームが楽しく円滑にできるように進行する

参加者が楽しめるように、まず自分が楽しむことを心掛けて下さい。ただし、基本的にはファシリテーターからアイデア出しに関して口出しはしないでください。プレイヤーが本当に困っていた場合のみ、ファシリテーターから声をかけても良いです。それ以外は具体的なアイデアについては質問が出た時のみ答え、進捗管理に徹しましょう。他方で、ゲーム内での3つの約束が守られているかはしっかりと確認し、守られていない場合はその点を指摘することで、良い雰囲気を作ることに尽力しましょう。また、ゲームの終わりに拍手をする際には率先して拍手を行いましょう。また、お互いに褒めあう状況を作るために積極的にアイデアを誉めましょう。

② ゲームのやり方・各種カードの説明

各種カードを見せながらゲームのやり方について参加者に説明します。ファシリテーターはカードゲームについて誰よりも理解している必要があります。優秀なファシリテーターは、優秀なプレイヤーでもあります。そのためにも、Xを多くの回数プレイしておきましょう。そうすることで、様々な場面に対応できるようになります。

2. 評価基準

ファシリテーターがアドバンス版で投票をする際には、以下の基準を参考に判断してください。

① トレードオフを解決できているか

最も重要な評価基準は、トレードオフの問題を解決できているかということです。面白いアイデアを考えることに集中しすぎて、トレードオフの状態を解消できていなかったらSDGsの達成につながりません。

② アイデアが持続可能であるか

一般的に、SDGsに関連する活動の中には、環境・社会に寄りすぎていて、経済的に成り立たないという活動が多く存在します。持続可能に発展していくには、経済、社会、環境の3つの観点でバランスがとれている必要があります。バランスが崩れてしまっていないかどうか確認しましょう。

③ アイデアが独創的であるか

このゲームで創出されたアイデアが既存のものであれば、SDGsにおける野心的な目標を達成するためには不十分なアイデアかもしれません。現状の延長線上のアイデアではなく、今までに聞いたことがないような斬新なアイデアの創出によってSDGsの達成を

目指しましょう。

※もし、以上の3項目で、同じレベルのアイデアが出た場合にはファシリテーターの好みで判断してもらってかまいません。ただし、どちらも素晴らしいアイデアだったということは、必ず伝えましょう。

3. よくある質問回答例

Q 1. 判定に対して、理由を問われる（アドバンス版ルール）

A 1. 上記の評価基準に沿ってどこが優れていたのか具体的に述べましょう。

Q 2. 17の目標とトレードオフのつながりを問われる

A 2. SDGsの17の目標には、小項目として169項目のターゲットが存在します。多くのトレードオフの課題は169項目のターゲットと関連しているものが多く存在するため、その旨をプレイヤーに伝えましょう。

Q 3. アイデアに対して例を求められる

A 3. あまり完成度が高すぎないアイデアを提示して、どんなアイデアを出しても良いことを理解してもらいましょう。また、即興でアイデアを出す自信がない人は、ゲームの準備段階において、いくつか自分で例を持っておくとう便利です。プレイヤーから出たアイデアを頭の中で貯蓄しておく、プレイヤーとしてもファシリテーターとしても優秀になれます。

【お問い合わせ先】

カードゲームに関するご意見ご要望があればこちらのアドレスにご連絡下さい。

可能な限りご対応致します。また、ワークショップを通じて生み出されたオリジナルのカードについても、是非こちらのアドレスに共有をしていただければと思います。

「金沢工業大学 SDGs Global Youth Innovators」

メールアドレス：sdgs.gy.innovators@gmail.com



トレードオフカード表面①



先進国の人々が貧困解決のために途上国で起業したが、そのせいで支援対象外の人たちの仕事が減り始めた。

① 貧困をなくそう



子どもが1人でご飯を食べていたので、声をかけたら不審者扱いされそうになった。

① 貧困をなくそう



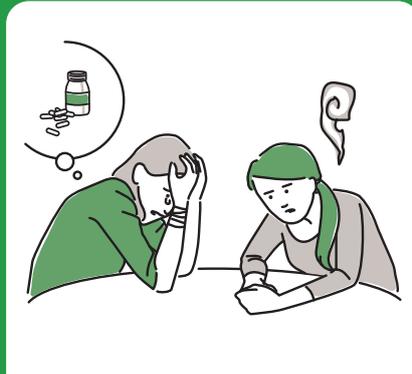
実家の農業を継がないといけないが、稼げないし、あまり格好良くないので、気が乗らずくじけそうになった。

② 飢餓をゼロに



途上国で農業支援をして支援対象の農家の収穫量は増したが、そのせいで農作物の1つ当たりの値段が下がり、支援対象外の農家の収入が減り始めた。

② 飢餓をゼロに



自殺しような友達の相談にのっていたら、自分も鬱(うつ)になりかけた。

③ すべての人に健康と福祉を



友達にタバコを止めさせようとしたら、友達に嫌われてしまいそうになった。

③ すべての人に健康と福祉を



親が教育熱心すぎて、児童虐待として通報されかけた。

④ 質の高い教育をみんなに



eラーニングが主流になり、引きこもりの人が増え始めた。

④ 質の高い教育をみんなに



共働きを促進した結果、子どもを産みたくても産めない人が増え始めた。

⑤ ジェンダー平等を実現しよう

トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフカード表面②



育児休暇を取る社員が増加した結果、仕事が回らない部署が増え始めた。

⑤ ジェンダー平等を実現しよう



水不足の地域で井戸を掘ったら、地盤沈下が起きて家が崩壊しそうになった。

⑥ 安全な水とトイレを世界中に



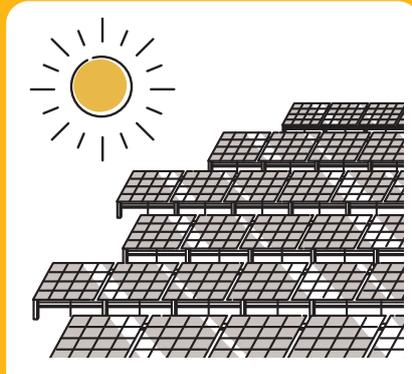
衛生管理（手洗い・うがい）のために水を大量に使ったら、飲料水が不足しそうになった。

⑥ 安全な水とトイレを世界中に



再生可能エネルギーの発電所を設置した結果、自然の景観が損なわれ始めた。

⑦ エネルギーをみんなに、そしてクリーンに



すべてのエネルギーを太陽光発電でまかなおうとしたら、住む土地や農地までソーラーパネルで埋め尽くされそうになった。

⑦ エネルギーをみんなに、そしてクリーンに



伝統工芸の後継者作りに力を入れすぎた結果、新しい技術に興味を持つ若者が減り始めた。

⑧ 働きがいも経済成長も



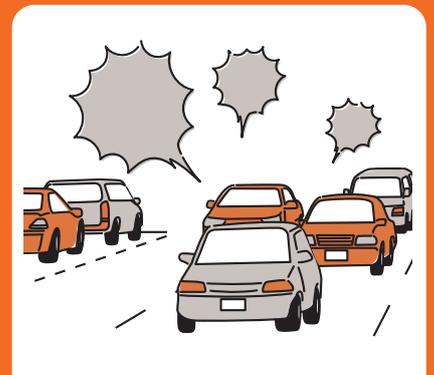
自分の好みではないフェアトレード商品ばかり身につけていたら、ダサくなったので恋人にふられそうになった。

⑧ 働きがいも経済成長も



AI 技術が向上して普及した結果、AI がこれまで人間がしていた仕事を行うことになり、働きたくても働けない人が増え始めた。

⑨ 産業と技術革新の基盤をつくろう



交通アクセスを充実させるために道路整備をしたら、騒音問題が起き始めた。

⑨ 産業と技術革新の基盤をつくろう

トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフカード表面③



移民を受け入れていたら、国民の失業率が上がり始めた。

⑩ 人や国の不平等をなくそう



世界中の食文化に対応したレストランを開店したら、コストが膨大になって潰れそうになった。

⑩ 人や国の不平等をなくそう



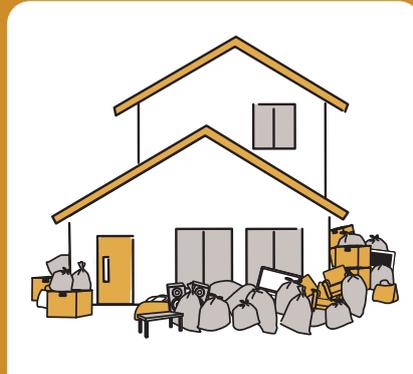
文化遺産・自然遺産の保護を意識しすぎたら、観光客が減り始めた。

⑪ 住み続けられるまちづくりを



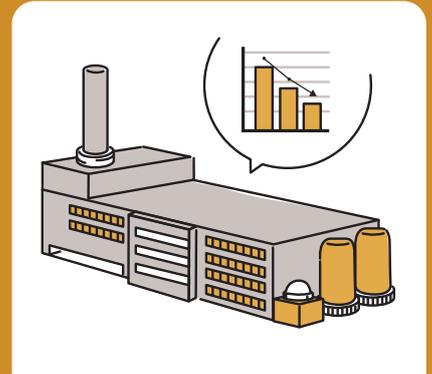
誰にでも使える公共スペース・緑地スペースを増やした結果、ホームレスが増加し、治安が悪くなり始めた。

⑪ 住み続けられるまちづくりを



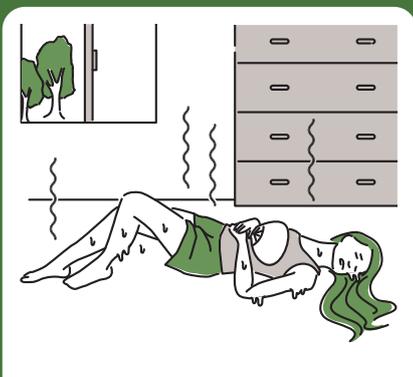
ものを大事にしようと心掛けていたら、家がごみ屋敷と呼ばれ始めた。

⑫ つくる責任つかう責任



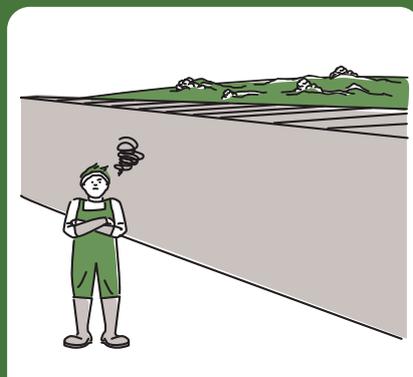
環境に良い生産方法を選択した結果、生産効率が著しく低下し始めた。

⑫ つくる責任つかう責任



環境のためにエアコンを使わないようにしたら、熱中症になりかけた。

⑬ 気候変動に具体的な対策を



津波対策で沿岸にとっても高い堤防を設置したら、海にアクセスできなくなり漁業ができなくなりそうになった。

⑬ 気候変動に具体的な対策を



フカヒレ漁を規制したら、フカヒレ目当ての観光客が減り始めた。

⑭ 海の豊かさを守ろう

トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフカード表面④



ウナギの漁獲数を制限したら価格が高騰したため、ウナギを食べたいのにお金が足らず食べるできない人が増え始めた。

14 海の豊かさを守ろう



環境に優しいコーヒーばかり選んでいたら、遊ぶためのお金がなくなりそうになった。

15 陸の豊かさを守ろう



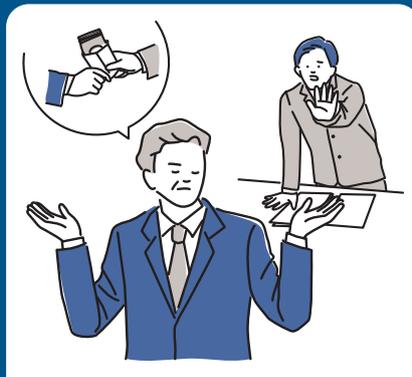
無計画に森林を増やしすぎた結果、花粉症の人が急増し始めた。

15 陸の豊かさを守ろう



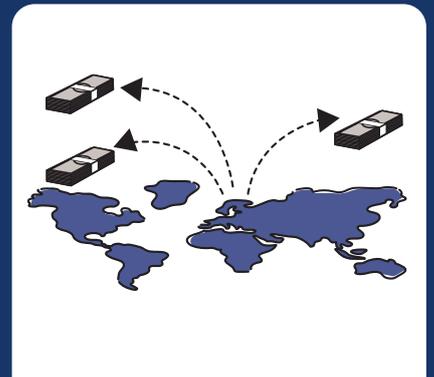
研究中の新技術を兵器に利用したいという軍からの依頼を断ったら、研究資金を提供してくれる人がなくなり、資金不足のために研究を続けられない研究者が増え始めた。

16 平和と公正をすべての人に



偉い人に賄賂(わいろ)を渡さなかったら、貧困対策プロジェクトの協力者がいなくなりそうになった。

16 平和と公正をすべての人に



開発途上国に資金援助をした結果、自国の借金が増え始めた。

17 パートナーシップで目標を達成しよう



開発途上国から米の輸入を増やした結果、日本の農業が壊滅しそうになった。

17 パートナーシップで目標を達成しよう

トレードオフカード裏面

トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

TRADE OFF



トレードオフ

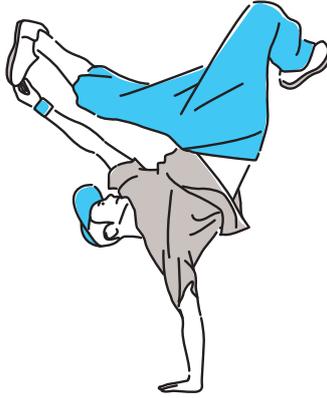
TRADE OFF



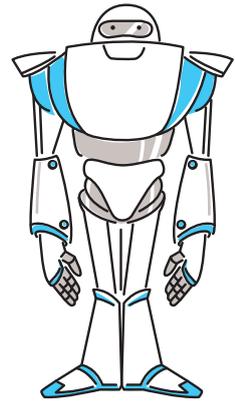
リソースカード表面①



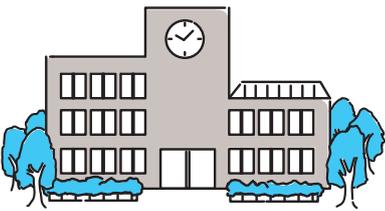
eラーニング



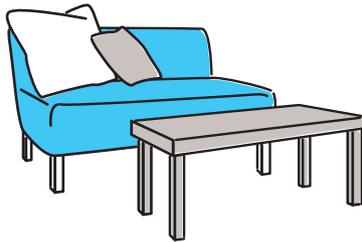
ダンス



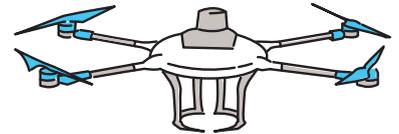
ロボット



学校



家具



ドローン



アニメ



おもちゃ



人材交流

リソースカード裏面

リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



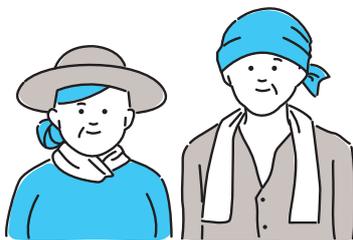
リソース

RESOURCE

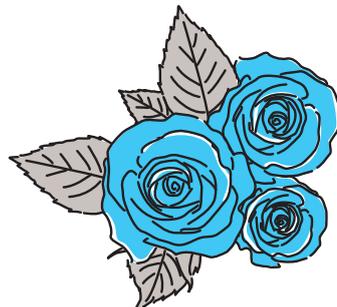




観光客



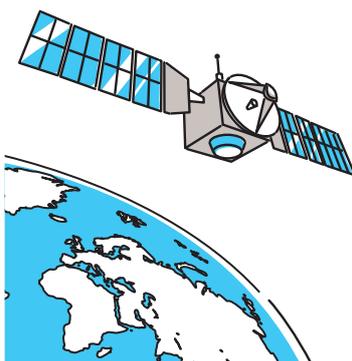
農家



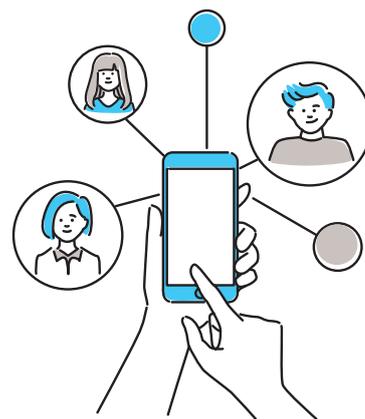
花



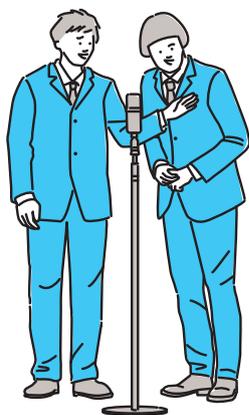
温泉



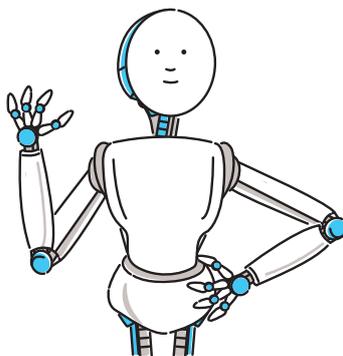
人工衛星



SNS



お笑い



AI



VR

リソースカード裏面

リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



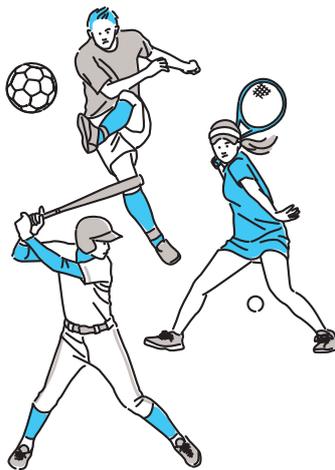
リソース

RESOURCE





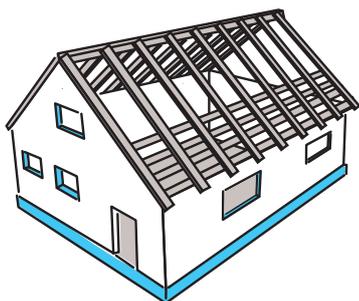
ファッション



スポーツ



音楽



建築



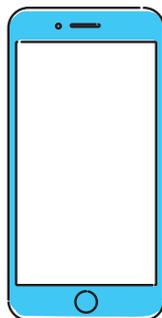
ゲーム



有名人



結婚



スマホ



料理

リソースカード裏面

リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



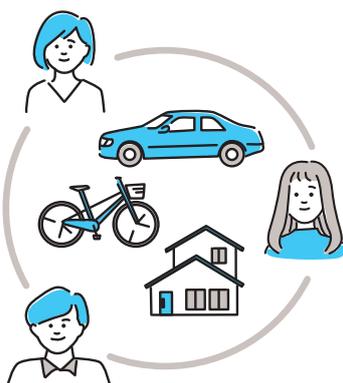
リソース

RESOURCE

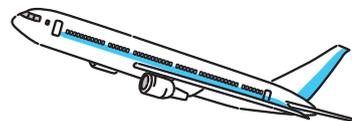




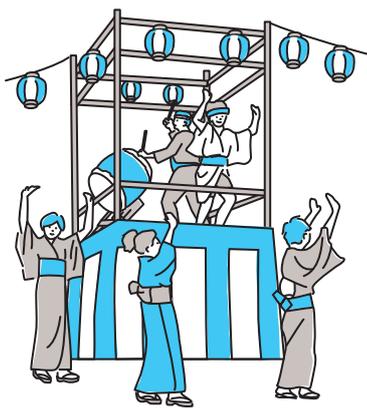
職人



シェアサービス



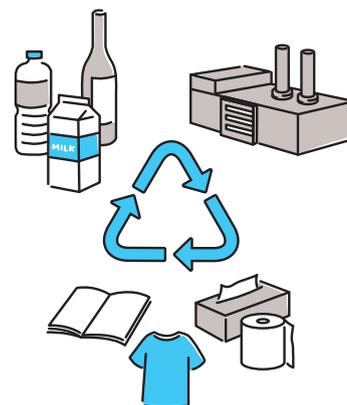
飛行機



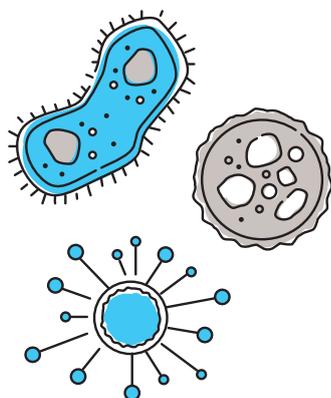
お祭り



フリーマーケット



リサイクル技術



微生物

リソースカード裏面

リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



リソース

RESOURCE



3月例会 第2部 SDGsアクションカードゲーム『X(クロス)』



【ゲームの特性】
SDGsの17個の目標に沿ったトレードオフ(※)の解消を目指します。SDGsにおいて最も重要な「誰一人取り残さない」という理念を実現するため、環境・社会・経済がバランスよく成長する社会を作るアイデアをみんなで創出していくゲームです。企業研修などで問題点の解決などのアイデア出しに活用されています。

(※)トレードオフ
一方を得ようとする、他方を犠牲にしなければならないというジレンマの関係のことです。

3月例会 第2部 SDGsアクションカードゲーム『X(クロス)』 ＜使用カード＞

トレードオフカード

課題を提示するカード
すべてトレードオフ(一方を得ようとする他方を犠牲にしなければならないという関係)の状況が記載されている。



うら類 2枚
あもて類 (SDGs7の目標に対して各2枚)

リソースカード

課題解決に使えるアイテムのカード
地球上に存在する、限られた資源を「コト・ヒト」などの資源が記載されている。この組み合わせで課題を解決する。



うら類 2枚
あもて類 2枚

【例題】
このトレードオフ(まちの課題)に対してこの3つのリソースカードを使って、課題解決策を考えて下さい。



交通アクセスを充実させるために道路整備をしたら、騒音問題が起き始めた。

◎ 産業と技術革新の基盤をつくろう



スマホ



シェアサービス



結婚

↓↓↓ 解決策のイメージはコチラ (約3分) ↓↓↓

【説明動画】 THE SDGs アクションカードゲーム X(クロス)

3月例会 第2部 『X(クロス)』ビギナーズ版 進行①

ファシリテータ



ファシリテータ
トレードオフカード

リソースカード×3枚

ファシリテータ1名(担当委員会メンバー)
1チーム: 3~4人とする。
ファシリテータは各チームに3枚のリソースカードを配る。

ファシリテータは各チームにトレードオフカードを1枚提示、プレイヤーは一人につきリソースカード1枚使って課題解決のアイデアを出す。Bチームも同様に行う。

3月例会 第2部 『X(クロス)』ビギナーズ版 進行②

各チーム内でアイデア出しが終わったら内容をチーム毎にまとめる。

チームごとにまとめた課題解決のアイデアを他方チームにプレゼンする。

3月例会 第2部 『X(クロス)』のアドバンス版 進行①

1チーム: 2~3人とする。
ファシリテータはチームにリソースカードを3枚配ります。

各チームごとにリソースカードを2枚以上組合わせたアイデアをイメージします。

3月例会 第2部 『X (クロス)』のアドバンス版 進行③



ファシリテータは1枚トレードオフカードを提示する。

3チーム共通のトレードオフカード1枚に対して、各チームごとにリソースカードを2枚以上組合わせて解決するアイデアを出す。

3月例会 第2部 『X (クロス)』のアドバンス版 進行②



各チーム毎に解決策のアイデアを発表する。

全チームの発表終了後、各チーム毎に投票を行い、投票数の多いチームは委員会代表として全体に発表する。

【参考】各ルールの解説動画

[【説明動画】 THE SDGs アクションカードゲーム X \(クロス\)](#)

[【プレイ説明動画】 THE SDGs アクションカードゲーム X \(クロス\) \(ビギナー版\)](#)

[【プレイ説明動画】 THE SDGs アクションカードゲーム X \(クロス\) \(アドバンス版\)](#)

尾 青 会 発 号
2022年 3月 8日

会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 今岡 正英
副理事長 歌 一行
委 員 長 村上 直弘

3月例会のご案内（参考資料）

拝啓 初春の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、3月例会では尾道OMOTENASHI株式会社 代表取締役社長 高山敦好 氏をお迎えし、「着眼大局 ～With a wide vision～」というテーマでご講演頂きます。

本例会では“SDGs”について改めて学び、広い視野をもつことで、今後の青年会議所会員として、また青年経済人として、まちの課題解決のために意識や行動を変えるための一助とします。

万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日 時 2022年 3月16日（水）19：20～21：00

場 所 尾道国際ホテル

例 会 テーマ 「着眼大局 ～With a wide vision～」

講 師 尾道OMOTENASHI株式会社 代表取締役社長 高山敦好 氏

例会担当委員会 まちの未来創造委員会

返 信 締 切 3月11日（金） 必着

返 信 先 (一社)尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112 E-Mail ojc@urban.ne.jp

返 信 方 法 委員会ごとに取りまとめの上、幹事より FAX かメールで事務局まで返信ください。

※感染症対策のご協力をお願い申し上げます。

会場内マスクの着用、入退室時の消毒、咳、発熱等の症状がある方は出席をお控えください

以上

尾 青 会 発 号
2022年 3月 8日

特 別 会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 今岡 正英
副理事長 歌 一行
委 員 長 村上 直弘

3月例会のご案内（参考資料）

拝啓 初春の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、3月例会では尾道OMOTENASHI株式会社 代表取締役社長 高山敦好 氏をお迎えし、「着眼大局 ～With a wide vision～」というテーマでご講演頂きます。

本例会では“SDGs”について改めて学び、広い視野をもつことで、今後の青年会議所会員として、また青年経済人として、まちの課題解決のために意識や行動を変えるための一助とします。

万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日	時	2022年 3月16日（水）19：20～21：00	
場	所	尾道国際ホテル	
例	会	テーマ 「着眼大局 ～With a wide vision～」	
講	師	尾道OMOTENASHI株式会社 代表取締役社長 高山敦好 氏	
例会担当委員会		まちの未来創造委員会	
返 信 締 切		3月11日（金） 必着	
返 信 先		(一社)尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112	E-Mail ojc@urban.ne.jp

※感染症対策のご協力をお願い申し上げます。

会場内マスクの着用、入退室時の消毒、咳、発熱等の症状がある方は出席をお控えください

以上

※ご出席の場合のみ、ご返信下さい。

.....き.....り.....と.....り.....せ.....ん.....

3月例会出席返信

出 席 します。

お名前： _____

尾 青 会 発 号
2022年 3月 8日

会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 今岡 正英
副理事長 歌 一行
委 員 長 村上 直弘

3月例会のご案内（参考資料）

拝啓 初春の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、3月例会では尾道OMOTENASHI株式会社 代表取締役社長 高山敦好 氏をお迎えし、「着眼大局 ～With a wide vision～」というテーマでご講演頂きます。

本例会では“SDGs”について改めて学び、広い視野をもつことで、今後の青年会議所会員として、また青年経済人として、まちの課題解決のために意識や行動を変えるための一助とします。なお昨今の状況を鑑み完全ZOOMでのオンライン形式にて実施します。

万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日 時 2022年 3月16日（水）19:00～20:30

場 所 ZOOM（※ログイン方法等は別途メールにてご案内致します）

例 会 テーマ 「着眼大局 ～With a wide vision～」

講 師 尾道OMOTENASHI株式会社 代表取締役社長 高山敦好 氏

例会担当委員会 まちの未来創造委員会

返 信 締 切 3月11日（金） 必着

返 信 先 （一社）尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112 E-Mail ojc@urban.ne.jp

返 信 方 法 委員会ごとに取りまとめの上、幹事より FAX かメールで事務局まで返信ください。

※ご自宅又は仕事場などからZOOMにてご参加ください。

以上

尾 青 会 発 号
2022年 3月 8日

特 別 会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 今岡 正英
副理事長 歌 一行
委 員 長 村上 直弘

3月例会のご案内（参考資料）

拝啓 初春の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、3月例会では尾道OMOTENASHI株式会社 代表取締役社長 高山敦好 氏をお迎えし、「着眼大局 ～With a wide vision～」というテーマでご講演頂きます。

本例会では“SDGs”について改めて学び、広い視野をもつことで、今後の青年会議所会員として、また青年経済人として、まちの課題解決のために意識や行動を変えるための一助とします。なお昨今の状況を鑑み完全ZOOMでのオンライン形式にて実施いたします。

ご参加の方は、別途メールにてご登録頂いていますアドレスにログイン方法やURLを送付いたします。万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日	時	2022年 3月16日（水）19:05～20:30
場	所	ZOOM（※ログイン方法等は別途メールにてご案内致します）
例	会	テーマ 「着眼大局 ～With a wide vision～」
講	師	尾道OMOTENASHI株式会社 代表取締役社長 高山敦好 氏
例会担当委員会		まちの未来創造委員会
返 信 締 切		3月11日（金） 必着
返 信 先		（一社）尾道青年会議所 FAX 0848-20-1112 E-Mail ojc@urban.ne.jp

※ご自宅または仕事場などからZOOMにてご参加ください。

以上

※ご出席の場合のみ、ご返信下さい。

.....き.....り.....と.....り.....せ.....ん.....

3月例会出席返信

出 席 します。

お名前： _____

3月例会アンケート

本日は3月例会にお越しいただきありがとうございます。
本例会の検証のため、以下のアンケートにご協力をお願いします。

***必須**

1. 質問1. 例会行事の構成について *

1つだけマークしてください。

- 講演時間、ワークショップ時間共に丁度いい時間配分だった。
- 講演時間をもっとしっかり取って欲しかった。
- ワークショップの時間をもっと取って欲しかった。

2. 質問2. 本例会を通じて今後の社業・青年活動の視野を広げる一助になりましたか? *

1つだけマークしてください。

- 学びがあり、視野が広がった。
- 特に学びが無く、視野も広がらなかった

3. 質問3. 質問2 となった理由をお答えください。(記述回答)

4. 質問4. 『X (クロス) 』を通じて固定概念にとらわれず、広く柔軟な発想で解決策や改善策を見出すことが体験できましたか？ *

1つだけマークしてください。

- 体験できた
- 体験できなかった

5. 質問5. 『X (クロス) 』での広く柔軟な発想でアイデアを見出す経験がどのような場面で活かせそうですか？

このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。

Google フォーム

3月例会行事 感染拡大時の判断と対応（参考資料）

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言禍での対応（まん延防止等重点措置も含む）については、『一般社団法人尾道青年会議所 新型コロナウイルス感染の拡大防止を鑑みた活動ガイドラインについて』より③ 例会の（開催について）に則した形で実施します。

- ① 開催可否の判断時期：「事業中止の判断基準」を参考に、実施日の2週間前に正副理事長及び例会事業担当委員長のもと最終判断を下す。
- ② 開催可能と判断された場合、WEBでの開催とする。

配信日時：3月16日 19時予定

オンライン開催方法：ZOOM（予定）

内容・タイムスケジュール：一部変更（下記参照）

【通常開催】	【WEB開催時】
19:00～ 例会セレモニー（20分）	19:00～ 例会セレモニー（5分）
19:20～ 例会行事開始 講師入場 （1分）	19:05～ 理事長挨拶（3分）
19:21～ 理事長挨拶（3分）	19:08～ 委員長趣旨説明（1分）
19:24～ 委員長趣旨説明（1分）	19:09～ 高山氏 講演（40分）
19:25～ 高山氏 講演（40分）	19:49～ 質疑応答（5分）
20:05～ 質疑応答（5分）	19:54～ SDGsアクションカード ゲーム『X（クロス）』 （15分）
20:10～ SDGsアクションカード ゲーム『X（クロス）』 （30分）	（※アドバンス版のみ実施）
20:40～ 委員会より本例会行事 まとめ発表（7分）	20:09～ 委員会より本例会行事 まとめ発表（7分）
20:47～ 副理事長謝辞（2分）	20:16～ 副理事長謝辞（2分）
20:49～ 講師退場（1分）	20:18～ 例会セレモニー（5分）
20:50～ 例会セレモニー（10分）	20:23 例会終了
21:00 例会行事終了	

計90分の内容

計80分程度の内容に変更いたします。

（※例会行事実施時間＝約60分）

3月例会 WEB開催時の事業概要（参考資料）
テーマ「着眼大局 ～With a wide vision～」

1. 例会事業@WEB

本例会は、下記の3部構成で実施いたします。

第1部 講師より講演（40分）

講師：尾道OMOTENASHI株式会社 代表取締役社長 高山 敦好 氏

<講演トピックス>

- SDGsとは？
 - SDGsについての基本なお話
- SDGsを意識した自社での取り組み事例
 - 取り組み前後の変化や効果について（どのような変化や影響があったのか？）
- SDGs目線からみる青年会議所活動

第2部 SDGsアクションカードゲーム『X（クロス）』体験（15分）

まちの未来創造委員会がファシリテーターとなり、SDGsアクションカードゲーム『X（クロス）』を体験してもらいます。

第3部 まちの未来創造委員会 プレゼンテーション（7分）

まちの未来創造委員会より本例会事業のまとめと本例会の内容を今後の青年会議所活動にメンバーの皆さまにどのように活かして頂きたいか等の想いをお伝えさせていただきます。

2. 例会スケジュール

【例会セレモニー】5分

一部簡略化したセレモニーを実施します。

【理事長挨拶】3分

今岡理事長より、ご挨拶を頂きます。

【委員長趣旨説明】1分

委員長より、当例会の趣旨説明を行います。

【講演】40分

講師の高山氏より、ご講演頂きます。

【質疑応答】5分

ご講演いただいた内容について質疑応答を行います。

【SDGsアクションカードゲーム『X（クロス）』】 15分

委員会ごとに『X（クロス）』を体験して頂きます。当委員会メンバーがファシリテータとして進行のサポートをします。

① 委員会メンバーよりアドバンス版のルール説明・・・5分

② アドバンス版ルールでプレイ・・・10分

（※ZOOMのブレイクアウトルームの機能を使用し、少人数のグループに分かれて実施）

【委員会より本例会事業のまとめを発表】 7分

委員長より本例会の内容を今後の青年会議所活動にどのように活かして頂きたいか等をお伝えさせて頂きます。

【副理事長謝辞】 2分

副理事長より謝辞を述べて頂きます。

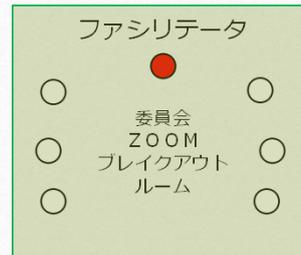
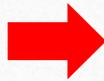
【例会セレモニー】 5分

一部簡略化したセレモニーを実施します。

3月例会 第2部 『X（クロス）』アドバンス版 進行①

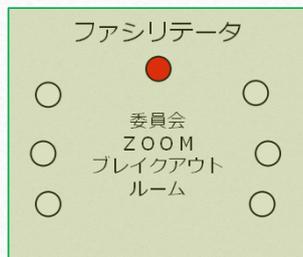


最初に共通のトレードオフカードを
読み上げます。
その後、委員会毎にブレイクアウトルーム
にて議論してもらいます。

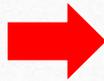


ファシリテータ1名（担当委員会メンバー）
ZOOMブレイクアウトルームを使用
ファシリテータは各チームに5枚の
リソースカードを配る。

3月例会 第2部 『X（クロス）』アドバンス版 進行②



ブレイクアウトルーム内にて
リソースカードを2枚以上組み合わせた
アイデアを出し合います。
アイデアを1つにまとめる。



ブレイクアウトルーム内にて
出たアイデアを委員会毎に発表

一般社団法人 尾道青年会議所 事業計画（案）予算（案）

協議 事項

委員会名：青少年育成委員会

委員長名：半田祐喜

(1) 議案名

家族会 事業計画（案）予算（案）について

(2) 事業名

そうぞうしよう！カラクリエイト

(3) 事業実施に至る背景

電子メディアやゲームの進化によって、子供の遊びは今と昔で大きく変化しました。その為「与えられた課題をこなす」のは得意でも、何も無いところに自ら問題を見つけ「0から1を生み出す」想像力が低下していると感じます。想像力の大切さを家族や仲間と楽しみながら実感して頂く必要があります。

(4) 事業目的（趣旨）

a. （対外）

b. （対内）仲間や家族とトライ&エラーを繰り返しながら一緒に作業することで、絆をより一層深めることに加え、シンプルがゆえに奥が深く、ひらめき次第で色々な展開ができる作業を通して、子供たちの「想像力」と「創造力」を向上させることを目的とします。

(5) 事業概要

a. 実施日時 2022年 4月17日（日）

b. 場 所 原田芸術文化交流館やまそら

c. 予算総額 ￥414,500（詳細は別紙予算書）

d. 参加人員 内部63名 外部125名 計188名

（外部内訳：配偶者48名、子ども77名）

e. 動員計画 日程調整して頂きやすくする為、早期の案内を発送する。

f. 外部協力者

g. 実施組織・推進リーダー 青少年育成委員会 幹事 岡村 虹二
委員 中司 昌克

h. 実施手順・プログラム

2022年 1月26日（水）	第1回正副理事長会議	協議
2022年 2月 7日（月）	第2回理事会	協議
2022年 2月25日（金）	第2回正副理事長会議	審議
2022年 3月 7日（月）	第3回理事会	審議
2022年 4月17日（日）		実施

(6) 事業内容（目的達成のための手法説明）

本年度の家族会は、午前中は竹飯盒を使い炊き込みご飯を作っていただきます。お米は炊飯器で炊くのは当たり前ですが、竹でもお米が炊けることを知っていただくと共に、竹で炊き上がったご飯がどんな味なのか想像しながら炊き上がりをじっくり待って頂きます。午後からはグループに分かれ、身の回りにあるものを使いカラクリ装置を作ります。カラクリ装置作りを通して、自由な発想と想像を形にする創造力を養いながら、トライ&エラーを繰り返しながら大人も子供も夢中になって頂きます。最後にはグループごとに完成させた作品を繋ぎ合わせ皆さんの作品が一つとなり、スタートからゴールまで達した時の絆の繋がりと達成感を味わって頂きます。

(7) 過去の検証・本年の工夫と期待される効果

想像力は大人になり社会に出る際にも必要な能力です。単純な作業の中にも発想次第で無限の展開が考えられるカラクリ装置作りを通して、子供たちの想像力を引き出すと共に、想像したものをカタチにする楽しさを感じて頂けます。そして、個々に作ったものが完成ではなく、最終的に一続きとなりゴールを目指すことでメンバー全員の一体感が生まれ喜びを共有出来ることが期待できます。

(8) 協議のポイント

内容、予算について

(9) 会議での意見とその対応

意見)

対応)

(10) 他委員会への依頼事項等

- ・一人でも多くのメンバー及びご家族に参加して頂きたい為、委員長・副委員長からメンバーに参加依頼を周知徹底して頂きますよう、よろしくお願い致します。
- ・トイレットペーパーの芯や牛乳パック、段ボールなど身の回りでカラクリ装置作りに使えそうなものがあればご持参いただくとありがたいです。

(11) 添付資料

事業収支予算書（案）

収支予算明細書（案）

タイムスケジュール（案）

家族会概要（案）

遊びについて（参考資料）

想像力と創造力の違いと関係性（参考資料）

カラクリ装置（参考資料）

会場説明（参考資料）

会場レイアウト図（案）

案内文書（参考資料）

アンケート（案）

見積書（案）

第2回理事会 2022年 2月7日

事業収支予算書(案)

事業名 そうぞうしよう!カラクリイト

収入の部							
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考
事業収入	事業費繰入収入	事業費繰入収入		100,000	100,000	0	
	事業費繰入収入	事業予備費繰入収入					
	登録料収入			183,000	314,500	-131,500	
	販売料収入						
	広告料収入						
	負担金収入						
	雑収入						
補助金等収入	国庫補助金収入						
	地方公共団体補助金収入						
	民間補助金収入						
	国庫助成金収入						
	地方公共団体助成金収入						
寄付金収入	民間助成金収入						
	寄付金収入						
	募金収入						
収入合計				283,000	414,500	-131,500	

支出の部									
大科目	中科目	小科目	細目	前年度予算	本年度予算	差異	備考		
事業費支出	事業費支出	会場設営費支出	人件費支出				0		
			食事代支出				0		
			会場費支出	14,040	5,000	9,040			
			設営費支出	27,000		27,000			
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			小計	41,040	5,000	36,040			
			企画演出費支出	人件費支出			0		
				食事代支出			0		
				企画費支出	239,928	405,500	-165,572		
		演出費支出				0			
		旅費交通費支出				0			
		小計	239,928	405,500	-165,572				
		本部関係費支出	人件費支出			0			
			食事代支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			旅費交通費支出			0			
			通信費支出			0			
			運送費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			保険料支出			0			
			渉外費支出			0			
		小計	0	0	0				
		講師関係費支出	食事代支出			0			
			旅費交通費支出			0			
			宿泊費支出			0			
			保険料支出			0			
			謝礼金支出			0			
			会合費支出			0			
		小計	0	0	0				
		広報費支出	通信費支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			通信費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			作成費支出			0			
			PR費支出			0			
		小計	0	0	0				
		資料作成費支出	通信費支出			0			
			資料費支出			0			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
		小計	0	0	0				
		報告書作成費支出	通信費支出			0			
			資料費支出	153	144	9			
			消耗品費支出			0			
			レンタル料支出			0			
		小計	153	144	9				
		懇親会費支出	人件費支出			0			
			会場費支出			0			
			設営費支出			0			
			旅費交通費支出			0			
			運送費支出			0			
			レンタル料支出			0			
			保険料支出			0			
			飲食費支出			0			
		小計	0	0	0				
		渉外費支出	役員渉外費支出			0			
		記念品代支出				0			
		小計	0	0	0				
		旅費交通費支出	旅費支出			0			
			交通費支出			0			
		小計	0	0	0				
		参加記念品代支出				0			
		保険料支出				0			
		通信費支出				0			
		販売物品仕入支出				0			
		雑費支出				0			
		事業予備費支出				1,879	3,856	-1,977	
		支出合計				283,000	414,500	-131,500	

家族会 タイムスケジュール (案)

日 時	内 容	場 所	備 考
9:30~	受付開始	体育館	各テーブルに案内する
10:00~	開会：理事長挨拶(5分)		
10:05~	委員長主旨説明(3分)		
10:08~	昼食作り説明(7分)		
10:15~	昼食作り(45分)		グループごと(家族単位)に、お米と具材を飯盒に入れ炊き込みご飯の仕込みをする。仕込み終わったらスタッフがコンロまで運び火にかける。(雨天の場合、テントの下で行う。) ※炊き込みご飯が炊き上がるまで約45分・蒸らし10分
11:00~	カラクリ装置作りの説明 カラクリ装置披露 (45分)		炊き込みご飯が炊き上がるまで、カラクリ装置作りの説明&事前に作成しておいたカラクリ装置の披露イメージを膨らませてもらう。 レクチャーしながらみんなで簡単なパーツを作ってもらおう。 炊き込みご飯が炊き上がったならグラウンドへ移動開始。
11:45~	グラウンドへ移動(10分)	移動	
11:55~	昼食・片付け(40分)	グラウンド (雨天時：体育館)	昼食作りをした時のグループに分かれて座ってもらう。 炊き込みご飯と事前に準備した豚汁を配膳し昼食タイム。 食べ終わった食器は調理室に運んでもらう。
12:35~	体育館へ移動(10分)	移動	
12:45~	カラクリ装置作り(110分)	体育館	グループ(家族単位)に分かれて、カラクリ装置作りをしていただきます。
14:35~	カラクリ装置スタート(20分)		各グループで制作した装置を一続きにしてスタート。 ここでも何度かトライ&エラー繰り返しながらみんなでゴールを目指し協力する。
14:55~	閉会：副理事長謝辞(5分)		
15:00~	終了・解散		

家族会 概要 (案)

10:15~11:00 (45分)

昼食作り

体育館

各グループに分かれて炊き込みご飯の仕込み作業をします。(※グループ分けについては、基本家族単位で当日の参加状況に応じて当委員会で振り分けます。)

お米と具材を竹はんごうに入れ作ったものが分かるよう竹に名前を書いてもらいます。

仕込みができればスタッフがコンロへ運びます。



竹飯盒は事前に加工し準備しておきます。竹のサイズにもよりますが、大きいもので3合ほど炊けます。



炭の火が安定するまで時間がかかるので、調理中にスタッフが火を起こしておく。

※雨天の場合はテントを張って行う。

11:00~11:45 (45分)

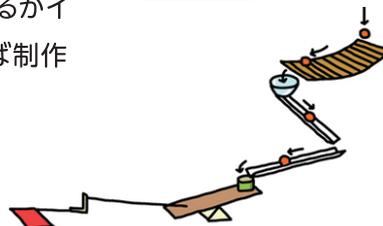
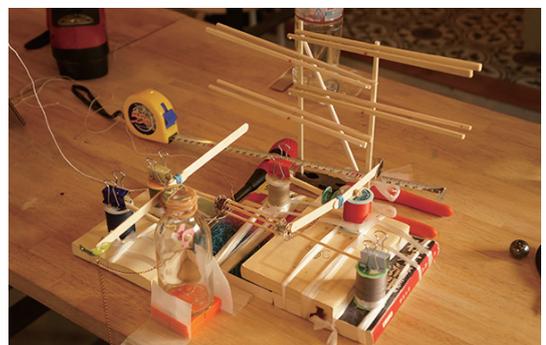
カラクリ装置の説明

体育館

まずはスタッフが事前に作成したカラクリ装置を作動し、カラクリ装置がどんなものか、どのような道具を使ってどんな仕組みになっているのかを見て頂きながら解説します。

その後、各グループに分かれてカラクリ装置を作って頂きます。

昼食ができるまで、まずは基本となる装置作りを皆さんと一緒に作ってみます。どのような仕掛けを作るかイメージを膨らませてもらいながら、時間があれば制作を進めていただいても OK。



11:55~12:35 (40分)

昼食

グラウンド

炊き込みご飯が炊き上がり、蒸らし作業の段階でグラウンドへ移動します。

テーブルは各委員会で別れて座って頂きます。

各自仕込みをした炊き込みご飯と、豚汁を配膳し召し上がって頂きます。

(雨天の場合：昼食は体育館で摂って頂きます。)



豚汁は前日調理し、当日は温めるだけ。

12:45~14:35 (110分)

カラクリ装置作り

体育館

午後からはたっぷりカラクリ装置作りをして頂きます。身の回りにある道具を使い、ビー玉を運んだり、ドミノ倒しを作ったり、自分だけの装置作りを通してトライ&エラーを繰り返しながら想像力を育てていただきます。

14:35~14:55 (20分)

カラクリ装置スタート

体育館

グループごとに制作したカラクリ装置を繋ぎ合わせます。一度ではうまくいかないと思うので、時間が許す限り何度も調整を繰り返しながらゴールまで繋いでいきます。必ず全ての装置が成功するとは限りません。成功させるというのが目的ではありませんが、できる限り成功するようギリギリまで皆さんで力を合わせ工夫して頂きます。後半では事前に委員会で作成した装置が作動しクライマックスを迎えます。

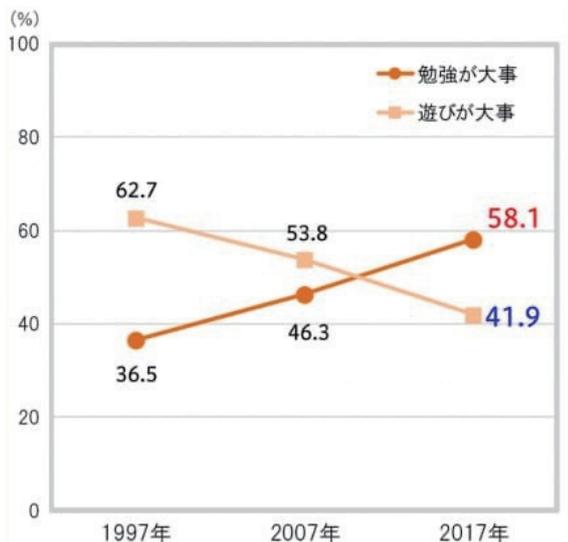
【延期について】

緊急事態宣言・まんえん防止措置等関係なく、コロナウイルス感染状況を考慮し、延期をする場合があります。

その際、会場・昼食等変更する可能性があります。

延期された日程でも同じく、コロナウイルス感染状況で開催できない場合、2022年度の家族会は中止とさせていただきます。

遊びについて（参考資料）



左のグラフは、博報堂生活総合研究所が、子供たちを対象に行ってきたアンケート「こども20年変化」の中の「勉強と遊びどちらが大事か」を抜粋したもの。

調査は平成9年、19年、29年の10年ごとに首都圏の小学校4年生から中学校2年生までの800人（初回のみ1500人）を対象に実施。質問内容はほぼ同じものとし、子供たちの意識や行動の変化を探った。

参考 HP https://www.kyobun.co.jp/news/20170613_03/

【遊びとは何か】

遊びは心身の成長には欠かせない、食事や睡眠、排泄などと同じくらい重要なものです。

子どもは年齢や脳の発達に合わせてさまざまな遊びを取り入れていきます。そのなかで怪我をしたり、傷ついたりして、次に失敗しないために一生懸命考え、行動し、解決策を見出します。

このプロセスこそが子供の脳を育てるのに何よりも重要です。大人から見ると子どもはただ遊んでいるだけに見えるかもしれませんが、子どもは遊びの中から、生きていくうえで大切なことを獲得していきます。

【遊びは子供の発達に大きく影響を及ぼしている】

●創造性や柔軟性を育てる

遊びは、独創性や柔軟性を育てるにもよい影響を与えます。子どもはときに大人が考えつかないような突飛な発想をしますが、これは子どもの脳が柔軟で創造性に溢れているからです。創造性や柔軟性を養うためには、とにかく子どもに自由に遊ばせることが大切です。

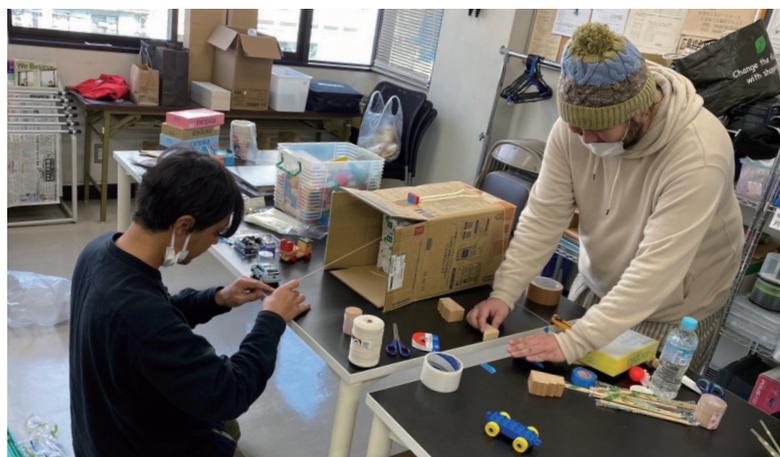
子供の頃からさまざまな遊びをして、さまざまなものに触れて、さまざまな考え方をすることで、大人になってもこれらの力を発揮することができます。



カラクリ装置とは（参考資料）

カラクリ装置作りは「Simple&Creative」単純な作業ですが奥が深く、子供だけではなく大人にも夢中になります。さらに大人になっても必要な力「想像力」と「創造力」どちらも同時に刺激することができます。トライ&エラーを繰り返しながら、次に失敗しないために一生懸命考え、行動し、解決策を見出します。発想次第で色々な展開ができ、人それぞれの個性を表現しやすく好奇心を持って作業して頂けます。子供秘めた想像力と創造力の扉を開くキッカケには最適な手法だと考えます。

そして、最終的に、それぞれのグループが完成させた装置を一続きにし、バラバラだった装置が合わさって一つの作品になり、スタートからゴールまで達した時の達成感と感動をみんなで共有することができます。うまくいかない部分もあると思いますが、そこをまたみんなで考え、工夫することで、グループ単位では想像できなかった解決策も生まれるかもしれません。



会場案内（参考資料）

原田芸術文化交流館やまそら

住所：広島県尾道市原田町梶山田66

HP



MAP



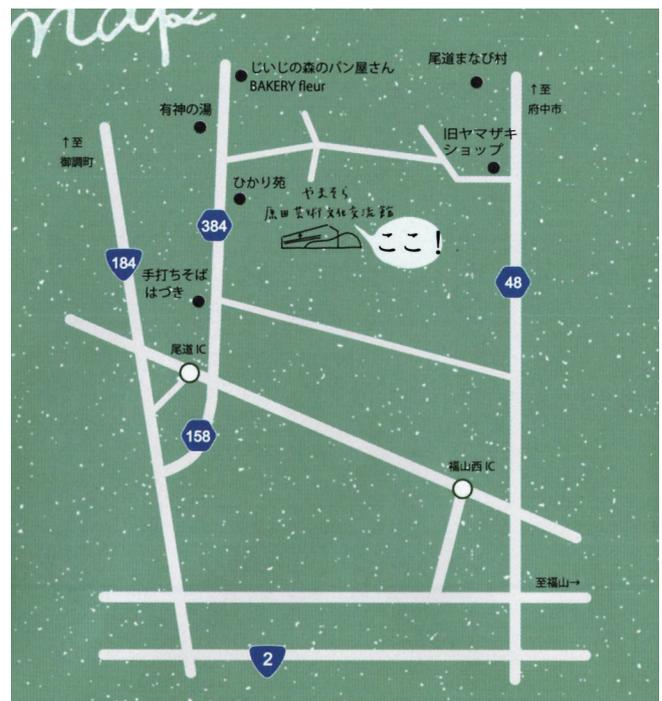
昼食の調理は調理室を使用。調理器具や食器を借りることができる。天候に左右されことなく昼食作りが可能。



閉校した旧原田中学校を地元住民の手で再生させた場所で、現在、CAFE・雑貨店・キッズルーム・彫刻記念室・歴史文化資料室・ギャラリー・レンタルルーム等で構成されています。



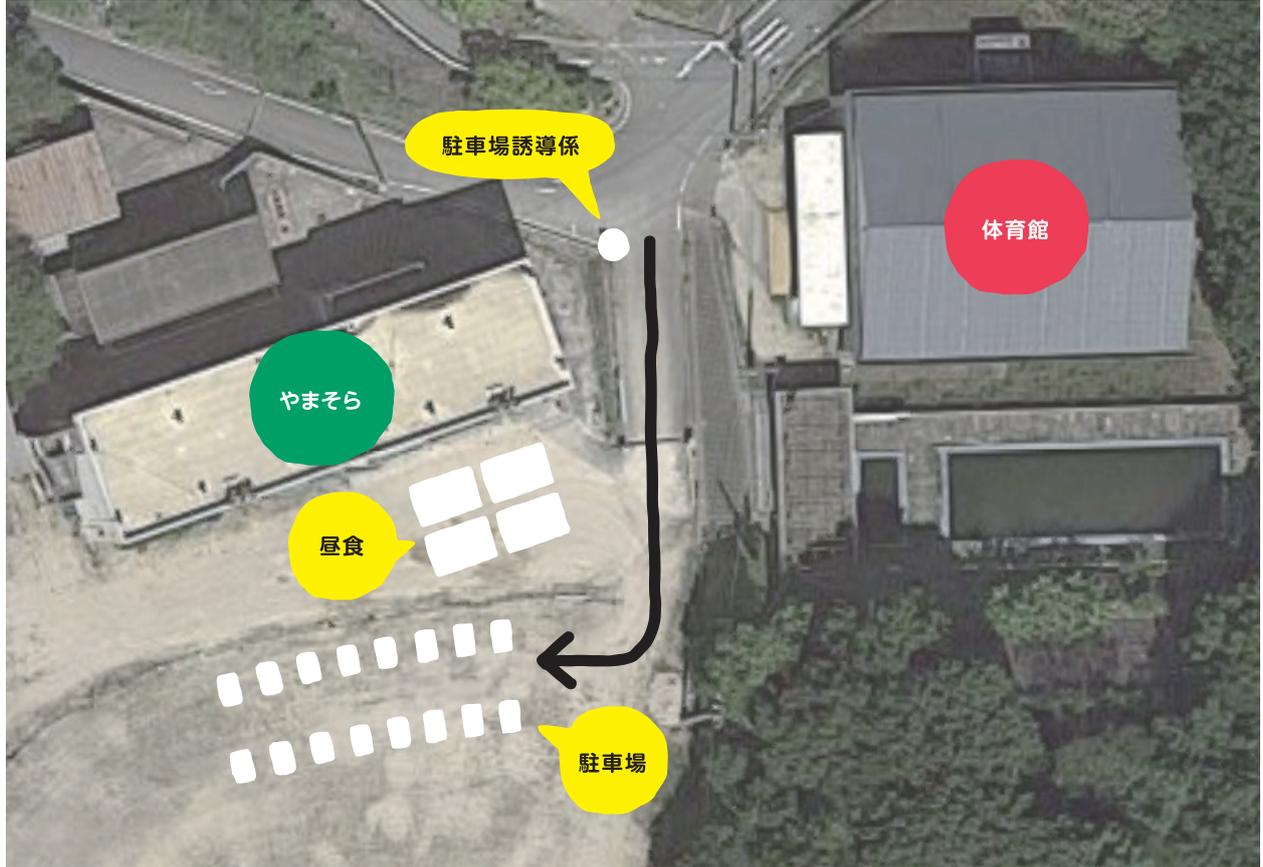
無料で利用できるキッズルームと、オムツ替え授乳室もあるので、小さなお子様も安心してご参加いただけます。



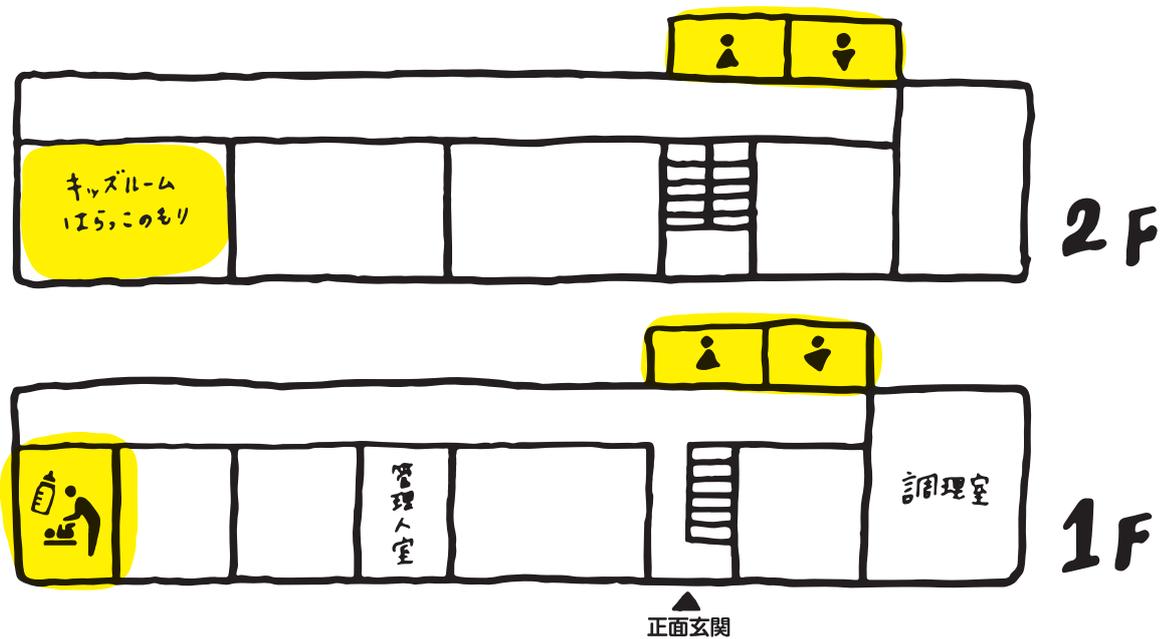
- 尾道駅から車で約25分
- 松永駅から車で約15分

会場レイアウト図 (案)

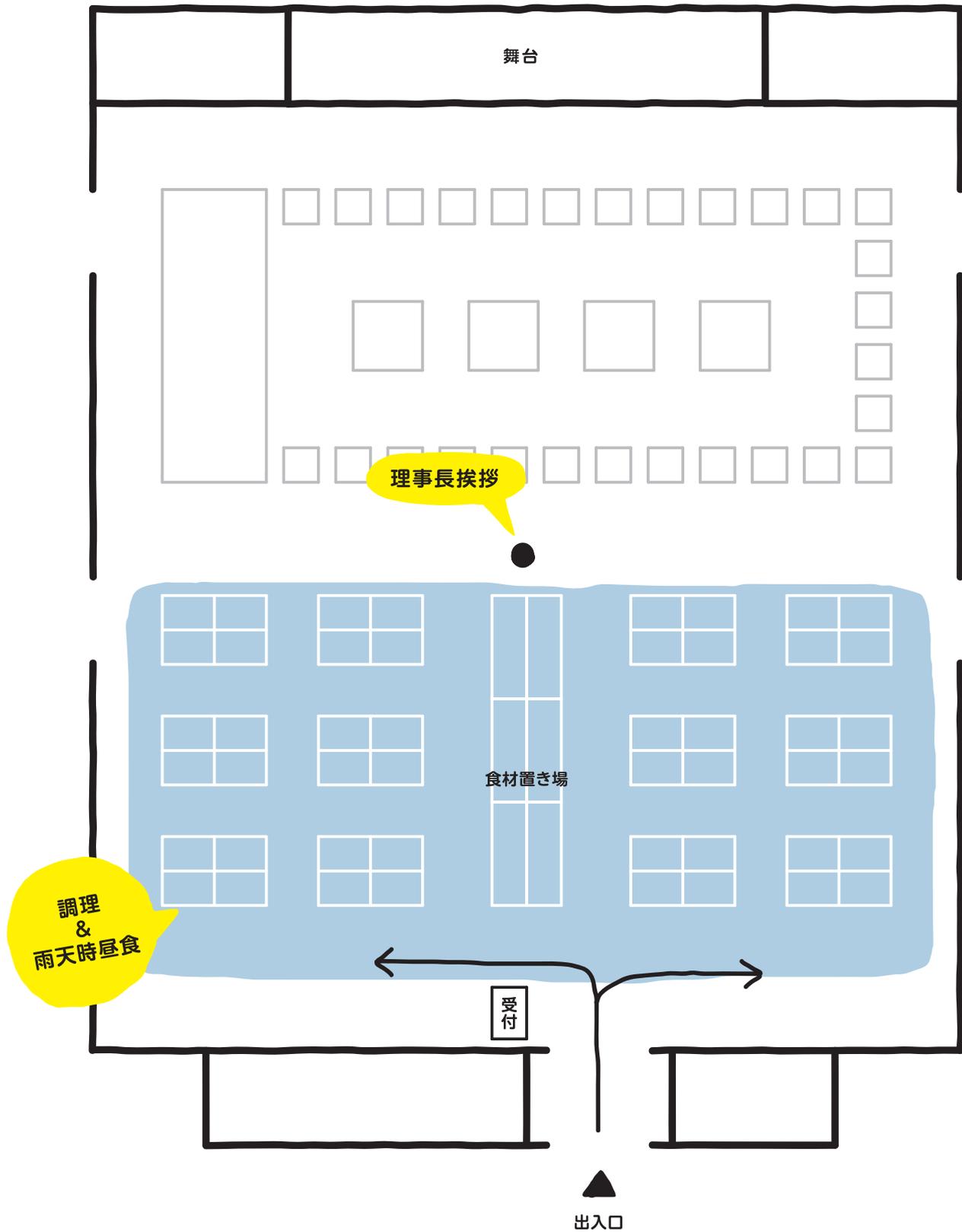
●会場全体図



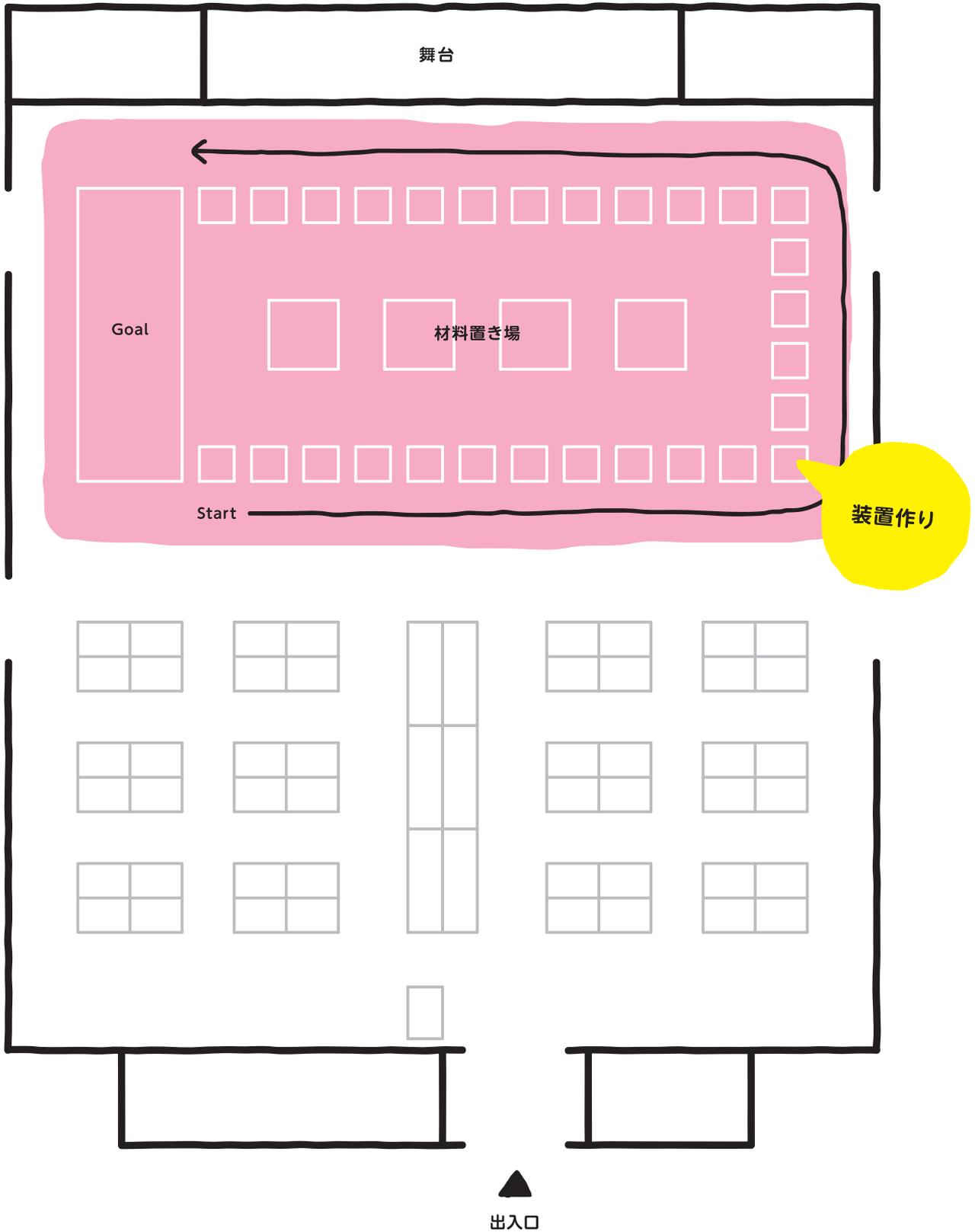
●やまそら館内



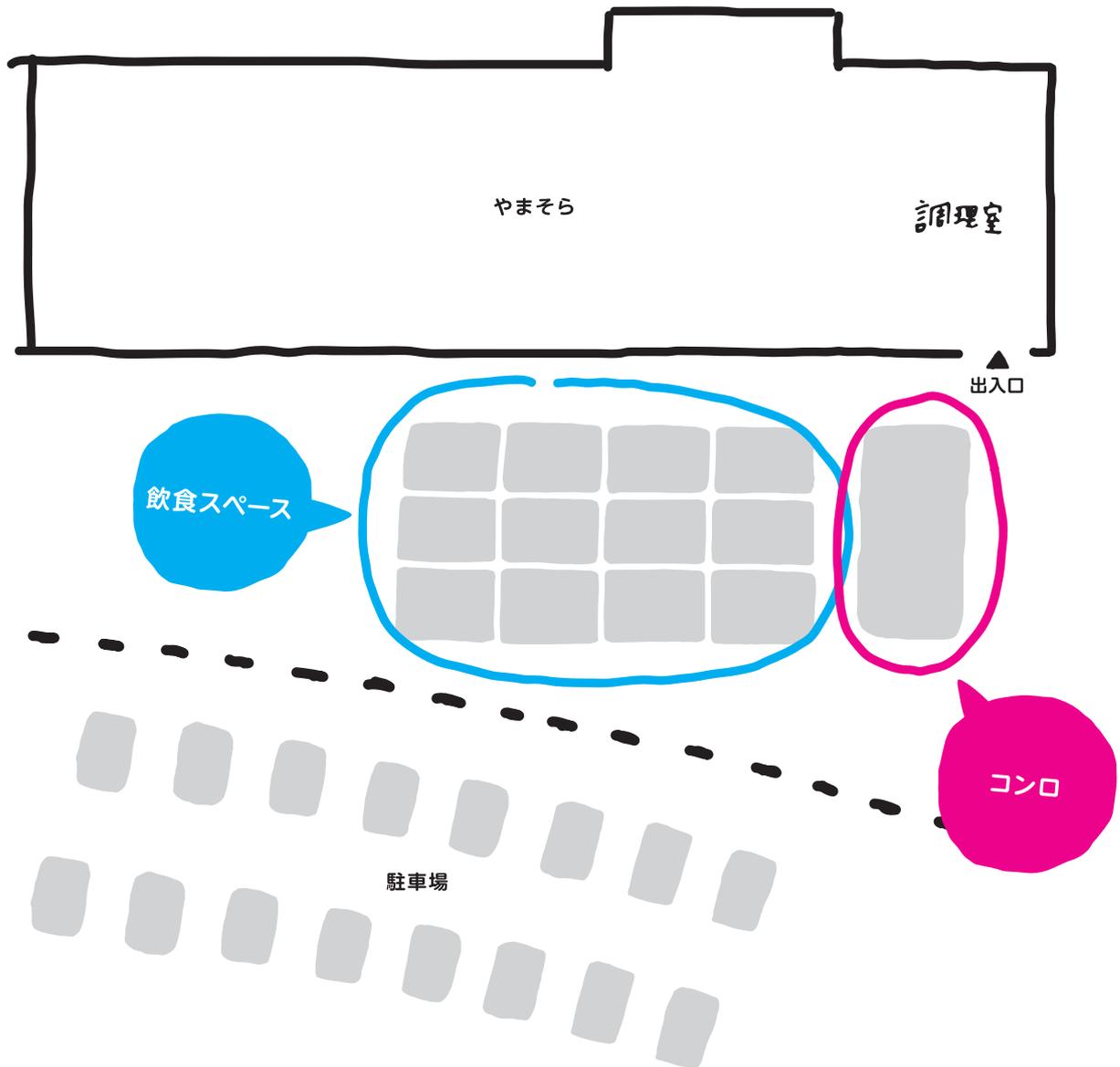
●昼食作り・雨天時昼食 レイアウト図(体育館)



●カラクリ装置作り レイアウト図(体育館)



●昼食時 レイアウト図(グラウンド)



炊き上がった炊き込みご飯・食器・箸などを各テーブルに配る。
食べ終わった食器やゴミを調理室に運び、体育館へ移動。

尾 青 会 発 号
2022年 月 日

会 員 各 位

一般社団法人 尾道青年会議所
理 事 長 今 岡 正 英
副理事長 高 橋 建 太
委 員 長 半 田 祐 喜

家族会のご案内

『そうぞうしよう！カラクリエイト』

拝啓 浅春の候 皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、本年度は『そうぞうしよう！カラクリエイト』と題し、廃校になった中学校を交流施設として再生された「原田芸術文化交流館やまそら」にて、家族会を開催いたします。

楽しい時間を共有し、会員間また会員家族間の交流を深めることは勿論、ご参加頂いた方々にとって学びもある家族会を企画させていただいております。

皆様お忙しい時期とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

日 時 2022年 4月17日(日) 10:00~15:00 (9:30~受付開始)

※コロナウイルス感染状況を考慮し延期をする場合がございます。
延期が決定した際は早急にお伝えいたします。

場 所 原田芸術文化交流館やまそら

住所／広島県尾道市原田町梶山田66 電話／0848-51-6700

服 装 昼食の調理がありますので、ある程度汚れても良い格好でお越してください。

持 ち 物 各自必要に応じて、エプロン・ハンドタオル・帽子又は頭巾・防寒用上着・
スリッパもしくはシューズ・小学生以上はマスク着用

会 費 会員：4,000円 その他3歳以上：500円

返信締切 3月27日(日) 必着

返 信 先 (一社)尾道青年会議所 FAX／0848-20-1112 E-Mail／ojc@urban.ne.jp

返 信 方 法 委員会ごとに取りまとめの上、幹事より FAX かメールで事務局まで返信ください。

そ の 他 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定期的な消毒、体育館の換気等、感染防止対策を実施致します。

参 加 ・ 不参加

お名前 (ふりがな)	族柄	年齢	食べ物等のアレルギーの有無 (※有の場合は名称をご記入ください)
	会員		

そうぞうしよう!

カラクリエイト

K a r a C r e a t e

日時

2022.4.17(日)

10:00～15:00 (9:30～受付開始)

場所

原田芸術文化交流館やましろ

住所:広島県尾道市原田町梶山田66

AM

【竹で炊き込みご飯づくり】



普段、炊飯器を使いスイッチ一つで炊けるご飯ですが、炊飯器以外でもご飯が炊けるということを知り、探究心を持って物事をみることの楽しさを実感してもらいたいと思います。固定概念にとらわれず「当たり前」の陰に隠れていることを発見するには、柔軟な発想や想像力を養うことが大切です。



PM

【カラクリ装置作り】

単純な作業ですが奥が深く、子供だけではなく大人にも夢中になります。トライ＆エラーを繰り返しながら、次に失敗しないために一生懸命考え、解決策を見出します。発想次第で色々な展開ができ、好奇心を持って作業して頂けます。子供の秘めた想像力と創造力の扉を開くキッカケに！



アンケート（案）

今後の活動の参考にさせて頂くため、アンケートの記入にご協力をお願い致します。

参加されたお子さんの年齢

歳

歳

歳

歳

本日の家族会は楽しんでいただけましたか？お子さんのコメントをご記入ください。

家族会を通して、家族や仲間と絆が深まりましたか？

はい

いいえ

カラクリ装置は、イメージ通りに作れましたか？（想像を創造することができましたか？）

はい

いいえ

理由をお書きください。

カラクリ装置作りを通して、「トライ&エラー」の大切さを学ぶきっかけになりましたか？

はい

いいえ

理由をお書きください。また、自分のお子さんにどのような場面で「トライ&エラー」の気持ちを生かして欲しいですか？

大人になってから、どのような場面で想像力が必要だと感じますか？

意見・感想など自由に記入ください。

差出人: 清水麻紀 shimmy.maki@gmail.com
件名: Re: レンタルルーム利用の件
日付: 2022年1月13日 19:57
宛先: 半田祐喜 handa@yuuki-design.jp

清水

半田さま

こちらこそ昨日はありがとうございました。

レンタルルームの予約の件、了解いたしました。

見積もりですが、

4/16 (土)

○レンタル基本料2000円のみ

4/17 (日)

○レンタル基本料3000円のみ

【合計】 5000円

となります。

よろしくお願いいたします。

清水

原田芸術文化交流館-やまそら

広報担当 兼 Yama-sora PERCH CAFE (パーチ カフェ) 店主 清水 麻紀

〒722-0202

広島県尾道市原田町梶山田66

(旧尾道市原田中学校)

開館時間 10:00~16:00 (月曜休館)

T E L & F A X 0848-51-6700

e-mail : shimmy.maki@gmail.com

やまそらFacebook ページ

<https://www.facebook.com/yamasora.harada/>

Yama-sora PERCH CAFE Facebookページ

<https://facebook.com/yamasoraperchcafe/>

やまそらHP

<https://www.yamasora-onomichi.com/>

PERCH CAFE HP

<https://www.yamasora-perchcafe.com/>
